

E5 空冷ヒートポンプ：寒冷地向けズバ暖設備（インバーター）〈R410A〉

目次

〈1〉仕様	E5-2	〈9〉送風機性能線図と静風圧部品選定表	E5-31
(1) 組合せ仕様表	E5-2	〈10〉気流分布、温度分布	E5-41
(2) 室内ユニット仕様表	E5-3	〈11〉据付工事	E5-41
(3) 室外ユニット仕様表	E5-4	(1) 据付場所の選定	E5-41
〈2〉外形寸法図	E5-7	(2) 据付スペース	E5-43
(1) 室外ユニット	E5-7	〈12〉配管設計	E5-45
(2) リモコン	E5-8	〈13〉機外配線図	E5-46
(3) 室内ユニット	E5-9	(1) 室外電源配線（個別配線接続）	E5-46
〈3〉電気配線図	E5-12	(2) 主電源の配線太さおよび開閉器容量	E5-48
(1) 室外ユニット	E5-12	(3) 制御配線の種類と許容長	E5-49
(2) 室内ユニット	E5-13	〈14〉取付部品	E5-50
(1) 室外電源配線（個別配線接続）	E5-46	(1) 取付可能部品表	E5-50
(2) 主電源の配線太さおよび開閉器容量	E5-48		
(3) 制御配線の種類と許容長	E5-49		
〈4〉冷房・暖房能力特性	E5-16		
(1) 能力・入力補正	E5-16		
(2) 霜取補正係数	E5-16		
(3) 冷房配管長補正線図	E5-17		
(4) 暖房配管長補正線図	E5-17		
(5) 冷房風量補正線図（実線：能力、破線：入力）	E5-18		
(6) 暖房風量補正線図（実線：能力、破線：入力）	E5-18		
(7) 容量変化時入力線図	E5-19		
(8) バイパスファクター線図	E5-20		
〈5〉騒音特性	E5-21		
(1) 室外構成ユニット	E5-21		
(2) 室内ユニット	E5-24		
〈6〉重心位置	E5-27		
(1) 室内ユニット	E5-27		
(2) 室外ユニット	E5-27		
〈7〉耐震強度計算	E5-28		
(1) 室外ユニット	E5-28		
(2) 室内ユニット	E5-28		
〈8〉室外ユニットの振動レベル	E5-30		

〈1〉仕様

(1) 組合せ仕様表

50/60Hz

項目		セット形名		PFHV-HP224CM-E	PFHV-HP280CM-E	PFHV-HP450CM-E	
室内ユニット形名				PFAV-P224WCM-E	PFAV-P280WCM-E	PFAV-P450WCM-E	
室外ユニット形名				PUHV-HP224SCM-E	PUHV-HP280SCM-E	PUHV-HP224SCM-E×2台	
標準仕様 注1	冷房	定格冷房能力	kW	20.0 (22.4)	25.0 (28.0)	40.0 (45.0)	
		定格消費電力	セット	kW	6.61/6.62	8.31/8.30	13.36/13.95
			室内	kW	0.74/0.75	0.82/0.81	1.62/2.21
			室外	kW	5.87	7.49	11.74
		運転電流	セット	A	23.12/22.22	27.92/27.32	44.64/45.44
			室内	A	4.3/3.4	3.9/3.3	7.0/7.8
			室外	A	18.82	24.02	37.64
		運転力率	セット	%	82/86	85/87	86/88
			室内	%	49/62	60/71	64/81
	室外		%	90	90	90	
	エネルギー消費効率			3.02/3.02	3.00/3.01	2.99/2.86	
	中間冷房能力	kW		10.4	13.0	-	
	中間消費電力	kW		3.11/3.12	4.13/4.12	-	
	中間冷房エネルギー消費効率			3.34/3.33	3.14/3.15	-	
	SHF			0.81	0.86	0.76	
	暖房	定格暖房能力	kW	22.4 (25.0)	28.0 (31.5)	45.0 (50.0)	
		定格消費電力	セット	kW	6.82/6.83	8.42/8.41	13.78/14.37
			室内	kW	0.74/0.75	0.82/0.81	1.62/2.21
室外			kW	6.08	7.60	12.16	
運転電流		セット	A	23.8/22.9	28.2/27.6	46.0/46.8	
		室内	A	4.3/3.4	3.9/3.3	7.0/7.8	
		室外	A	19.50	24.3	39.0	
運転力率		セット	%	82/86	86/87	86/88	
		室内	%	48/59	49/62	60/71	
	室外	%	90	90	90		
エネルギー消費効率			3.28/3.27	3.32/3.32	3.26/3.13		
中間暖房能力	kW		11.7	14.6	-		
中間消費電力	kW		3.80/3.81	4.01/4.00	-		
中間暖房エネルギー消費効率			3.07/3.07	3.64/3.65	-		
低温暖房能力	kW		20.7	26.1	41.5		
低温消費電力	kW		8.87/8.88	9.73/9.72	16.00/15.59		
APF (東京地区、事務所負荷)				3.9/-	3.6/-	-	

項目		セット形名		PFHV-HP560CM-E	PFHV-HP670CM-E	PFHV-HP800CM-E	
室内ユニット形名				PFAV-P560WCM-E	PFAV-P670WCM-E	PFAV-P800WCM-E	
室外ユニット形名				PUHV-HP280SCM-E×2台	PUHV-HP224SCM-E×3台	PUHV-HP280SCM-E×3台	
標準仕様 注1	冷房	定格冷房能力	kW	50.0 (56.0)	60.0 (67.0)	71.0 (80.0)	
		定格消費電力	セット	kW	17.31/18.33	19.56/20.15	23.92/24.86
			室内	kW	2.34/3.36	1.96/2.55	3.12/4.06
			室外	kW	14.97	17.60	20.8
		運転電流	セット	A	57.52/59.42	65.20/65.70	79.70/81.00
			室内	A	9.5/11.4	8.7/9.2	13.0/14.3
			室外	A	48.02	56.50	66.70
		運転力率	セット	%	86/89	86/88	86/88
			室内	%	65/71	65/80	69/81
	室外		%	90	90	90	
	エネルギー消費効率			2.88/2.72	3.06/2.97	2.96/2.85	
	中間冷房能力	kW		-	-	-	
	中間消費電力	kW		-	-	-	
	中間冷房エネルギー消費効率			-	-	-	
	SHF			0.76	0.81	0.85	
	暖房	定格暖房能力	kW	56.0 (63.0)	63.0 (71.0)	80.0 (90.0)	
		定格消費電力	セット	kW	16.41/17.43	19.06/19.65	23.32/24.26
			室内	kW	2.34/3.36	1.96/2.55	3.12/4.06
室外			kW	14.07	17.10	20.2	
運転電流		セット	A	54.6/56.5	63.5/64.0	77.8/79.1	
		室内	A	9.5/11.4	8.7/9.2	13.0/14.30	
		室外	A	45.13	54.80	64.8	
運転力率		セット	%	86/89	86/88	86/88	
		室内	%	65/71	65/80	69/81	
	室外	%	90	90	90		
エネルギー消費効率			3.41/3.21	3.30/3.20	3.43/3.29		
中間暖房能力	kW		-	-	-		
中間消費電力	kW		-	-	-		
中間暖房エネルギー消費効率			-	-	-		
低温暖房能力	kW		52.2	62.1	78.3		
低温消費電力	kW		19.03/20.05	22.94/23.53	28.28/29.22		
APF (東京地区、事務所負荷)				-	-	-	

注1. 運転特性はJIS B 8615-2の標準条件で運転したときの数値です。

注2. () 内は最大値です。(消費電力は〈4〉冷房・暖房能力特性「(7) 容量変化時入力線図」を参照)

(2) 室内ユニット仕様表

室内 ユニ ット	送 風 機	形名	—	PFAV-P224WCM-E	PFAV-P280WCM-E
		定格電源	—	三相200V 50/60Hz	三相200V 50/60Hz
		外形寸法 (H×W×D)	mm	1748×980×485	1748×1200×485
		外装	—	鋼板粉体塗装 マンセル〈5Y8/1〉	鋼板粉体塗装 マンセル〈5Y8/1〉
		熱交換器形式	—	クロスフィン	クロスフィン
		形式×個数	—	シロッコファン×1	シロッコファン×2
		風量	m ³ /min	70	90
		機外静圧	Pa	30 注2	30 注2
		電動機出力	kW	1.5	1.5
		始動電流	A	50.6/44	50.6/44
		防音・断熱材	—	フェルト	フェルト
		エアフィルター	—	不織布	不織布
		ドレン配管サイズ	—	Rc1	Rc1
運転音 (A特性値)	dB	53/53	55/55		
製品質量	kg	124	148		

注1. 50Hz地区の場合、モータープーリー径(可変プーリー)をφ93.9(出荷時はφ77.9)に調整した値を示します。

注2. 50Hz地区の場合、モータープーリー径(可変プーリー)をφ140(出荷時はφ116.7)に調整した値を示します。

室内 ユニ ット	送 風 機	形名	—	PFAV-P450WCM-E	PFAV-P560WCM-E
		定格電源	—	三相200V 50/60Hz	三相200V 50/60Hz
		外形寸法 (H×W×D)	mm	1899×1200×635	1899×1420×635
		外装	—	鋼板粉体塗装 マンセル〈5Y8/1〉	鋼板粉体塗装 マンセル〈5Y8/1〉
		熱交換器形式	—	クロスフィン	クロスフィン
		形式×個数	—	シロッコファン×1	シロッコファン×1
		風量	m ³ /min	140	180
		機外静圧	Pa	30/130	30/130
		電動機出力	kW	2.2	3.7
		始動電流	A	59.6/52.2	112/96
		防音・断熱材	—	フェルト	フェルト
		エアフィルター	—	不織布	不織布
		ドレン配管サイズ	—	Rc1 1/4	Rc1 1/4
運転音 (A特性値)	dB	58/60	59/62		
製品質量	kg	217	255		

室内 ユニ ット	送 風 機	形名	—	PFAV-P670WCM-E	PFAV-P800WCM-E
		定格電源	—	三相200V 50/60Hz	三相200V 50/60Hz
		外形寸法 (H×W×D)	mm	1830×1750×1064	1830×1750×1064
		外装	—	鋼板粉体塗装 マンセル〈5Y8/1〉	鋼板粉体塗装 マンセル〈5Y8/1〉
		熱交換器形式	—	クロスフィン	クロスフィン
		形式×個数	—	シロッコファン×1	シロッコファン×1
		風量	m ³ /min	210	260
		機外静圧	Pa	100/250	100/310
		電動機出力	kW	3.7	5.5
		始動電流	A	112/96	130/110
		防音・断熱材	—	フェルト	フェルト
		エアフィルター	—	PPハニカム織	PPハニカム織
		ドレン配管サイズ	—	上部：Rc1 1/4メス、下部：Rc1メス	上部：Rc1 1/4メス、下部：Rc1メス
運転音 (A特性値)	dB	63/63	65/65		
製品質量	kg	410	425		

(3) 室外ユニット仕様表

セット形名			P224形	P280形	
室外 ユニ ット	室外構成ユニット形名	—	PUHV-HP224SCM-E	PUHV-HP280SCM-E	
	定格電源	—	三相200V 50/60Hz	三相200V 50/60Hz	
	外形寸法 (H×W×D)	mm	1650×920×760	1650×920×760	
	外 装		溶融亜鉛メッキ鋼板 マンセル<5Y8/1>	溶融亜鉛メッキ鋼板 マンセル<5Y8/1>	
	熱交換器形式	—	クロスフィン	クロスフィン	
	圧縮機	形式×個数	—	全密閉形×1	全密閉形×1
		始動方式/称呼出力	kW	インバーター/5.3	インバーター/6.7
		1日の冷凍能力	法定トン	4.98	5.91
		クランクケースヒーター	kW	0.045	0.045
	送風機	形式×個数	—	プロペラファン	プロペラファン
		風 量	m ³ /min	185	185
		電動機出力	kW	0.35	0.46
		始動電流	A	15	15
	保護装置	霜取方式	—	リバースサイクル	リバースサイクル
		圧力開閉器	—	高圧側4.15MPa	高圧側4.15MPa
		圧縮機	—	過電流保護・過昇保護	過電流保護・過昇保護
		送風機	—	温度開閉器 (内蔵)	温度開閉器 (内蔵)
		運転音 (A特性値)	dB	56	57
	運転音 (A特性値) [外気-15℃暖房時]	dB	61	62	
	製品質量	kg	200	220	
冷媒配管 寸法	ガス配管	mm	φ 19.05	φ 22.2	
	液配管	mm	φ 12.7	φ 12.7	
冷媒	種類/出荷時封入量	kg	R410A×6.5	R410A×9.0	
	制御方式	—	電子膨張弁	電子膨張弁	
	冷凍機油 (種類×封入量)	ℓ	エステル油 (MEL32) ×3.0	エステル油 (MEL32) ×3.0	
	冷媒配管長/高低差	m	実長150/50 (冷房の場合、高低差は外気温度により異なります) 注1		

注1. 室外ユニットが上: 50m、室外ユニットが下: 40m (0℃以上) ~15m (0℃~5℃)。

セット形名		P450形			
室外ユニット	室外構成ユニット形名	—	PUHV-HP224SCM-E	PUHV-HP224SCM-E	
	定格電源	—	三相200V 50/60Hz		
	外形寸法 (H×W×D)	mm	1650×920×760	1650×920×760	
	外装		溶融亜鉛メッキ鋼板 マンセル<5Y8/1>	溶融亜鉛メッキ鋼板 マンセル<5Y8/1>	
	熱交換器形式	—	クロスフィン	クロスフィン	
	圧縮機	形式×個数	—	全密閉形×1	全密閉形×1
		始動方式/ 称出出力	kW	インバーター/5.3	インバーター/5.3
		1日の冷凍能力	法定トン	4.98	4.98
		クランクケースヒーター	kW	0.045	0.045
	送風機	形式×個数	—	プロペラファン	プロペラファン
		風量	m ³ /min	185	185
		電動機出力	kW	0.35	0.35
		始動電流	A	15	15
	保護装置	霜取方式	—	リバースサイクル	リバースサイクル
		圧力開閉器	—	高圧側4.15MPa	高圧側4.15MPa
		圧縮機	—	過電流保護・過昇保護	過電流保護・過昇保護
		送風機	—	温度開閉器 (内蔵)	温度開閉器 (内蔵)
	運転音 (A特性値)	dB	59		
運転音 (A特性値) [外気-15℃暖房時]	dB	64			
製品質量	kg	200	200		
冷媒配管寸法	ガス配管	mm	φ19.05	φ19.05	
	液配管	mm	φ12.7	φ12.7	
冷媒	種類/出荷時封入量	kg	R410A×6.5	R410A×6.5	
	制御方式	—	電子膨張弁	電子膨張弁	
冷凍機油 (種類×封入量)	ℓ	エステル油 (MEL32) ×3.0			
冷媒配管長/高低差	m	実長150/50 (冷房の場合、高低差は外気温度により異なります) 注1			

セット形名		P560形			
室外ユニット	室外構成ユニット形名	—	PUHV-HP280SCM-E	PUHV-HP280SCM-E	
	定格電源	—	三相200V 50/60Hz		
	外形寸法 (H×W×D)	mm	1650×920×760	1650×920×760	
	外装		溶融亜鉛メッキ鋼板 マンセル<5Y8/1>	溶融亜鉛メッキ鋼板 マンセル<5Y8/1>	
	熱交換器形式	—	クロスフィン	クロスフィン	
	圧縮機	形式×個数	—	全密閉形×1	全密閉形×1
		始動方式/ 称出出力	kW	インバーター/6.7	インバーター/6.7
		1日の冷凍能力	法定トン	5.91	5.91
		クランクケースヒーター	kW	0.045	0.045
	送風機	形式×個数	—	プロペラファン	プロペラファン
		風量	m ³ /min	185	185
		電動機出力	kW	0.46	0.46
		始動電流	A	15	15
	保護装置	霜取方式	—	リバースサイクル	リバースサイクル
		圧力開閉器	—	高圧側4.15MPa	高圧側4.15MPa
		圧縮機	—	過電流保護・過昇保護	過電流保護・過昇保護
		送風機	—	温度開閉器 (内蔵)	温度開閉器 (内蔵)
	運転音 (A特性値)	dB	60		
運転音 (A特性値) [外気-15℃暖房時]	dB	65			
製品質量	kg	220	220		
冷媒配管寸法	ガス配管	mm	φ22.2	φ22.2	
	液配管	mm	φ12.7	φ12.7	
冷媒	種類/出荷時封入量	kg	R410A×9.0	R410A×9.0	
	制御方式	—	電子膨張弁	電子膨張弁	
冷凍機油 (種類×封入量)	ℓ	エステル油 (MEL32) ×3.0			
冷媒配管長/高低差	m	実長150/50 (冷房の場合、高低差は外気温度により異なります) 注1			

注1. 室外ユニットが上: 50m、室外ユニットが下: 40m (0℃以上) ~15m (0℃~5℃)、室外ユニット間は0.1m以下。

セット形名		P670形		
室外構成ユニット形名	—	PUHV-HP224SCM-E	PUHV-HP224SCM-E	PUHV-HP224SCM-E
定格電源	—	三相200V 50/60Hz		
外形寸法 (H×W×D)	mm	1650×920×760	1650×920×760	1650×920×760
外装		溶融亜鉛メッキ鋼板 マンセル<5Y8/1>	溶融亜鉛メッキ鋼板 マンセル<5Y8/1>	溶融亜鉛メッキ鋼板 マンセル<5Y8/1>
熱交換器形式	—	クロスフィン	クロスフィン	クロスフィン
形式×個数	—	全密閉形×1	全密閉形×1	全密閉形×1
始動方式/称呼出力	kW	インバーター/5.3	インバーター/5.3	インバーター/5.3
1日の冷凍能力	法定トン	4.98	4.98	4.98
クランクケースヒーター	kW	0.045	0.045	0.045
形式×個数	—	プロペラファン	プロペラファン	プロペラファン
風量	m³/min	185	185	185
電動機出力	kW	0.35	0.35	0.35
始動電流	A	15	15	15
霜取方式	—	リバースサイクル	リバースサイクル	リバースサイクル
圧力開閉器	—	高圧側4.15MPa	高圧側4.15MPa	高圧側4.15MPa
圧縮機	—	過電流保護・過昇保護	過電流保護・過昇保護	過電流保護・過昇保護
送風機	—	温度開閉器 (内蔵)	温度開閉器 (内蔵)	温度開閉器 (内蔵)
運転音 (A特性値)	dB	62		
運転音 (A特性値) [外気-15℃暖房時]	dB	67		
製品質量	kg	200	200	200
冷媒配管寸法	ガス配管	mm	φ19.05	φ19.05
	液配管	mm	φ12.7	φ12.7
冷媒	種類/出荷時封入量	kg	R410A×6.5	R410A×6.5
	制御方式	—	電子膨張弁	電子膨張弁
冷凍機油 (種類×封入量)	ℓ	エステル油 (MEL32) ×3.0		
冷媒配管長/高低差	m	実長150/50 (冷房の場合、高低差は外気温度により異なります) 注1		

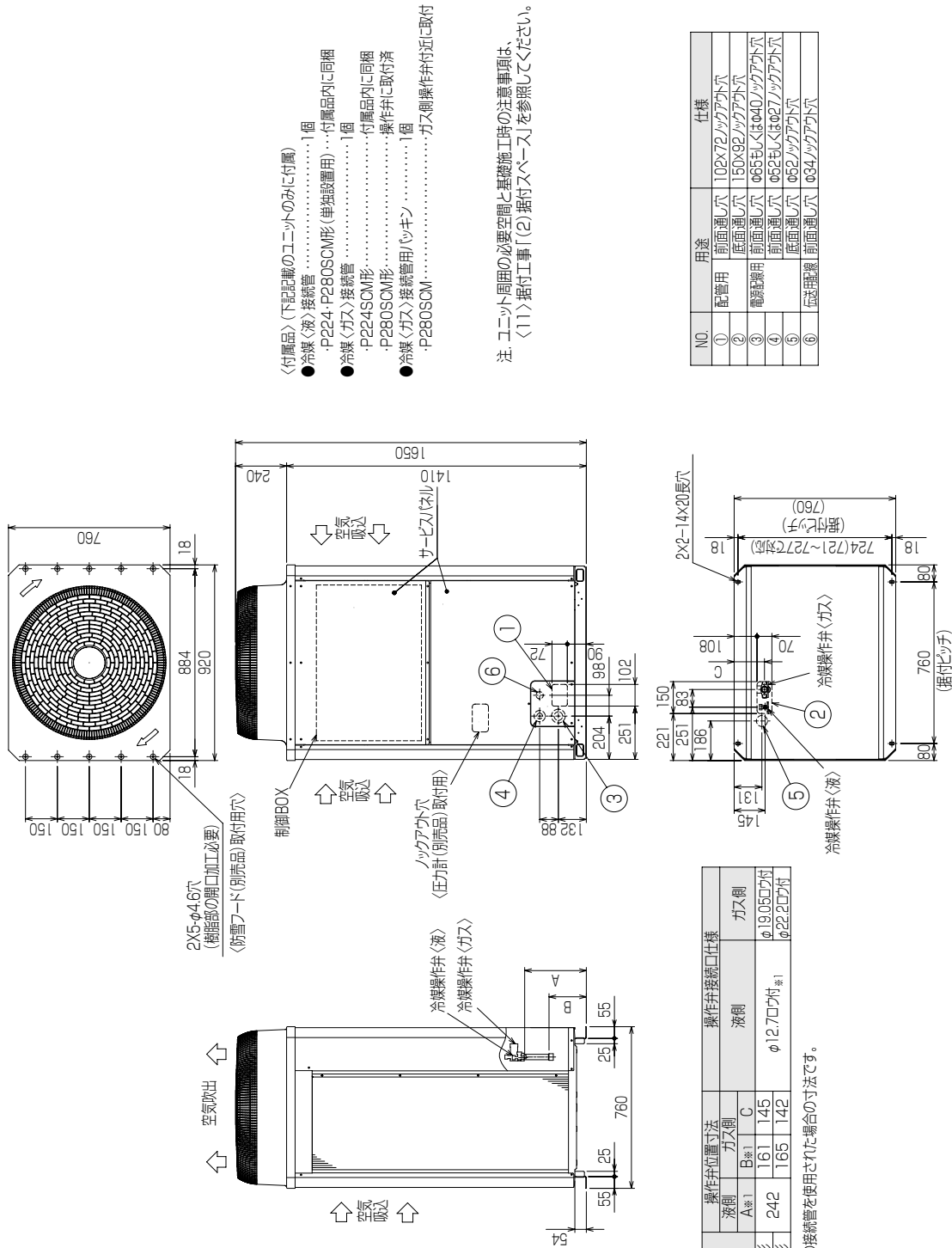
セット形名		P800形		
室外構成ユニット形名	—	PUHV-HP280SCM-E	PUHV-HP280SCM-E	PUHV-HP280SCM-E
定格電源	—	三相200V 50/60Hz		
外形寸法 (H×W×D)	mm	1650×920×760	1650×920×760	1650×920×760
外装		溶融亜鉛メッキ鋼板 マンセル<5Y8/1>	溶融亜鉛メッキ鋼板 マンセル<5Y8/1>	溶融亜鉛メッキ鋼板 マンセル<5Y8/1>
熱交換器形式	—	クロスフィン	クロスフィン	クロスフィン
形式×個数	—	全密閉形×1	全密閉形×1	全密閉形×1
始動方式/称呼出力	kW	インバーター/6.7	インバーター/6.7	インバーター/6.7
1日の冷凍能力	法定トン	5.91	5.91	5.91
クランクケースヒーター	kW	0.045	0.045	0.045
形式×個数	—	プロペラファン	プロペラファン	プロペラファン
風量	m³/min	185	185	185
電動機出力	kW	0.46	0.46	0.46
始動電流	A	15	15	15
霜取方式	—	リバースサイクル	リバースサイクル	リバースサイクル
圧力開閉器	—	高圧側4.15MPa	高圧側4.15MPa	高圧側4.15MPa
圧縮機	—	過電流保護・過昇保護	過電流保護・過昇保護	過電流保護・過昇保護
送風機	—	温度開閉器 (内蔵)	温度開閉器 (内蔵)	温度開閉器 (内蔵)
運転音 (A特性値)	dB	63		
運転音 (A特性値) [外気-15℃暖房時]	dB	68		
製品質量	kg	220	220	220
冷媒配管寸法	ガス配管	mm	φ22.2	φ22.2
	液配管	mm	φ12.7	φ12.7
冷媒	種類/出荷時封入量	kg	R410A×9.0	R410A×9.0
	制御方式	—	電子膨張弁	電子膨張弁
冷凍機油 (種類×封入量)	ℓ	エステル油 (MEL32) ×3.0		
冷媒配管長/高低差	m	実長150/50 (冷房の場合、高低差は外気温度により異なります) 注1		

注1. 室外ユニットが上: 50m、室外ユニットが下: 40m (0℃以上) ~15m (0℃~5℃)、室外ユニット間は0.1m以下。

〈2〉外形寸法図

(1) 室外ユニット

●PUHV-HP224, 280SCM-E



- 〈付属品〉(下記記載のユニットのみに付属)
- 冷媒<液>接続管 1個
 - P224-P280SCM形(単独設置用).....付属品内に同梱
 - 冷媒<ガス>接続管 1個
 - P224SCM形.....付属品内に同梱
 - P280SCM形.....操作弁に取付済
 - 冷媒<ガス>接続管用/ツキン 1個
 - P280SCM.....ガス側操作弁付近に取付

注 ユニット周囲の必要空間と基礎施工時の注意事項は、
 〈11〉据付工事「(2) 据付スペース」を参照してください。

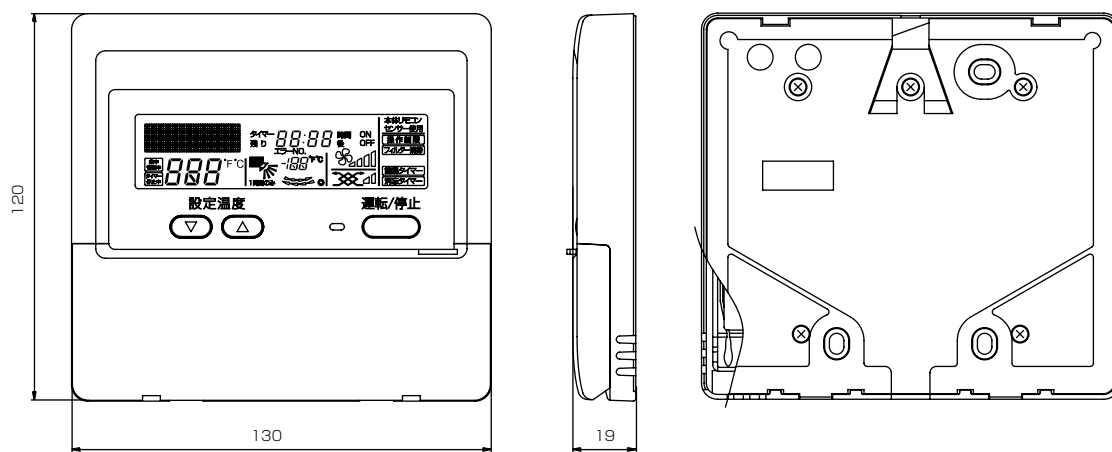
NO.	用途	仕様
①	配管用	前面通し穴 102x72 ックアクト穴
②		底面通し穴 150x92 ックアクト穴
③	機器設置用	前面通し穴 065もしくはφ40 ックアクト穴
④		前面通し穴 052もしくはφ27 ックアクト穴
⑤		底面通し穴 052 ックアクト穴
⑥	伝送機器用	前面通し穴 034 ックアクト穴

接続管仕様	操作弁位置寸法		操作弁接続口仕様	
	液側	ガス側	液側	ガス側
形名	A*1	C		
P224SCM形	242	161 145	φ12.7ロウ付	φ19.05ロウ付
P280SCM形	165 142		φ22.2ロウ付	

*1...付属の接続管を使用した場合の寸法です。

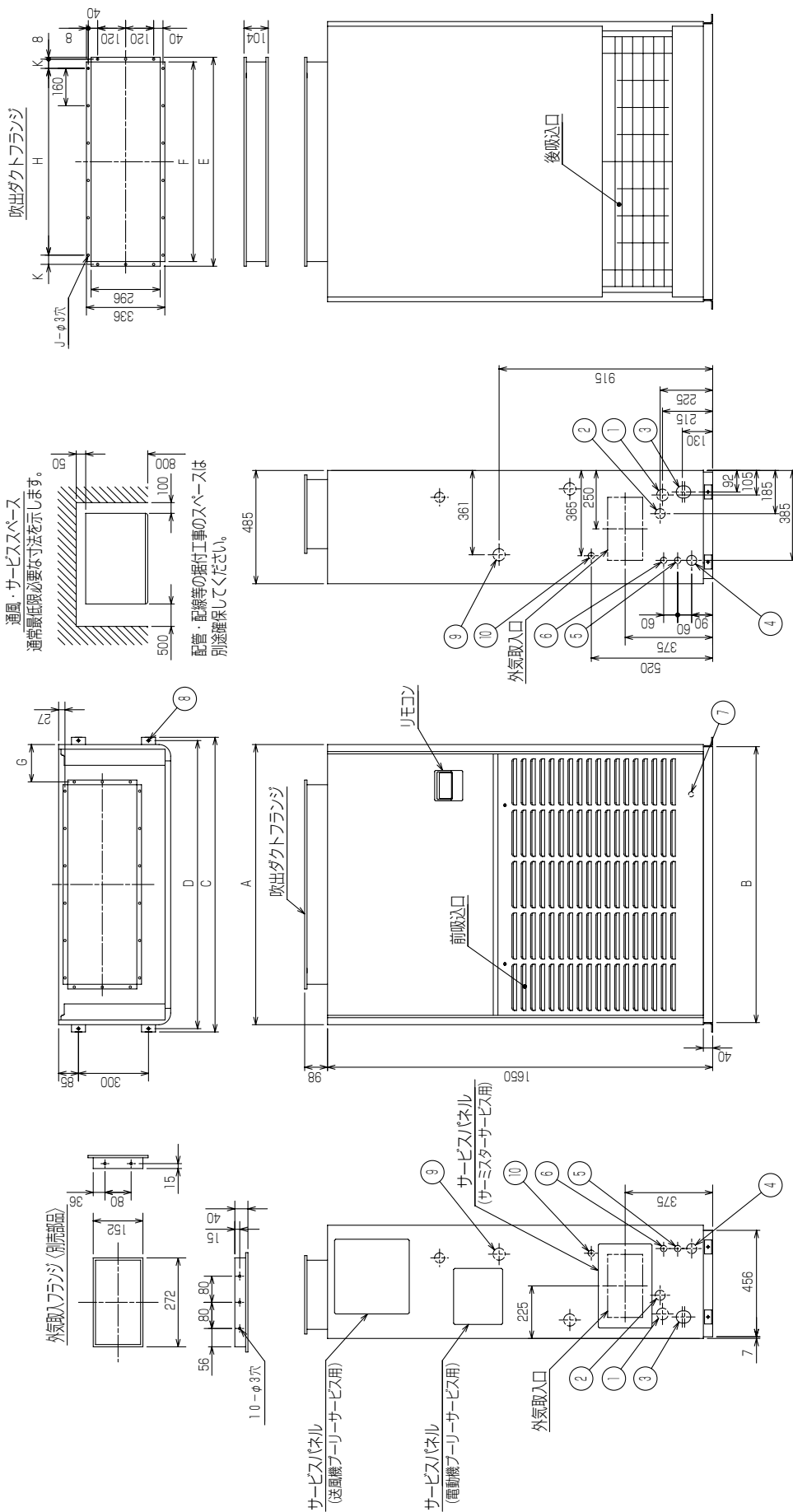
(2) リモコン

(a) ワイヤードリモコン (室内ユニット操作部)



(3) 室内ユニット

●PFAV-P224, P280WCM-E

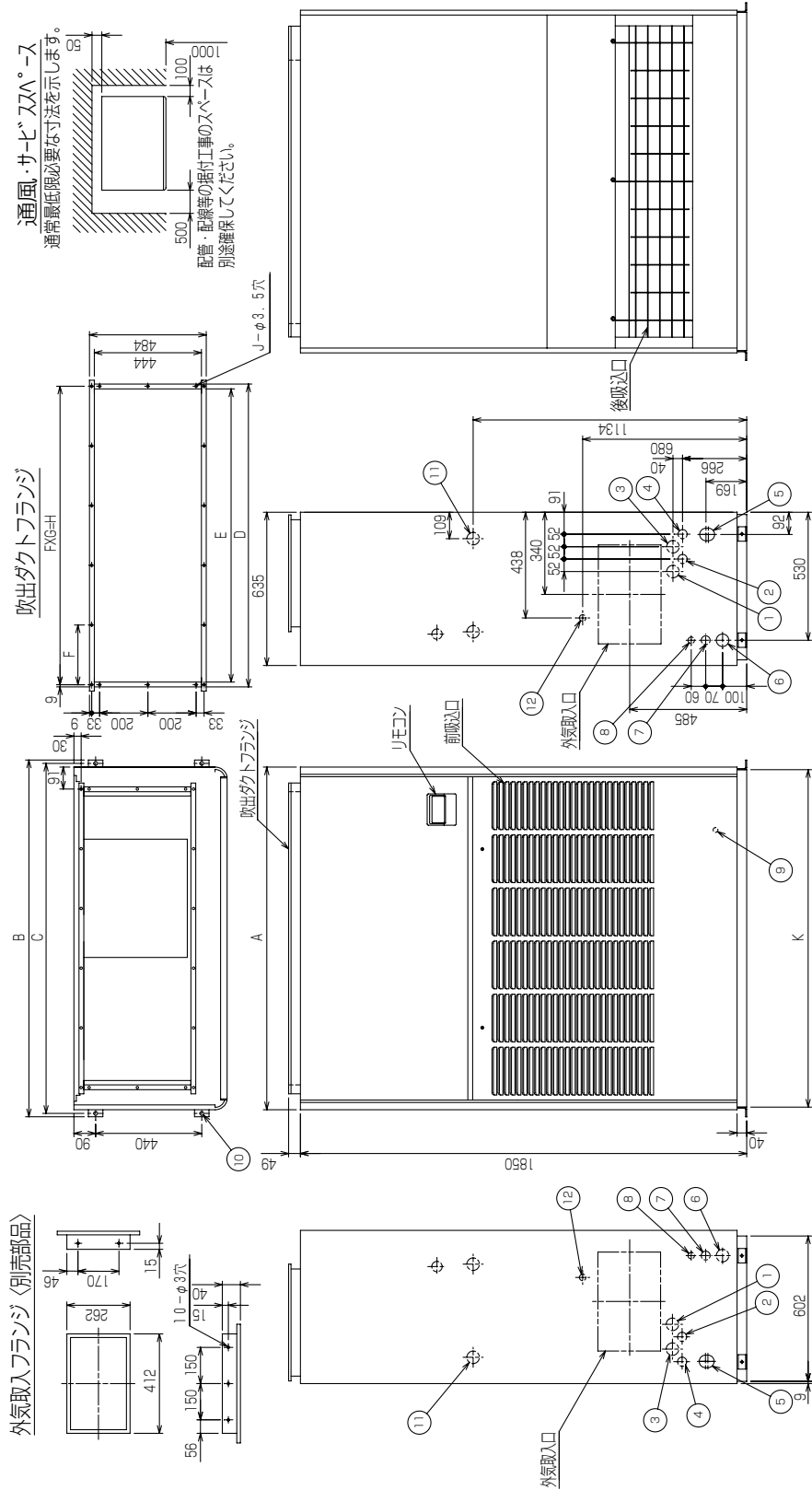


注1. 伝送線と電圧2.00V以上の配線は必ず分けた経路としてください。
注2. 設置する部屋の気密性が高い場合、室内が負圧となり、部屋の扉が開かない等の問題が発生する場合がありますので、室内が負圧にならないよう通気孔等を設けてください。

NO.	名称	NO.	名称
1	冷媒配管<ガス>...φ12付付	6	室内外連絡線穴、伝送線穴...φ27
2	冷媒配管<液>...φ12.7付付	7	アース端子 (制御箱内に設置) ...5芯*
3	ドリフ穴...Rc1	8	基礎ボルト穴...4-φ12
4	装置電圧穴...φ43	9	透湿線加湿器配管穴...φ52
5	電線穴...φ27	10	加湿器配管穴...φ27

	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L
PFAV-P224WCM-E	860	962	1042	1014	715	675	108	640	16	29.5	19.05
PFAV-P280WCM-E	1200	1182	1262	1234	895	835	160	800	18	39.5	22.2

●PFAV-P450, P560WCM-E



注1. 伝送線と電圧200V以上の配線は必ず分けた経路として
ください。

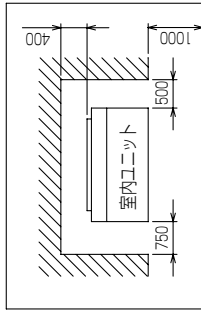
2. 設置する部屋の気密性が高い場合、室内が負圧となり、
部屋の扉が開かない等の問題が発生する場合がありますの
で室内が負圧にならないような通気孔等を設けてください。

NO.	名称	NO.	名称
1	No.1 冷媒配管<ガス>...φ12.7ロウ付	7	電線穴...φ37
2	No.1 冷媒配管<液>...φ12.7ロウ付	8	室内外連絡線穴伝送線穴...φ27
3	No.2 冷媒配管<ガス>...φ12.7ロウ付	9	アース端子(前扉側に設置)...5穴
4	No.2 冷媒配管<液>...φ12.7ロウ付	10	基礎ボルト穴...4-φ12
5	ドレン穴...Rc1/4	11	透気筒加湿器配管穴...φ52
6	装置電源穴...φ52	12	加湿器配管穴...φ27

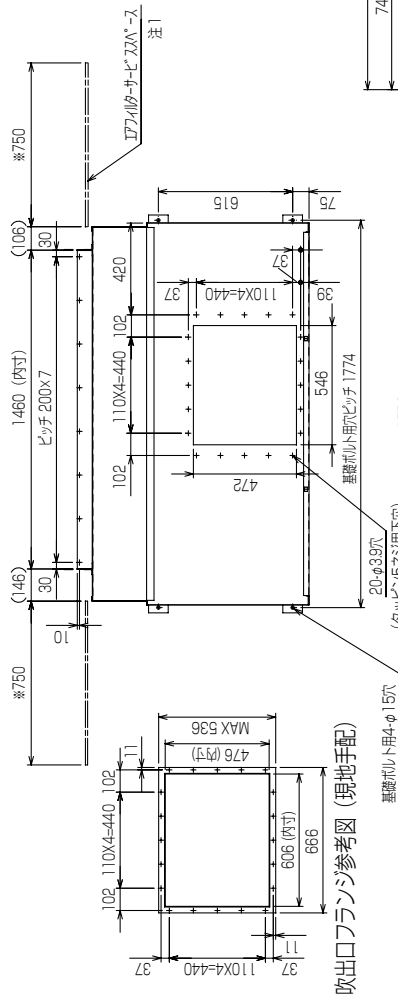
	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L
PFAV-P450WCM-E	1200	1258	1230	1046	1006	257	4	1028	16	1178	19,05
PFAV-P560WCM-E	1420	1478	1450	1255	1215	247	5	1235	18	1398	22,2

●PFAV-P670, P800WCM-E

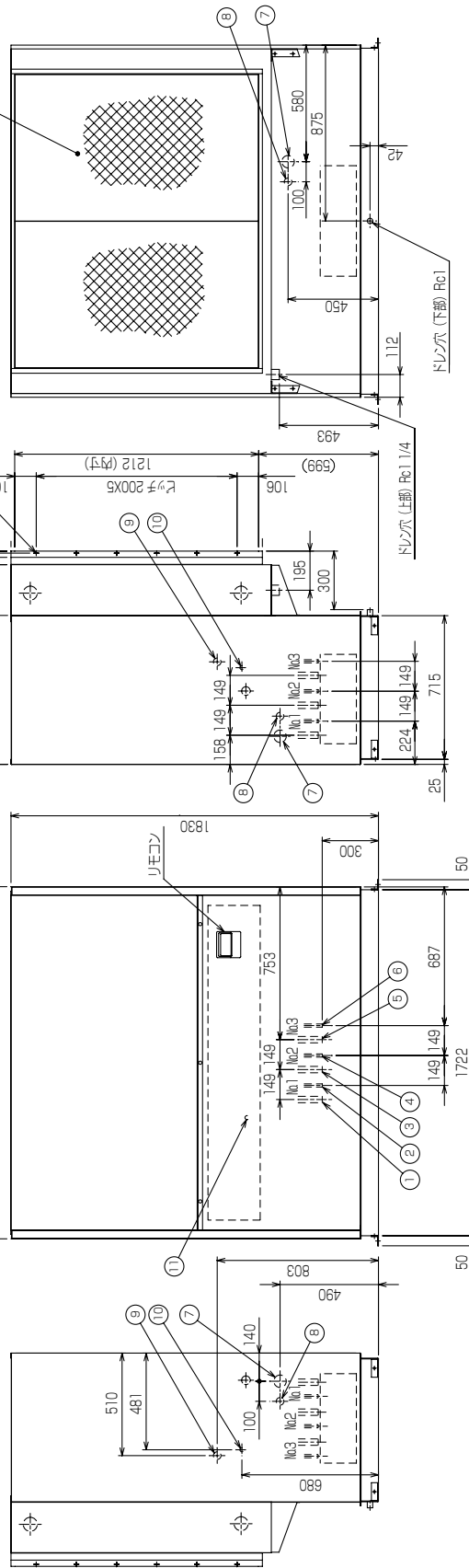
通風・サービスペース
 図寸法は最小寸法を示します。



配管・配線等の据付工事のスペースは別途確保してください。
 また、エアフィルターのサービスペースを本体右側から行う場合は、図中※印の寸法を確保してください。



吹出口フランジ参考図 (現地手配)



- 注1. エアフィルターサービスペース (※印) の寸法をユニットの左側面又は右側面に必ず確保してください。
 2. 設置する部屋の気密性が高い場合、室内が負圧となり、部屋の扉が開かない等の問題が発生する場合がありますので、室内が負圧にならないよう換気孔等を設けてください。
 3. 伝送線と電圧200V以上の配線は、必ず分けた経路としてください。

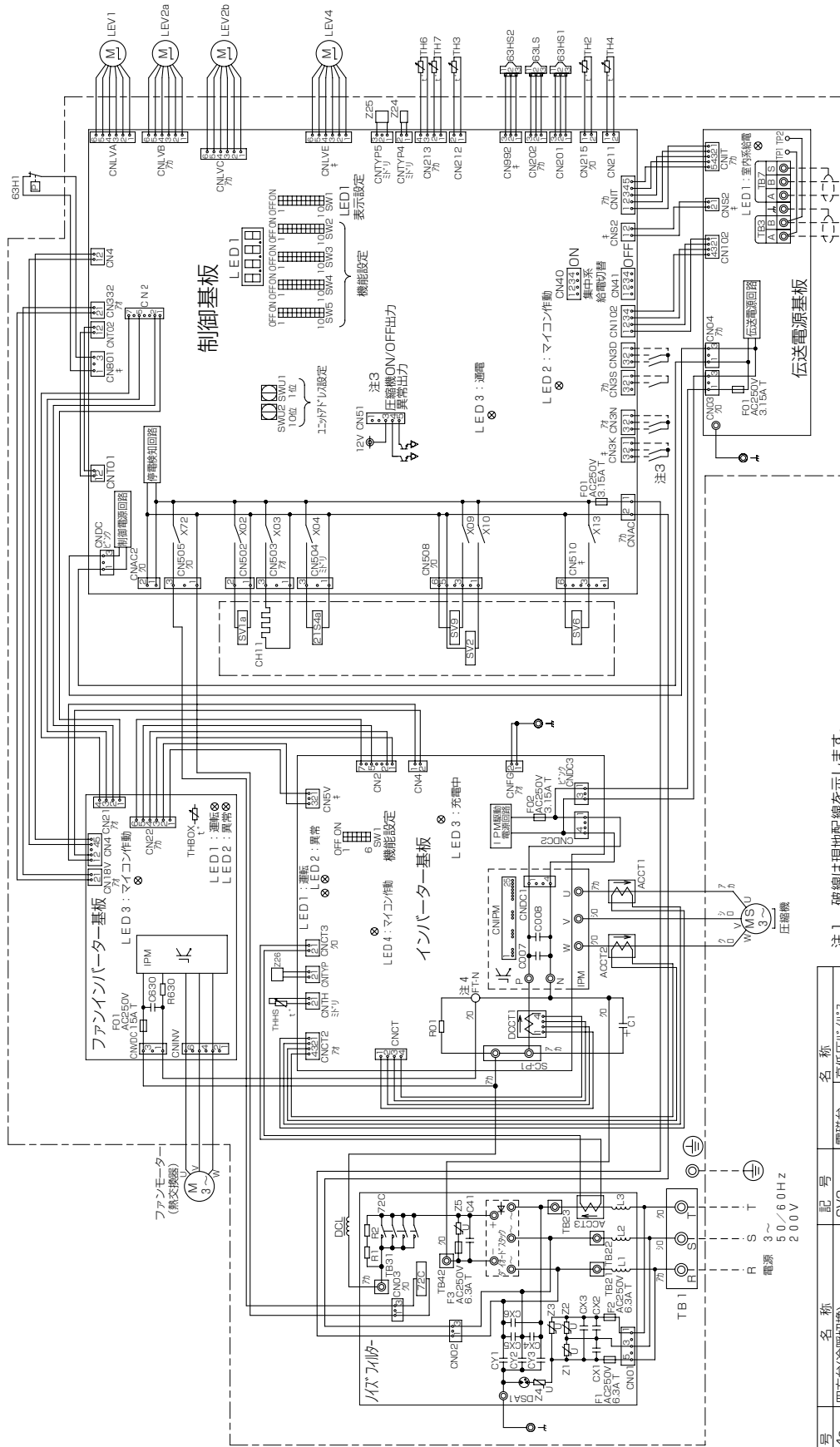
NO.	名称	名称
1	※標準(付) φA<ロウ付>	電源穴
2	No.1 冷媒管(液) φ12<ロウ付>	室内外連絡穴、伝送線穴 φ38<ロックアウト穴>
3	No.2 冷媒管(ガス) φA<ロウ付>	加湿器設置接続口 φ38<ロックアウト穴>
4	No.2 冷媒管(液) φ12<ロウ付>	加湿器電源穴 φ22<ロックアウト穴>
5	No.3 冷媒管(ガス) φA<ロウ付>	アース端子 (南極圏内に設置) 5ネジ
6	No.3 冷媒管(液) φ12<ロウ付>	

A	
PFAV-P670WCM-E	φ19.05
PFAV-P800WCM-E	φ22.2

<3> 電気配線図

(1) 室外ユニット

●PUHV-HP224, P280SCM-E

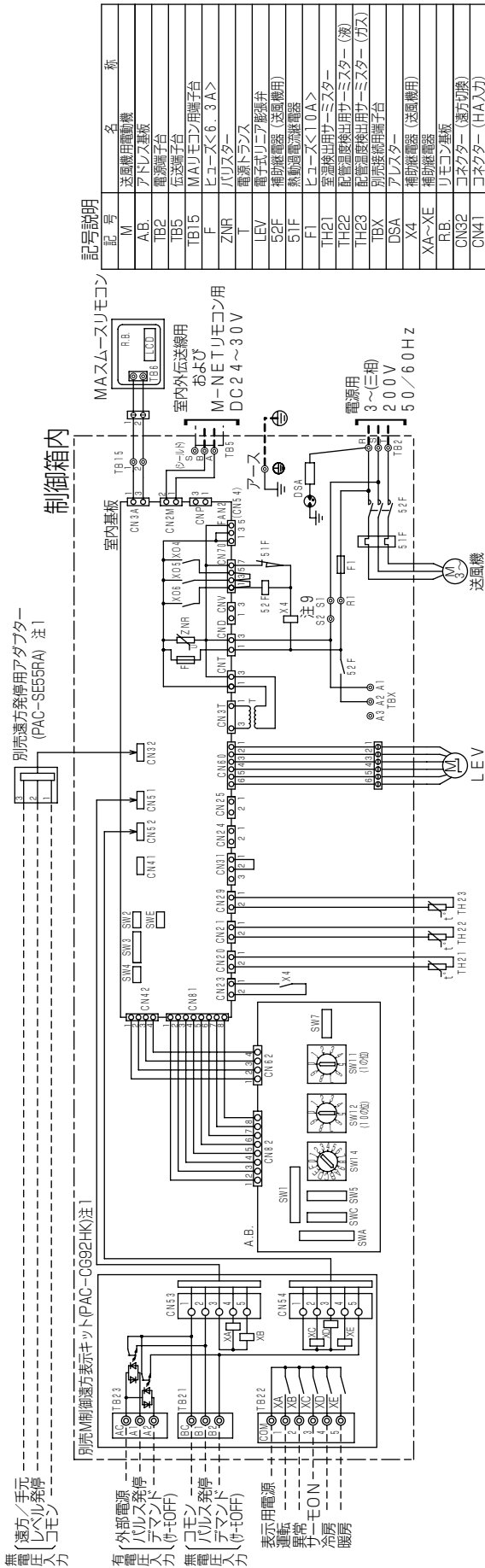


- 注1. 破線は接地配線を示します。
 - 注2. 一点鎖線は制御相境界を示します。
 - 注3. 入出力番号用コネクタの接続はシステム設計工事マニュアルを参照してください。
 - 注4. ファースト端子はロック機構付き端子です。取り外す際は端子中央のつまみを押しながら取り外してください。
- 取り付けた後は確実にロックがかかっていることを確認してください。

記号	名称	記号	名称
21S4a	四方糸(冷媒切換)	SV2	電磁弁
63H1	圧力/圧(高温過熱保護)	SV6	SCV: 小流量調整
63H-S1	吐出圧力	SV9	熱交SCVの閉止用
63H-S2	中間圧力	TH2	SCV: 小流量調整
63LS	低圧圧力	TH3	液温温度
72C	電磁電圧器(リレー)主回路	TH4	吐出温度
ACCT1,2,3	電流センサ(交流)	TH6	SC液動温度
CH11	電流センサ(直流)	TH7	外気温度
DCC11	電流センサ(直流)	TH8	制御箱内部
LEV1	電子膨張弁	TH9	インバータ放熱板温度
LEV2a,b	流量調整	TB1	電源
LEV4	インバータ閉止用	TB7	室内外伝送
SV1a	電磁弁	TB9	集中管理用伝送
		Z24,Z25,Z26	機能設定素子

(2) 室内ユニット

●PFAV-P224, P280WCM-E



記号説明

記号	名称
M	送風機(電動機)
AB	アドレス基板
TB2	電源端子台
TB5	伝送端子台
TB15	MAリモコン用端子台
F	ヒューズ<6.3A>
ZNR	バリスタ
T	電圧トランス
LEV	電子リニア膨張弁
S2F	補助電線(送風機用)
S1F	熱動過電流継電器
F1	ヒューズ<10A>
TH22	室温検出用サーミスター
TH23	配管温度検出用サーミスター(液)
TBX	別売発停用端子台
DSA	アドレスター
X4	補助電線(送風機用)
XA~XE	補助電線(送風機用)
RB	リモコン基板
CN32	コネクタ(遠方切機)
CN41	コネクタ(HA入力)
CN51	コネクタ(集中管理)
CN52	コネクタ(遠方表示)
CN25	コネクタ(加圧器)
CNV	コネクタ(電取運転出力)
SW11	スイッチ(アドレス設定用 1.0の位)
SW12	スイッチ(アドレス設定用 1.0の位)
SW14	スイッチ(冷凍器設定)
SW7	スイッチ(機能設定)
SW1	スイッチ(機能切機)
SWA	スイッチ(機能切機)
SWC	スイッチ(機能切機)
SWE	スイッチ(ファン駆動用)
SW2	スイッチ(機能設定)
SW3	スイッチ(機能切機)
SW4	スイッチ(機能設定)
SW5	スイッチ(4段階マント切機用)
TB21,22,23	入出力用端子台
LED	液晶表示器
TB6	端子台(室内ユニット接続)

- 電源には必ず漏電遮断器を付けてください。
- ◎印は端子台、⊙印はコネクタを示します。
- 停電自動復帰させる場合は、室内基板のSW1-9をON(有効)にしてください。標準出荷時はOFF(無効)となります。但し外部入力が発停している場合は、復帰時の外部信号に依ります。
- 緊急停止力は、室内ユニット端子台S1-S2間の短絡線を外して、そこに緊急停止SWなどを配線接続してください。
- ルームサーモ仕様にこの使用の場合は、製品内蔵のTH21は機能致しません。別売温度センサー(PAC-SE40TS-W)を接続、または現地回路接続してください。

- M制御遠方発停キット(PAC-CG92HK)、遠方発停アダプター(PAC-SE55RA)は別売部品です。
 - パルス発停用スイッチ：M制御遠方発停キットに接続してください。
 - レベル発停用スイッチ：遠方発停アダプターに接続してください。
- 各入力の接続は最少電流(DC12V 1mA以下)を使用してください。
- 室内基板のSW1-5を使用用途に応じて設定してください。
送風機状態出力：SW1-5 OFF (工場出荷時設定)
サーモ状態出力：SW1-5 ON
- (太破線)：現地配線を示します。
- - - (細破線)：外部入力用の現地配線を示します。
- 配線は、内線規程に従って接続してください。

●出力仕様(M制御遠方発停キット)

機能	使用用途	信号仕様
運転	外部へ運転信号が取り出せます。	リレー-8接点出力
異常	外部へ異常信号が取り出せます。	DC30VまたはAC100V/200V
送風機OFF	外部へ送風機運転・サーモON信号が取り出せます。(注5)	接点定格電流: 1A
冷房	外部へ冷房信号が取り出せます。	接点最大負荷: 10mA
暖房	外部へ暖房信号が取り出せます。	

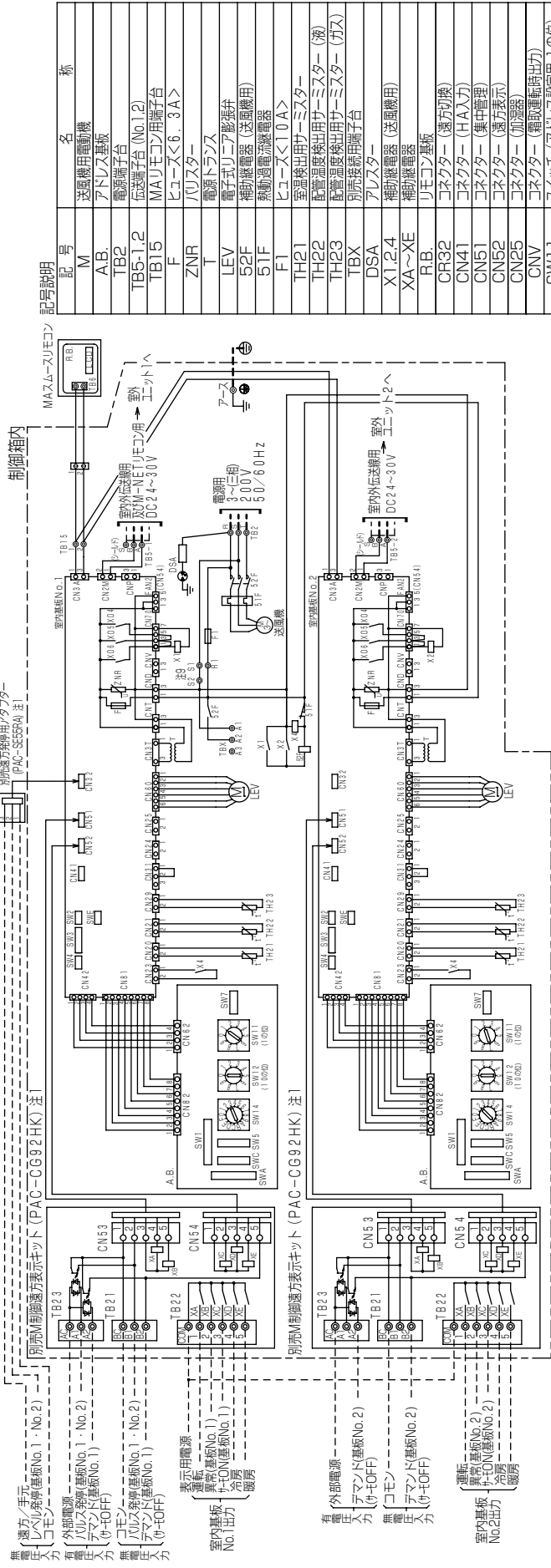
●仕様(M制御遠方発停キット)

項目	仕様
電源	室内基板から受電
据付場所	本体制御箱内
適合入力	CV/CVS/CPEVまたはこれらに相当するもの
伝送線径(信号線)	単線φ0.65mm~φ1.2mm 束線0.5mm~1.25mm ²
信号線配線距離	外部出力: MAX100m 室内: 最大接続線10m(5m+5m)5m
接続形態	室内基板毎

●仕様(M制御遠方発停キット)

機能	使用用途	信号仕様
パルス発停	ON/OFF指令を出すことができず。	パルス(有電圧/無電圧)の接続(有電圧の場合)電源: DC12V~24V 電流: 約10mA(DC12V時)
レベル発停	ON/OFF指令を出すことができず。	レベル(有電圧/無電圧)の接続(有電圧の場合)電源: DC12V~24V 電流: 約10mA(DC12V時)
マント	外部出力をON/OFF指令を出すことができず。	マント(有電圧/無電圧)の接続(有電圧の場合)電源: DC12V~24V 電流: 約10mA(DC12V時)

●PFAV-P450, P560WCM-E



記号説明

記号	名称
M	送風機用電動機
AB	アドレス基板
TB2	電源端子台
TB5-1,2	伝送端子台 (No.1,2)
TB15	MAUリモコン用端子台
F	ヒューズ<6.3A>
ZNR	バリスタ
T	電源トランス
LEV	電子式リア形圧弁
52F	補助電容器 (送風機用)
51F	補助電容器 (送風機用)
F1	ヒューズ<10A>
TH21	室温検出用サーミスター
TH22	配管温度検出用サーミスター (液)
TH23	配管温度検出用サーミスター (ガス)
TBX	別売送風機用端子台
DSA	アラスター
XA~XE	補助電容器 (送風機用)
RB	リモコン基板
CR32	コネクター (遠方切換)
CN41	コネクター (H.A.S.T)
CN51	コネクター (集中管理)
CN52	コネクター (遠方表示)
CN25	コネクター (加温器)
CNV	コネクター (精取運転時出力)
SW1	スイッチ (アドレス設定用 1の位)
SW12	スイッチ (アドレス設定用 10の位)
SW14	スイッチ (冷媒系統設定用)
SW7	スイッチ (機能設定)
SW1	スイッチ (機能切換)
SWA	スイッチ (機能切換)
SWE	スイッチ (ファン駆動専用)
SW2	スイッチ (能力設定)
SW3	スイッチ (機能切換)
SW4	スイッチ (機能設定)
SW5	スイッチ (4段階ファン切換用)
TB2,1,2,2,3	入出力用端子台
LCD	液晶表示器
TB6	端子台(室内ユニット接続)

- 注1 M制御遠方表示キット (PAC-CG92HK)、遠方発停用アダプター (PAC-SS55PA)の接続方法です。
 ・リモコン発停用アダプターに接続してください。
 ・M制御遠方表示キットに接続してください。
 ・リモコン発停用アダプターは、リモコン基板No.1に接続してください。
 ・リモコン発停用アダプターは、リモコン基板No.1に接続してください。
 ・リモコン発停用アダプターは、リモコン基板No.1に接続してください。
 ・リモコン発停用アダプターは、リモコン基板No.1に接続してください。
- 注2 室内基板 No.2 出力
 ・リモコン発停用アダプターに接続してください。
 ・リモコン発停用アダプターに接続してください。
 ・リモコン発停用アダプターに接続してください。
 ・リモコン発停用アダプターに接続してください。
- 注3 室内基板 No.2 入力
 ・リモコン発停用アダプターに接続してください。
 ・リモコン発停用アダプターに接続してください。
 ・リモコン発停用アダプターに接続してください。
 ・リモコン発停用アダプターに接続してください。

●出力仕様 (M制御遠方表示キット)

機能	使用用途	信号仕様
運転	外部へ運転信号が取り出せます。	リレー-8接点出力 DC30Vまたは AC100V/200V
異常	各種異常信号が取り出せます。	外部へ異常信号が取り出せます。
送風機	外部へ送風機駆動、サーモON信号が取り出せます。(注3)	接点最小負荷: 10mA
冷房	外部へ冷房信号が取り出せます。	
暖房	外部へ暖房信号が取り出せます。	

●入力仕様 (M制御遠方表示キット、遠方発停用アダプター)

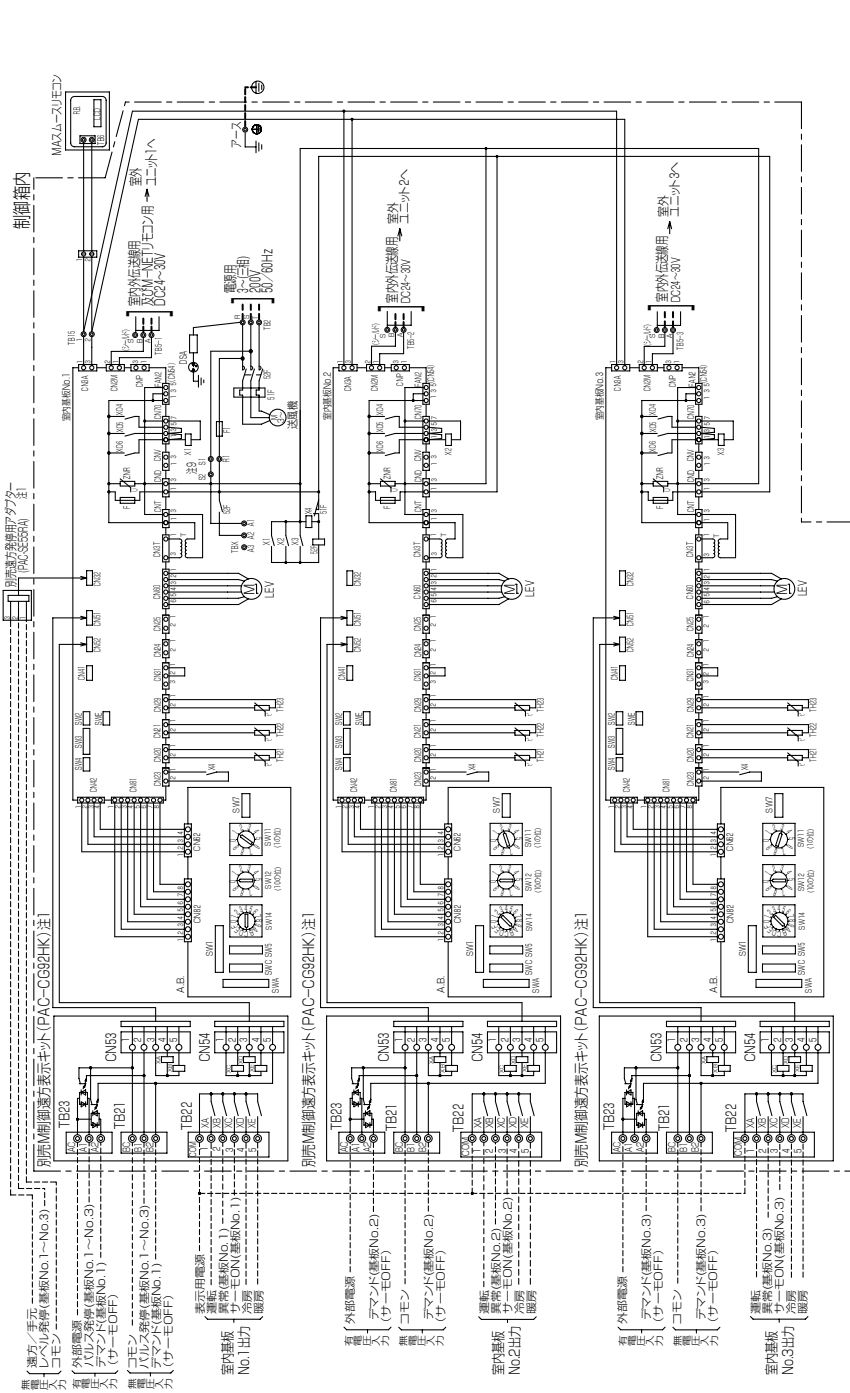
機能	使用用途	信号仕様
パルス発停	リモコン発停用アダプターからのパルス発停信号を受信します。	パルス (有電圧/無電圧) の接続 電圧: DC12V~24V 電流: 約10mA (DC12V時) パルス幅: 200ms以上
レベル発停	リモコン発停用アダプターからのレベル発停信号を受信します。	ON/OFF 信号 レベル: ON/OFF 発停OFF/停止 (有電圧/無電圧) の接続 電圧: DC12V~24V 電流: 約10mA (DC12V時)
ファン発停	ファン駆動専用スイッチからのファン発停信号を受信します。	ファン発停信号 電圧: DC12V~24V 電流: 約10mA (DC12V時)

●仕様 (M制御遠方表示キット)

項目	内容
電源	室内基板から受電
据付場所	本機制御室内
適合入出力	CVC/GS/OPEVまたはこれらに相当するもの
伝送線径 (号線)	単線φ0.65mm~φ1.2mm 熱線0.5mm~1.25mm
信号線絶縁距離	外部出力: MAX100m 室内入力: MAX100m
室外へ接続線	10芯 (5芯+5芯) 5m
接続形態	室内基板毎

●PFAV-P670, P800WCM-E

記号	記号	名	称
M		送風機用電動機	
A.B.		アンプ基板	
TB2		伝送端子台	
TB5-1,2,3		伝送端子台(No.1,2,3)	
TB15		MAUコン用端子台	
F		ヒューズ<6.3A>	
ZNR		バルスター	
I		電圧トランス	
LEV		電子式LED駆動機	
52F		補助電圧器(送風機用)	
51F		補助電圧器(送風機用)	
F1		ヒューズ<10A>	
TH21		室温検出用サーミスタ	
TH22		室温検出用サーミスタ(液)	
TH23		室温検出用サーミスタ(ガス)	
TBX		別所送風機用端子台	
DSA		アラスター	
X1,2,3,4		補助電圧器(送風機用)	
XA~XE		補助電圧器	
A.B.		リモコン基板	
CN32		コネクタ(遠方切戻)	
CN41		コネクタ(HA入)	
CN51		コネクタ(集中管理)	
CN52		コネクタ(遠方表示)	
CN25		コネクタ(冷却後)	
CNV		コネクタ(冷却運転時出力)	
SW11		スイッチ(アンプ設定用 100位)	
SW12		スイッチ(アンプ設定用 100位)	
SW14		スイッチ(機種設定)	
SW7		スイッチ(機種設定)	
SW1		スイッチ(機能切戻)	
SMA		スイッチ	
SWC		スイッチ(機能切戻)	
SWE		スイッチ(ファン駆動駆)	
SW2		スイッチ(能力設定)	
SW3		スイッチ(機能切戻)	
SW4		スイッチ(機能切戻)	
SW5		スイッチ(4級増アンプ駆動用)	
TB21,22,23		入出力用端子台	
LCD		液晶表示器	
TB6		端子台(室内ユニット接続)	



- 5.配線は、内線図程に準じて接続してください。
- 6.電源には必ず電圧変動抑制器を接続してください。
- 7.◎印は端子台、○印はコネクタを指します。
- 8.停機自動復帰させる場合は、室内基板No.1~3共、SW1~9をON(有効)にしてください。機種出荷時OFF(無効)となっております。但し、リモコン入力が発射している場合は、復帰時の外部信号に従います。
- 9.緊急停止力は、室外ユニット端子台(S1)~S2間の短絡線をして、そこに緊急停止スイッチ(SM)を接続してください。
- 10.M送風機用端子台(LEV)端子台(電子式LED駆動機)。
- 11.リモコンで停止した場合は、室内基板のTH2は接続しないでください。別所送風機用端子台(PAC-S640TS-W)を接続し、または制御回路接続してください。

- 注1. 別所送風機用端子台(PAC-CG82(HK))、遠方発射用アダプター(PAC-S658R)は別添品です。
- リモコン発射用スイッチ、遠方発射用アダプターに接続してください。
- リモコン発射用レベル調整用のスイッチは調整アダプター(別添品)に接続して使用する場合は、ON/OFF操作はできません。
- アンプ出力が異常な場合は、サーモコン送風機出力を使用してください。
- 室内基板の接続は、AC100V/200V以内で行ってください。
3. 室内基板No.1~3共、SW1~5を制御用端子台に設定してください。サーモコン送風機出力(SW1~5 ON)は、機種出荷時OFF(無効)です。
4. --- (機能切戻) 外部入力用のリモコン接続を示します。

●出力仕様 (M制御用アダプター)

機能	使用用途	信号仕様
運転	外部へ運転の信号が取り出せます	リレーの接点出力 DC30Vまたは AC100V/200V
異常	各ユニット系統毎に外部へ異常信号が取り出せます	接点定格電圧:1A 接点最小負荷:10mA
送風機	外部へ送風機運転・サーモコン信号が取り出せます	
冷却	外部へ冷却信号が取り出せます	
暖房	外部へ暖房信号が取り出せます	

●入力仕様 (M制御用アダプター)

機能	使用用途	信号仕様
ハイス	室外ユニット1~3系統に同時にON/OFF指令を出すことができます。	リレー/接点 電圧:DC12V~24V 電流:約10mA (DC12V時) リレー/ON 200mA以下 リレー/OFF 70mA以下
発停	室外ユニット1~3系統に同時にON/OFF指令を出すことができます。	リレー/ON 200mA以下 リレー/OFF 70mA以下
レベル	レベル(無電圧時接点)	リレー/ON 200mA以下 リレー/OFF 70mA以下
チマンド	室外ユニット1~3各系統個別にチマンド指令(サーモOFF)を出すことができます。	リレー/ON 200mA以下 リレー/OFF 70mA以下

●仕様 (M制御用アダプター)

項目	内容
電源	室内基板から受電
据付場所	本機制御室内
適合入力	CVT/CSQ/EVEまたはこれらに相当するもの
伝送線サイズ (信号線)	単線φ0.65mm~φ1.2mm 燃線φ5mm以下
信号線配線距離	外部出力:max100m 外部入力:max100m
室内ユニット接続	100(50)+φ5(5)5m
接続形態	室内基板毎

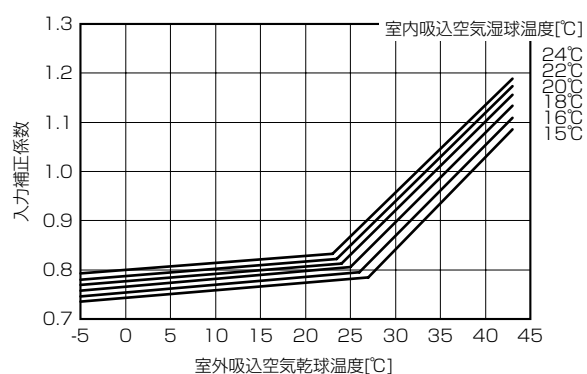
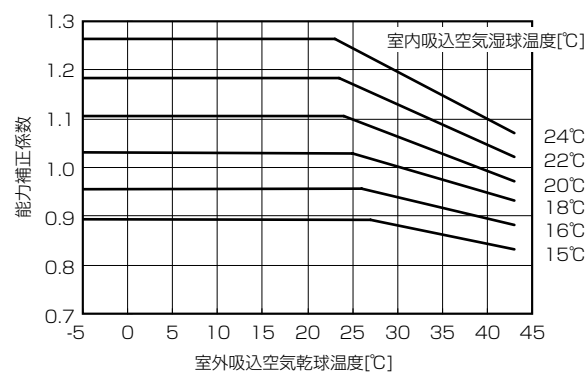
〈4〉 冷房・暖房能力特性

(1) 能力・入力補正

(a) 冷房能力線図

セット形名

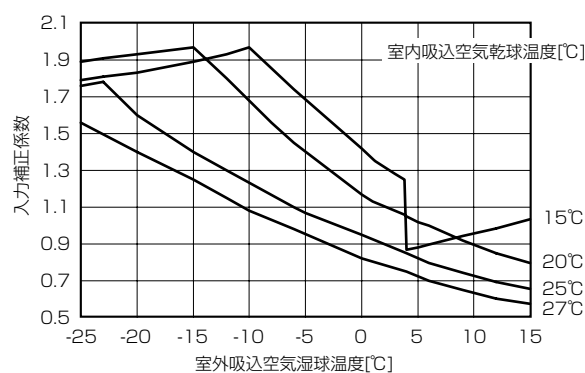
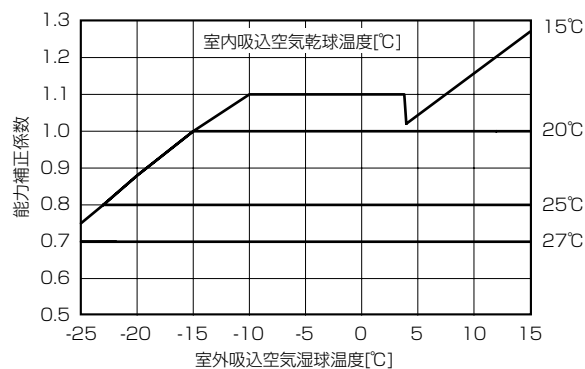
●P224,P280,P450,P560,P670,P800形



(b) 暖房能力線図

セット形名

●P224,P280,P450,P560,P670,P800形



(2) 霜取補正係数

セット形名

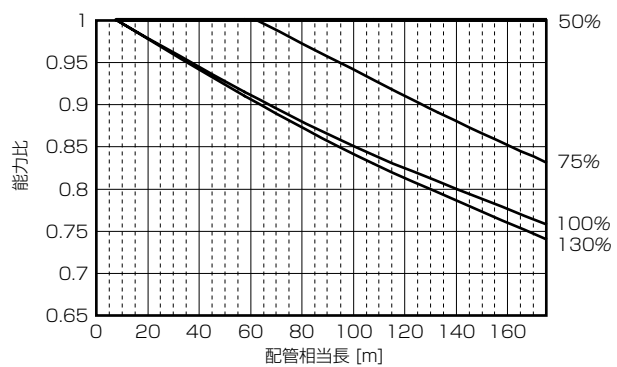
●P224,P280,P450,P560,P670,P800形

室外吸込空気湿球温度 [°C]	6	4	2	1	0	-2	-4	-6	-8	-10	-20
霜取補正係数	1.00	0.95	0.84	0.83	0.83	0.87	0.90	0.95	0.95	0.95	0.95

(3) 冷房配管長補正線図

セット形名

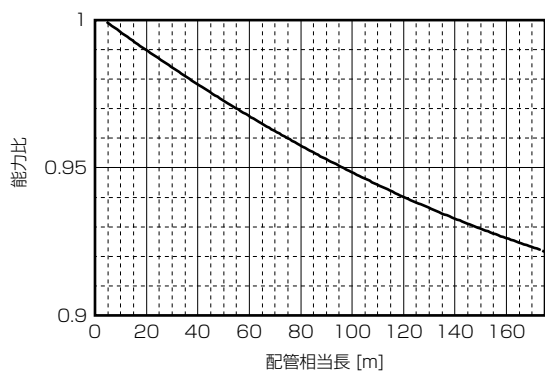
●P224,P280,P450,P560,P670,P800形



(4) 暖房配管長補正線図

セット形名

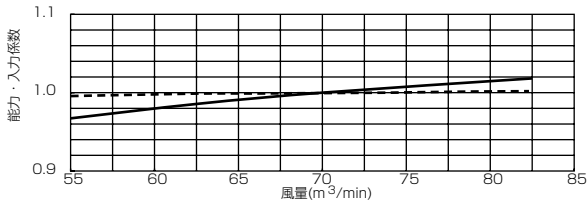
●P224,P280,P450,P560,P670,P800形



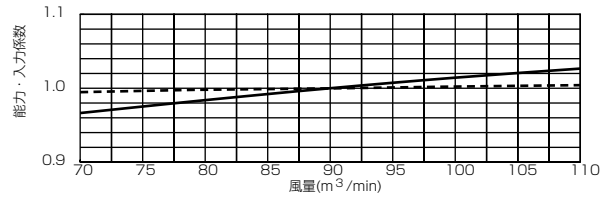
(5) 冷房風量補正線図 (実線：能力、破線：入力)

セット形名

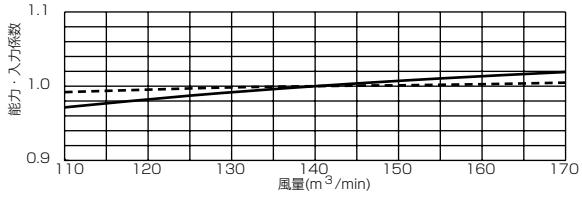
●P224形



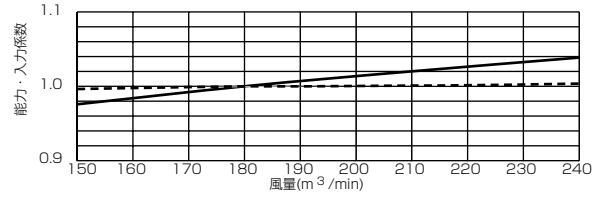
●P280形



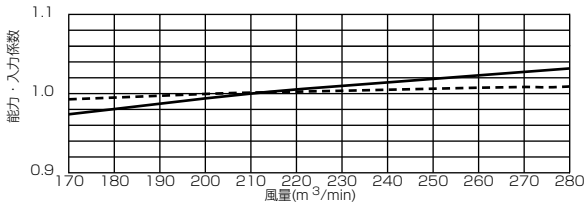
●P450形



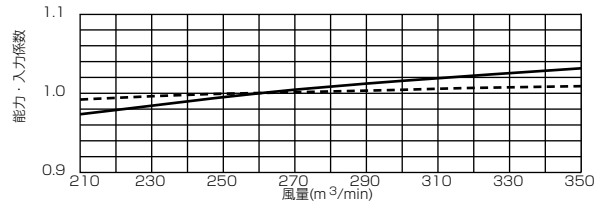
●P560形



●P670形



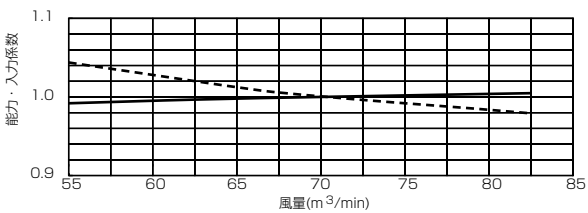
●P800形



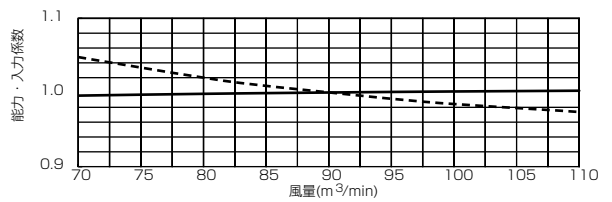
(6) 暖房風量補正線図 (実線：能力、破線：入力)

セット形名

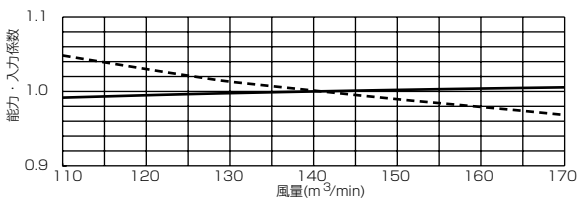
●P224形



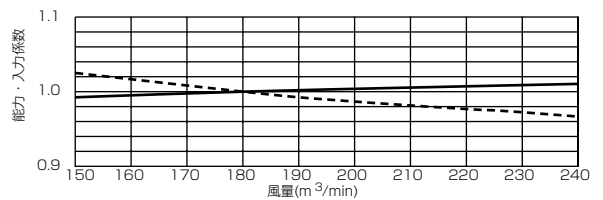
●P280形



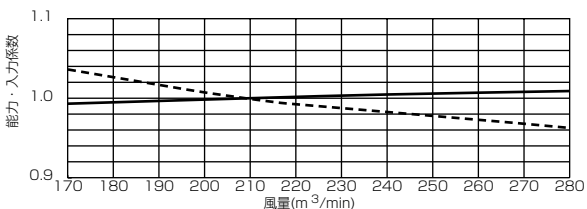
●P450形



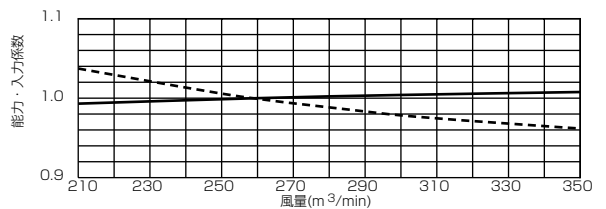
●P560形



●P670形

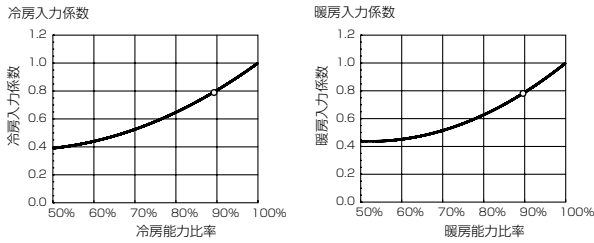


●P800形



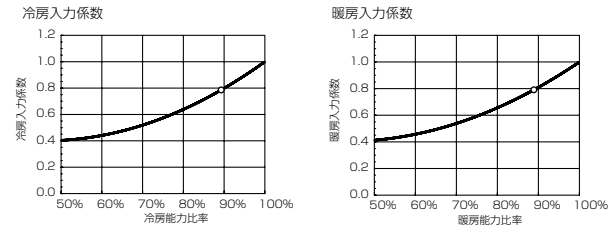
(7) 容量変化時入力線図

●PFHV-HP224CM-E



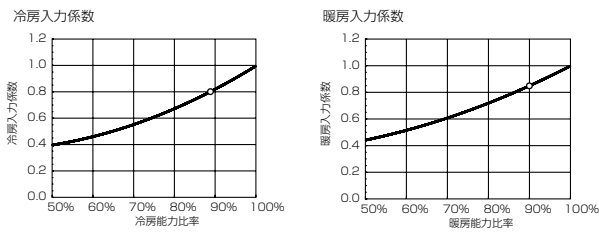
※ 能力比率100%が最大能力時に相当します。
 ※ 上記線図は、JIS標準条件、室内風量：定格風量のときのものです。
 ※ 入力係数は最大能力時の入力を1.0としたときのものです。
 ※ 線図中の○印は定格能力時を示します。

●PFHV-HP280CM-E



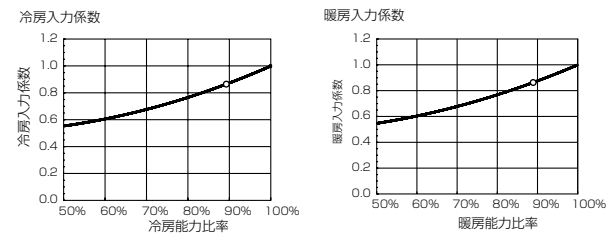
※ 能力比率100%が最大能力時に相当します。
 ※ 上記線図は、JIS標準条件、室内風量：定格風量のときのものです。
 ※ 入力係数は最大能力時の入力を1.0としたときのものです。
 ※ 線図中の○印は定格能力時を示します。

●PFHV-HP450CM-E



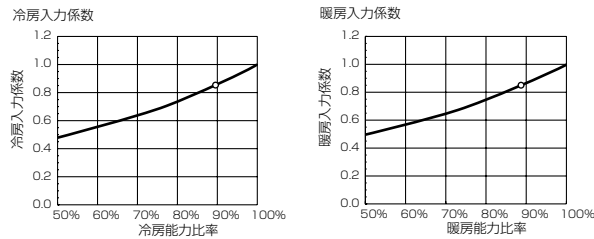
※ 能力比率100%が最大能力時に相当します。
 ※ 上記線図は、JIS標準条件、室内風量：定格風量のときのものです。
 ※ 入力係数は最大能力時の入力を1.0としたときのものです。
 ※ 線図中の○印は定格能力時を示します。

●PFHV-HP560CM-E



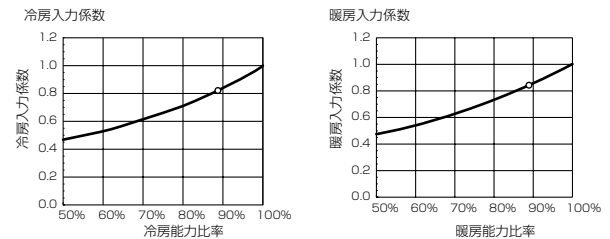
※ 能力比率100%が最大能力時に相当します。
 ※ 上記線図は、JIS標準条件、室内風量：定格風量のときのものです。
 ※ 入力係数は最大能力時の入力を1.0としたときのものです。
 ※ 線図中の○印は定格能力時を示します。

●PFHV-HP670CM-E



※ 能力比率100%が最大能力時に相当します。
 ※ 上記線図は、JIS標準条件、室内風量：定格風量のときのものです。
 ※ 入力係数は最大能力時の入力を1.0としたときのものです。
 ※ 線図中の○印は定格能力時を示します。

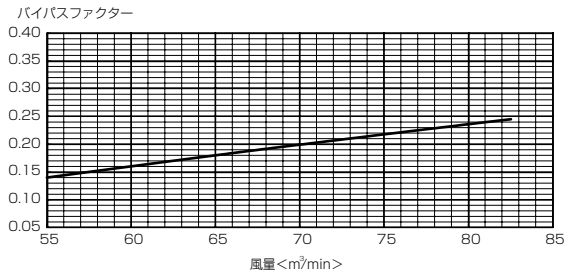
●PFHV-HP800CM-E



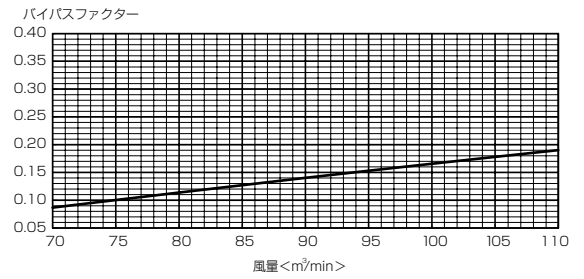
※ 能力比率100%が最大能力時に相当します。
 ※ 上記線図は、JIS標準条件、室内風量：定格風量のときのものです。
 ※ 入力係数は最大能力時の入力を1.0としたときのものです。
 ※ 線図中の○印は定格能力時を示します。

(8) バイパスファクター線図

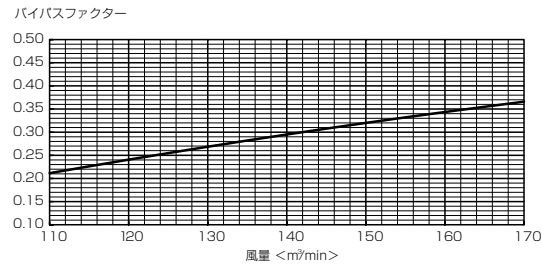
●PFAV-P224WCM-E



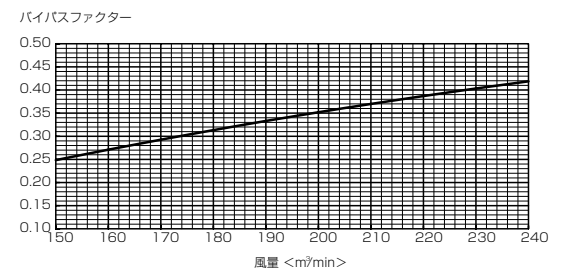
●PFAV-P280WCM-E



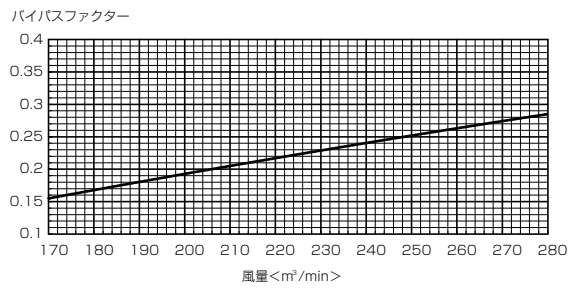
●PFAV-P450WCM-E



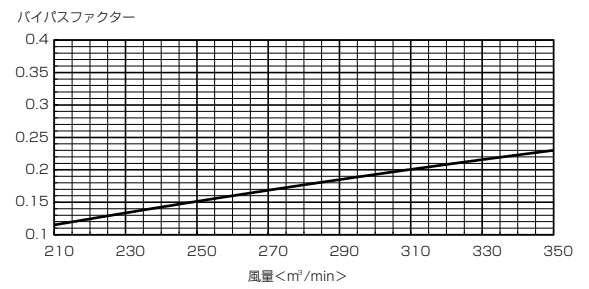
●PFAV-P560WCM-E



●PFAV-P670WCM-E



●PFAV-P800WCM-E



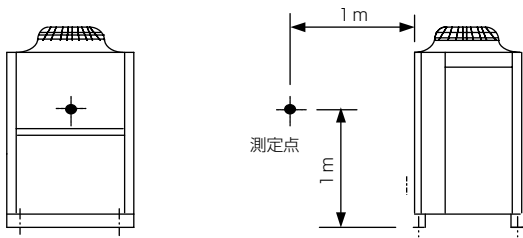
〈5〉 騒音特性

(1) 室外構成ユニット

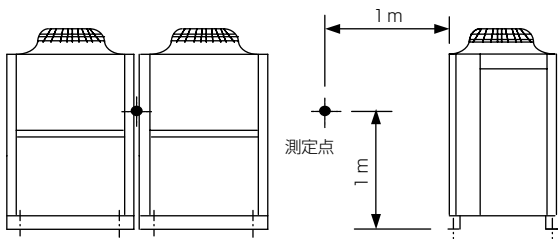
【測定条件】

●無響音室：暗騒音25dB [A特性] 以下

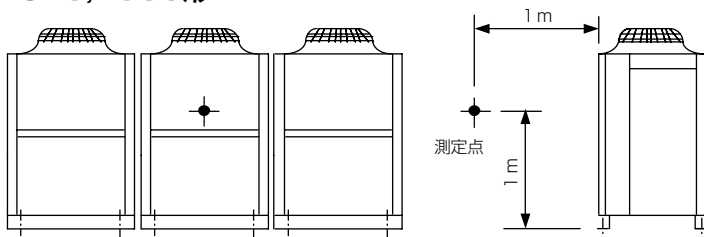
●P224,P280形



●P450,P560形

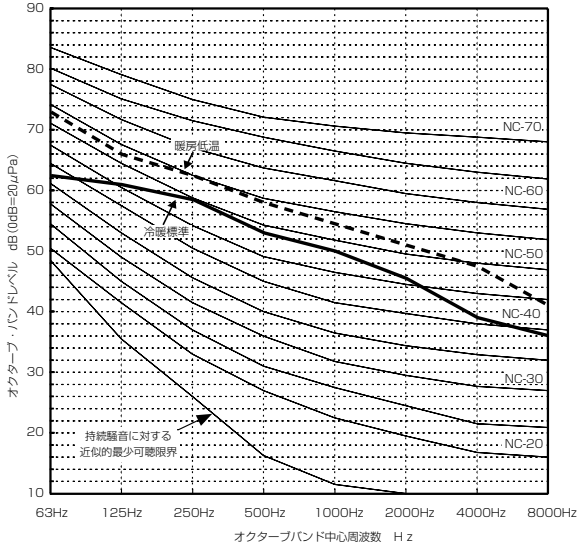


●P670,P800形



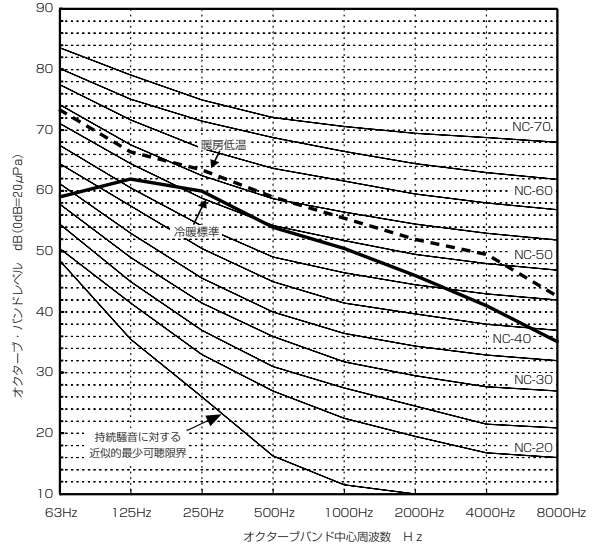
●PUHV-HP224SCM-E (-BS,-BSG) 形

	63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性
冷蔵標準 50/60Hz	62.5	61	58.5	53	50	45.5	39	36	56
暖房低溫 50/60Hz	73	66	62.5	58	54.5	51	47.5	41	61



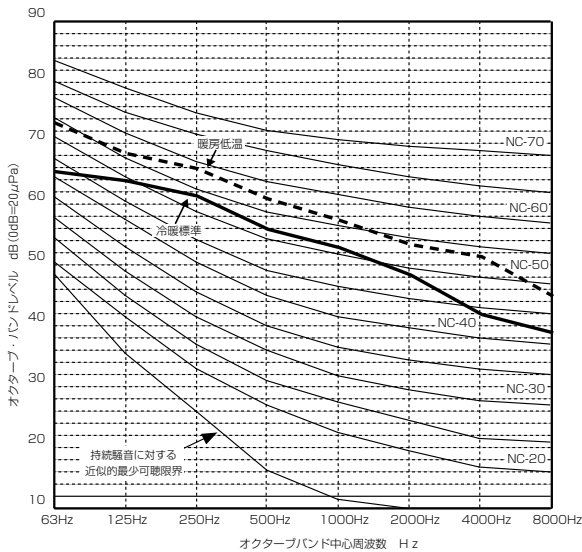
●PUHV-HP280SCM-E (-BS,-BSG) 形

	63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性
冷蔵標準 50/60Hz	59	62	60	54	50.5	46	41	35	57
暖房低溫 50/60Hz	73.5	66.5	63.5	59	55.5	52	49.5	42.5	62



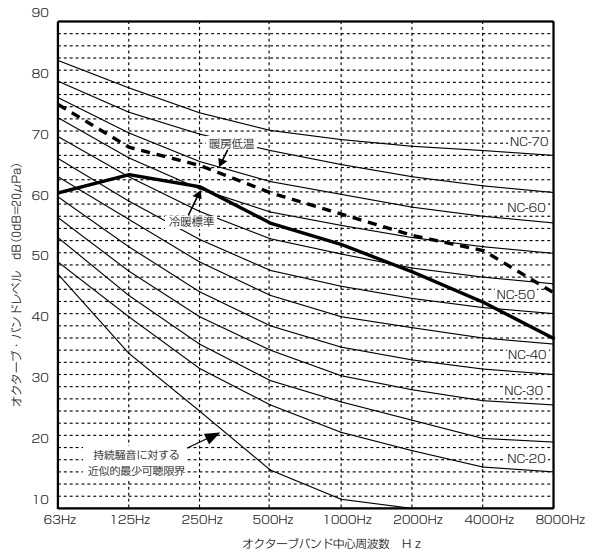
●PUHV-HP224SCM-E (-BS,-BSG) 形×2

	63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性
冷蔵標準 50/60Hz	65.5	64	61.5	56	53	48.5	42	39	59
暖房低溫 50/60Hz	73.5	68.5	66	61	57.5	53.5	51.5	45	64



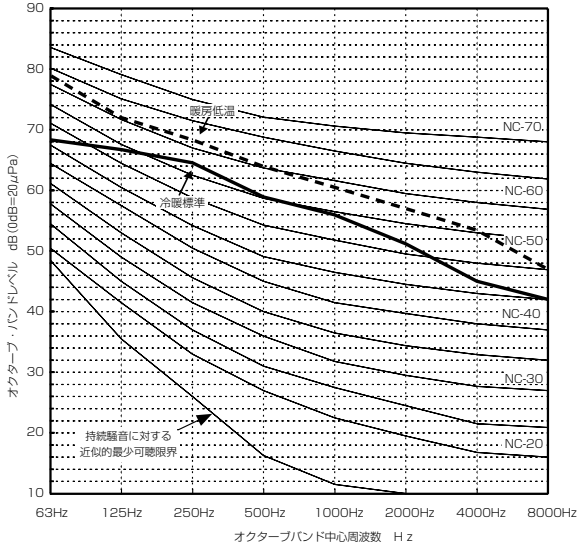
●PUHV-HP280SCM-E (-BS,-BSG) 形×2

	63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性
冷蔵標準 50/60Hz	62	65	63	57	53.5	49	44	38	60
暖房低溫 50/60Hz	76.5	69.5	66.5	62	58.5	55	52.5	45.5	65



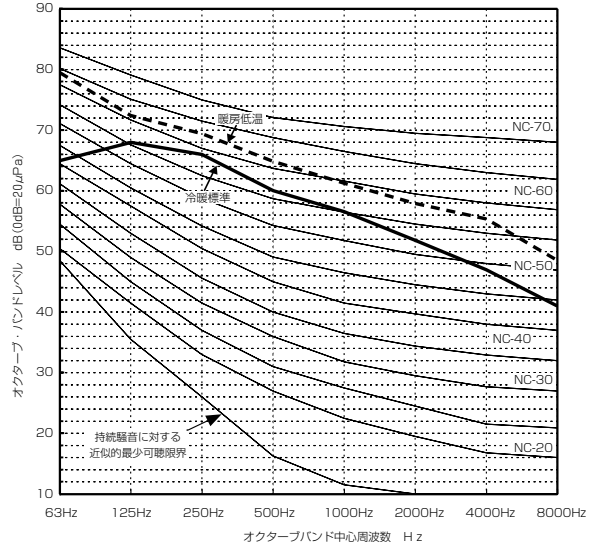
●PUHV-HP224SCM-E (-BS,-BSG) 形×3

	63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性
冷蔵標準 50/60Hz	68.5	67	64.5	59	56	51.5	45	42	62
暖房低溫 50/60Hz	79	72	68.5	64	60.5	57	53.5	47	67



●PUHV-HP280SCM-E (-BS,-BSG) 形×3

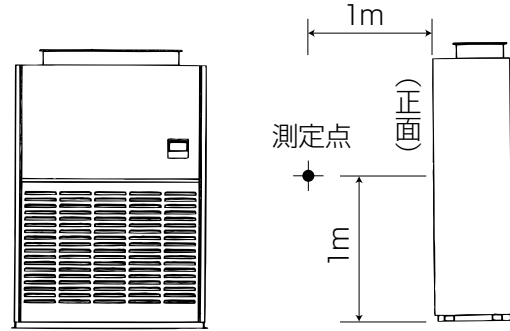
	63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性
冷蔵標準 50/60Hz	65	68	66	60	56.5	52	47	41	63
暖房低溫 50/60Hz	79.5	72.5	69.5	65	61.5	58	53.5	48.5	68



(2) 室内ユニット

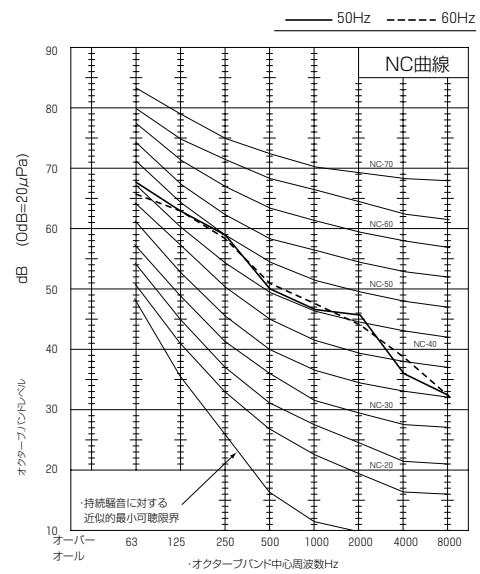
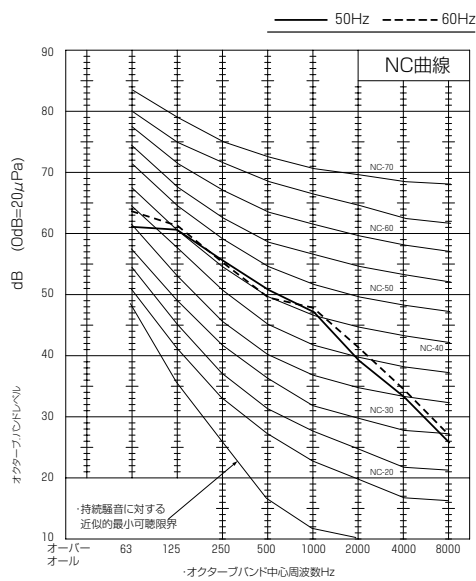
【測定条件】

●無響音室：暗騒音25dB [A特性] 以下



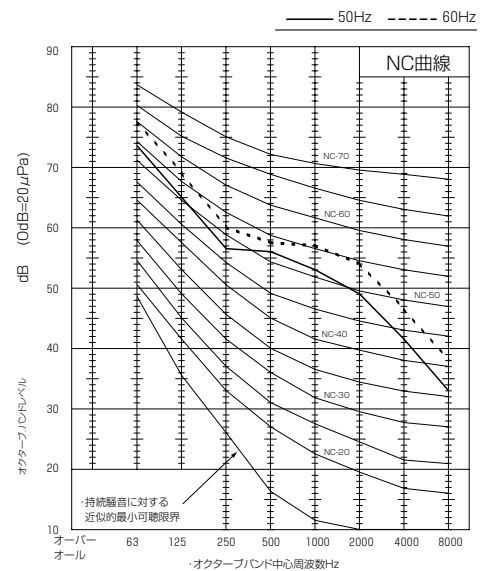
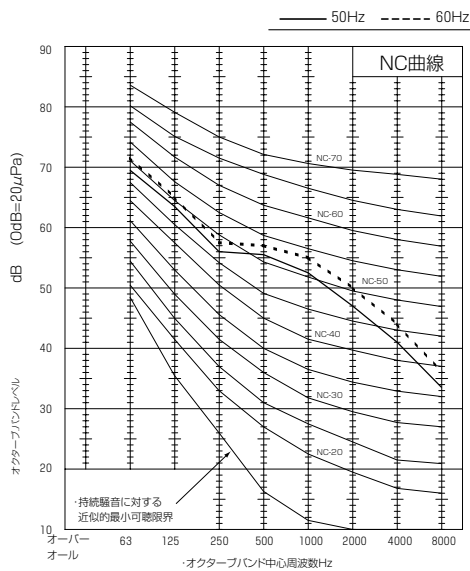
形名	騒音値(dB[A特性])
PFAV-P224WCM-E標準	53/53

形名	騒音値(dB[A特性])
PFAV-P280WCM-E標準	55/55

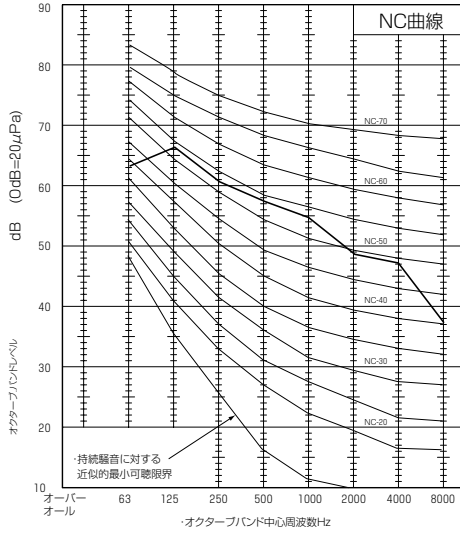


形名	騒音値(dB[A特性])
PFAV-P450WCM-E標準	58/60

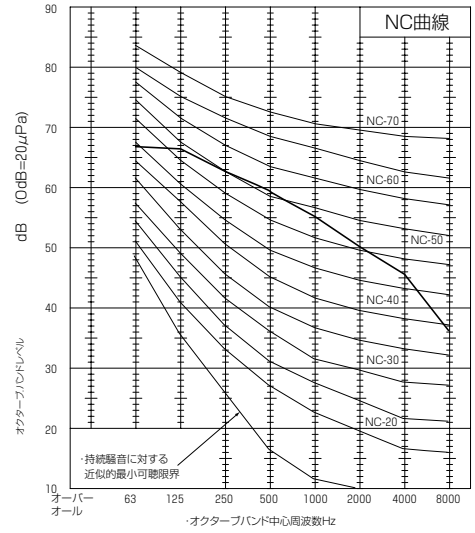
形名	騒音値(dB[A特性])
PFAV-P560WCM-E標準	59/62



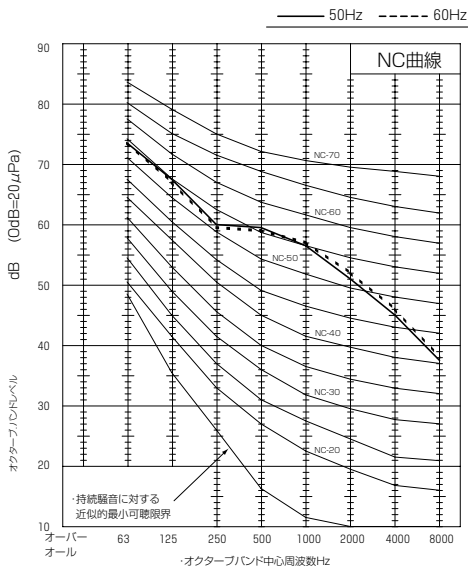
形名	騒音値(dB[A特性])
PFAV-P224WCM-E 別売プレナム取付時	60/60



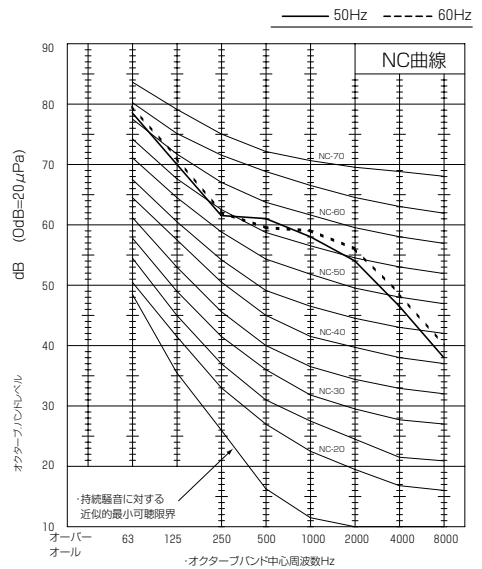
形名	騒音値(dB[A特性])
PFAV-P280WCM-E 別売プレナム取付時	61/61



形名	騒音値(dB[A特性])
PFAV-P450WCM-E 別売プレナム取付時	62/62

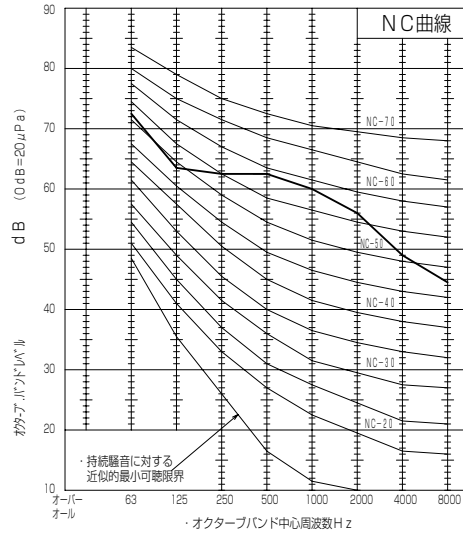
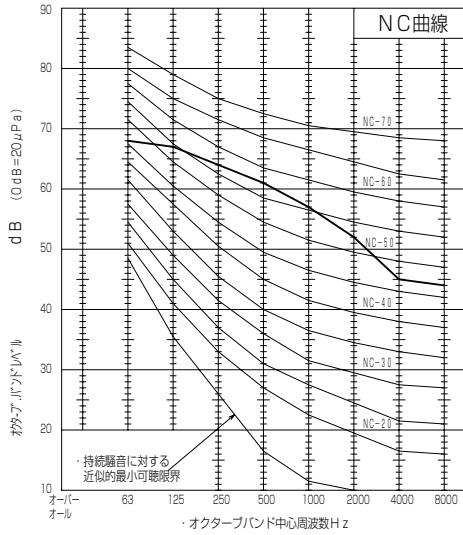


形名	騒音値(dB[A特性])
PFAV-P560WCM-E 別売プレナム取付時	64/64



形名	騒音値(dB[A特性])
PFAV-P670WCM-E標準	63/63

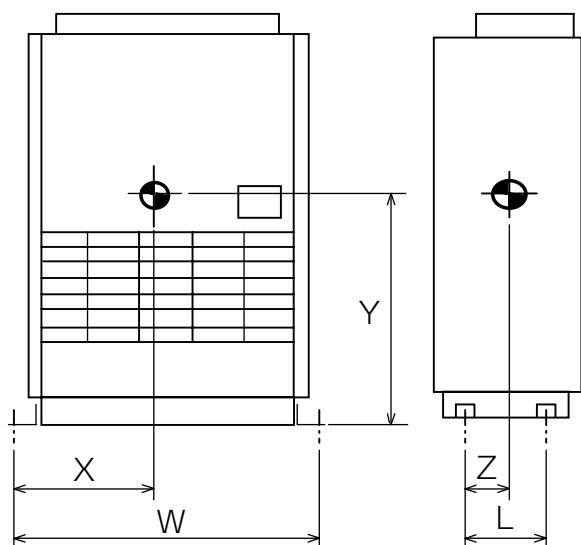
形名	騒音値(dB[A特性])
PFAV-P800WCM-E標準	65/65



〈6〉 重心位置

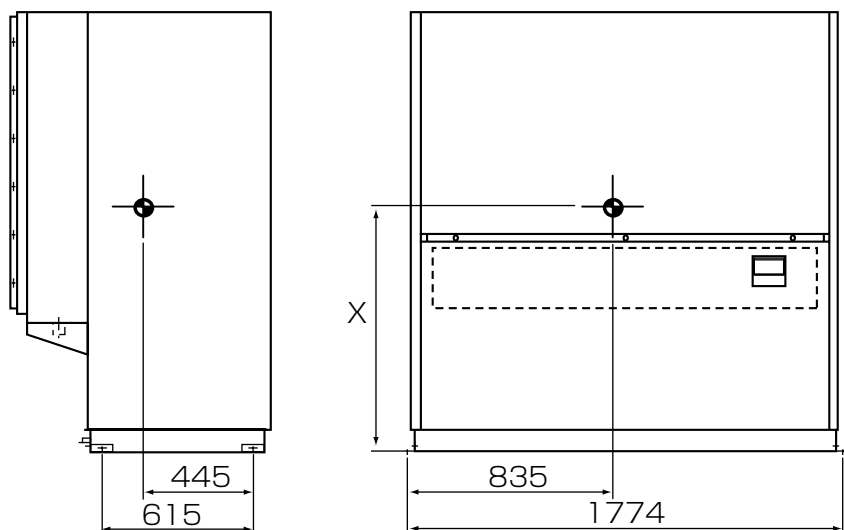
(1) 室内ユニット

●PFAV P224~P560形



機種	W	L	X	Y	Z
PFAV-P224WCM-E	1014	300	467	809	158
PFAV-P280WCM-E	1234	300	573	835	156
PFAV-P450WCM-E	1230	440	567	1117	219
PFAV-P560WCM-E	1450	440	651	1144	217

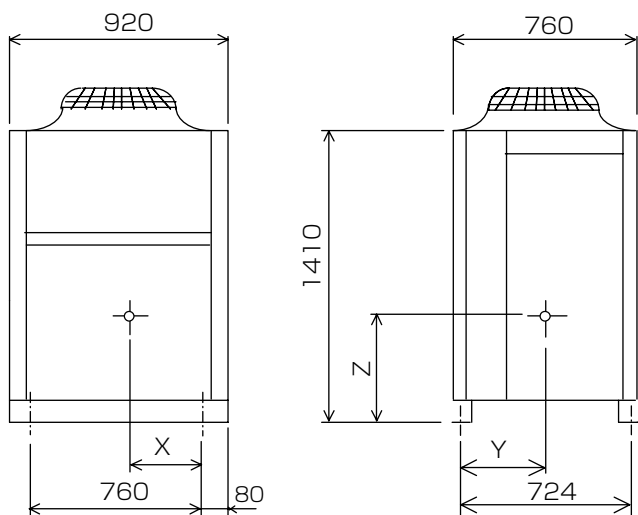
●PFAV P670, P800形



機種	X
PFAV-P670WCM-E	1010
PFAV-P800WCM-E	1020

(2) 室外ユニット

●PUHV-HP224, HP280SCM-E形



形名	X	Y	Z
PUHV-HP224SCM-E	325	307	590
PUHV-HP280SCM-E	315	317	575

〈7〉耐震強度計算

(1) 室外ユニット

●耐震強度計算書フォーム (PUHV-HP224, 280SCM-E)

1. 機種 ①

2. 形名 ②

3. 機器緒元

(1) 機器質量 (運転質量) $W = \text{③}$ kg

(2) アンカーボルト

① 総本数 $N = \text{④}$ 本

② サイズ・形状 $= M \text{⑤}$ 形

③ 1本当たりの軸断面積 (呼径による断面積) $A = \text{⑦8}$ mm² = $\text{⑦8} \times 10^{-6}$ m²

④ 機器転倒を考えた場合の引張りを受ける片側のアンカーボルトの本数 $N_t = \text{⑤}$ 本

(3) 据付面より機器重心までの高さ $Hg = \text{⑥}$ mm = ⑥ m

(4) 検討する方向から見たボルトスパン $L = \text{⑦}$ mm = ⑦ m

(5) 検討する方向から見たボルト中心から機器重心までの距離 $Lg = \text{⑧}$ mm ($Lg \leq L/2$) = ⑧ m

4. 検討計算 (各頁の小数点以下2桁目を四捨五入して算出)

(1) 設計用水平震度 $K_h = \text{2.0}$

(2) 設計用鉛直震度 $K_v = K_h/2 = \text{1.0}$

(3) 設計用水平地震力 $F_h = K_h \cdot W \cdot 9.8 = \text{⑨}$ N

(4) 設計用鉛直地震力 $F_v = K_v \cdot W \cdot 9.8 = \text{⑩}$ N

(5) アンカーボルトの引張力 $R_b = \frac{F_h \cdot Hg - (W \cdot 9.8 - F_v) \cdot Lg}{L \cdot N_t} = \text{⑪}$ N

(6) アンカーボルトのせん断力 $Q = \frac{F_h}{N} = \text{⑫}$ N

(7) アンカーボルトに生ずる応力度

① 引張応力度 $\sigma = \frac{R_b}{A} = \text{⑬}$ MPa < $ft = 176.4$ MPa

② せん断応力度 $\tau = \frac{Q}{A} = \text{⑭}$ MPa < $fs = 132.3$ MPa

③ 引張とせん断を同時に受ける場合 $fts' = 1.4ft - 1.6r = \text{⑮}$ MPa

ただし、 $fts' \leq ft$ のとき $fts = fts'$ 、 $fts' > ft$ のとき $fts = ft$ であるので $fts = \text{176.4}$ MPa

$\sigma = \text{⑬}$ MPa < $fts = \text{176.4}$ MPa

(8) アンカーボルトの施工法

① アンカーボルトの施工法 $=$ 箱抜き式J形アンカー

② コンクリートの厚さ $= \text{⑯}$ mm = ⑯ m

③ ボルトの埋込長さ $= \text{⑰}$ mm = ⑰ m

④ 許容引張荷重 $T_a = \text{⑱}$ N > $R_b = \text{⑲}$ N

以上の検討計算書より、アンカーボルトは十分な強度を有する。
本検討書はアンカーボルトについての強度検討書であり、製品の耐震強度を保証するものではありません。

(2) 室内ユニット

●PFAV-P224WCM-E

1. 仕様

(1) 機器質量 (運転質量) $W = \text{124}$ kg

(2) アンカーボルト

① 総本数 $N = \text{4}$ 本

② サイズ・形状 $= M \text{⑧}$ 形

③ 1本当たりの軸断面積 (呼径による断面積) $A = \text{50}$ mm² = $\text{50} \times 10^{-6}$ m²

④ 機器転倒を考えた場合の引張りを受ける片側のアンカーボルト本数 $N_t = \text{2}$ 本

(3) 据付面より機器重心までの高さ $Hg = \text{809}$ mm = 0.809 m

(4) 検討する方向から見たボルトスパン $L = \text{300}$ mm = 0.3 m

(5) 検討する方向から見たボルト中心から機器重心までの距離 $Lg = \text{142}$ mm ($Lg \leq L/2$) = 0.142 m

2. 検討計算 (小数点以下2桁目を四捨五入して算出)

(1) 設計用水平震度 $K_h = \text{2.0}$

(2) 設計用鉛直震度 $K_v = K_h/2 = \text{1.0}$

(3) 設計用水平地震力 $F_h = K_h \cdot W \cdot 9.8 = \text{2430.4}$ N

(4) 設計用鉛直地震力 $F_v = K_v \cdot W \cdot 9.8 = \text{1215.2}$ N

(5) アンカーボルトの引張力 $R_b = \frac{F_h \cdot Hg - (W \cdot 9.8 - F_v) \cdot Lg}{L \cdot N_t} = \text{3277.0}$ N

(6) アンカーボルトのせん断力 $Q = \frac{F_h}{N} = \text{607.6}$ N

(7) アンカーボルトに生じる応力度

① 引張り応力度 $\sigma = \frac{R_b}{A} = \text{65.5}$ MPa < $ft = 176.4$ MPa

② せん断応力度 $\tau = \frac{Q}{A} = \text{12.2}$ MPa < $fs = 132.3$ MPa

③ 引張りとせん断を同時に受ける場合 (但し $fts \leq ft$) $fts = 1.4ft - 1.6r = \text{227.5}$ MPa

$\sigma = \text{65.5}$ MPa < $fts = \text{227.5}$ MPa

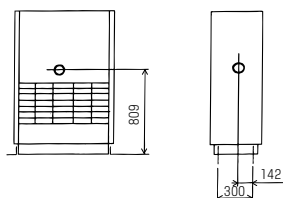
(8) アンカーボルトの施工法

① アンカーボルトの施工法 $=$ 箱抜き式J形アンカー

② コンクリートの厚さ $= \text{150}$ mm = 0.150 m

③ ボルトの埋込長さ $= \text{102}$ mm = 0.102 m

④ 許容引張荷重 $T_a = \text{4508}$ N > $R_b = \text{3277.0}$ N



以上の検討計算書より、アンカーボルトは十分な強度を有しています。
本検討書はアンカーボルトについての強度検討書であり、製品の耐震強度を保証するものではありません。

●耐震強度計算

		新冷媒	
		PUHV-HP224SCM-E	PUHV-HP280SCM-E
① 機種			
② 機器形名			
③ 機器質量(kg)	W	200	220
④ アン	総本数	N	4
⑤ ン	引張りを受けるボルト総本数	Nt	2
⑥ カ	機器重心までの高さ(mm)	Hg	590
⑦ ー	" (m)	Hg	0.590
⑧ ボ	ボルトスパン(mm)	L	724
⑨ ル	" (m)	L	0.724
⑩ ト	機器重心までの距離(mm)	Lg	307
⑪	" (m)	Lg	0.307
⑫ 検	水平地震力(N)	Fh	3822.0
⑬ 討	鉛直地震力(N)	Fv	1911.0
⑭ 計	引張力(N)	Rb	1557.3
⑮ 算	せん断力(N)	Q	955.5
⑯ 書	引張応力度(MPa)	σ	20.0
⑰	せん断応力度(MPa)	τ	12.3
⑱	同時応力度(MPa)	fts'	227.3
⑳	コンクリート厚さ(mm)		180
㉑	" (m)		0.180
㉒	ボルトの埋込長さ(mm)		130
㉓	" (m)		0.130
㉔	許容引張荷重(N)	Ta	5488
㉕	" (N)	Rb	1557

●PFAV-P280WCM-E

1. 仕様

(1) 機器質量 (運転質量) $W = \text{148}$ kg

(2) アンカーボルト

① 総本数 $N = \text{4}$ 本

② サイズ・形状 $= M \text{⑧}$ 形

③ 1本当たりの軸断面積 (呼径による断面積) $A = \text{50}$ mm² = $\text{50} \times 10^{-6}$ m²

④ 機器転倒を考えた場合の引張りを受ける片側のアンカーボルト本数 $N_t = \text{2}$ 本

(3) 据付面より機器重心までの高さ $Hg = \text{835}$ mm = 0.835 m

(4) 検討する方向から見たボルトスパン $L = \text{300}$ mm = 0.3 m

(5) 検討する方向から見たボルト中心から機器重心までの距離 $Lg = \text{144}$ mm ($Lg \leq L/2$) = 0.144 m

2. 検討計算 (小数点以下2桁目を四捨五入して算出)

(1) 設計用水平震度 $K_h = \text{2.0}$

(2) 設計用鉛直震度 $K_v = K_h/2 = \text{1.0}$

(3) 設計用水平地震力 $F_h = K_h \cdot W \cdot 9.8 = \text{2900.8}$ N

(4) 設計用鉛直地震力 $F_v = K_v \cdot W \cdot 9.8 = \text{1450.4}$ N

(5) アンカーボルトの引張力 $R_b = \frac{F_h \cdot Hg - (W \cdot 9.8 - F_v) \cdot Lg}{L \cdot N_t} = \text{4036.9}$ N

(6) アンカーボルトのせん断力 $Q = \frac{F_h}{N} = \text{725.2}$ N

(7) アンカーボルトに生じる応力度

① 引張り応力度 $\sigma = \frac{R_b}{A} = \text{80.7}$ MPa < $ft = 176.4$ MPa

② せん断応力度 $\tau = \frac{Q}{A} = \text{14.5}$ MPa < $fs = 132.3$ MPa

③ 引張りとせん断を同時に受ける場合 (但し $fts \leq ft$) $fts = 1.4ft - 1.6r = \text{223.8}$ MPa

$\sigma = \text{80.7}$ MPa < $fts = \text{223.8}$ MPa

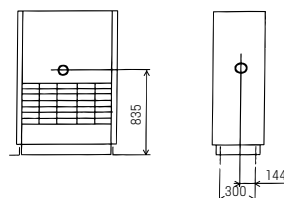
(8) アンカーボルトの施工法

① アンカーボルトの施工法 $=$ 箱抜き式J形アンカー

② コンクリートの厚さ $= \text{150}$ mm = 0.15 m

③ ボルトの埋込長さ $= \text{102}$ mm = 0.102 m

④ 許容引張荷重 $T_a = \text{4508}$ N > $R_b = \text{4036.9}$ N



以上の検討計算書より、アンカーボルトは十分な強度を有しています。
本検討書はアンカーボルトについての強度検討書であり、製品の耐震強度を保証するものではありません。

●PFAV-P450WCM-E

1. 仕様

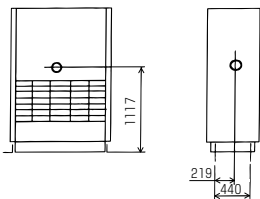
- (1) 機器質量 (運転質量) $W = 217$ kg
- (2) アンカーボルト
- ① 総本数 $N = 4$ 本
- ② サイズ・形状 $= M 8$ 形
- ③ 1本当たりの軸断面積 (呼径による断面積) $A = 50$ $\text{mm}^2 = 50 \times 10^{-6}$ m^2
- ④ 機器転倒を考えた場合の引張りを受ける片側のアンカーボルト総本数 $Nt = 2$ 本
- (3) 据付面より機器重心までの高さ $Hg = 1117$ mm $= 1.117$ m
- (4) 検討する方向から見たボルトスパン $L = 440$ mm $= 0.44$ m
- (5) 検討する方向から見たボルト中心から機器重心までの距離 $Lg = 219$ mm ($Lg \leq L/2 = 0.217$ m)

2. 検討計算 (小数点以下2桁目を四捨五入して算出)

- (1) 設計用水平震度 $Kh = 2.0$
- (2) 設計用鉛直震度 $Kv = Kh/2 = 1.0$
- (3) 設計用水平地震力 $Fh = Kh \cdot W \cdot 9.8 = 4253.2$ N
- (4) 設計用鉛直地震力 $Fv = Kv \cdot W \cdot 9.8 = 2126.6$ N
- (5) アンカーボルトの引抜力 $Rb = \frac{Fh \cdot Hg - (W \cdot 9.8 - Fv) \cdot Lg}{L \cdot Nt} = 5398.7$ N
- (6) アンカーボルトのせん断力 $Q = \frac{Fh}{N} = 1063.3$ N
- (7) アンカーボルトに生じる応力度
- ① 引張り応力度 $\sigma = \frac{Rb}{A} = 108.0$ MPa $< ft = 176.4$ MPa
- ② せん断応力度 $\tau = \frac{Q}{A} = 21.3$ MPa $< fs = 132.3$ MPa
- ③ 引張りとせん断を同時に受ける場合 $fts = 1.4ft - 1.6\tau = 212.9$ MPa
ただし、 $fts \leq ft$ のとき $fts = fs$ 、 $fts > ft$ のとき $fts = ft$ であるので $fts = 176.4$ MPa
 $\sigma = 108.0$ MPa $< fts = 176.4$ MPa

(8) アンカーボルトの施工法

- ① アンカーボルトの施工法 $=$ 埋込み式J形アンカー
- ② コンクリート厚さ $= 120$ mm $= 0.12$ m
- ③ ボルトの埋込長さ $= 102$ mm $= 0.102$ m
- ④ 許容引抜荷重 $Ta = 8820$ N $> Rb = 5398.7$ N



以上の検討計算書より、アンカーボルトは十分な強度を有しています
本検討書はアンカーボルトについての強度検討書であり、製品の耐震強度を保証するものではありません。

●PFAV-P560WCM-E

1. 仕様

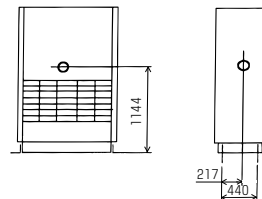
- (1) 機器質量 (運転質量) $W = 255$ kg
- (2) アンカーボルト
- ① 総本数 $N = 4$ 本
- ② サイズ・形状 $= M 8$ 形
- ③ 1本当たりの軸断面積 (呼径による断面積) $A = 50$ $\text{mm}^2 = 50 \times 10^{-6}$ m^2
- ④ 機器転倒を考えた場合の引張りを受ける片側のアンカーボルト総本数 $Nt = 2$ 本
- (3) 据付面より機器重心までの高さ $Hg = 1144$ mm $= 1.144$ m
- (4) 検討する方向から見たボルトスパン $L = 440$ mm $= 0.44$ m
- (5) 検討する方向から見たボルト中心から機器重心までの距離 $Lg = 217$ mm ($Lg \leq L/2 = 0.217$ m)

2. 検討計算 (小数点以下2桁目を四捨五入して算出)

- (1) 設計用水平震度 $Kh = 2.0$
- (2) 設計用鉛直震度 $Kv = Kh/2 = 1.0$
- (3) 設計用水平地震力 $Fh = Kh \cdot W \cdot 9.8 = 4998.0$ N
- (4) 設計用鉛直地震力 $Fv = Kv \cdot W \cdot 9.8 = 2499.0$ N
- (5) アンカーボルトの引抜力 $Rb = \frac{Fh \cdot Hg - (W \cdot 9.8 - Fv) \cdot Lg}{L \cdot Nt} = 6497.4$ N
- (6) アンカーボルトのせん断力 $Q = \frac{Fh}{N} = 1249.5$ N
- (7) アンカーボルトに生じる応力度
- ① 引張り応力度 $\sigma = \frac{Rb}{A} = 129.9$ MPa $< ft = 176.4$ MPa
- ② せん断応力度 $\tau = \frac{Q}{A} = 25.0$ MPa $< fs = 132.3$ MPa
- ③ 引張りとせん断を同時に受ける場合 $fts = 1.4ft - 1.6\tau = 207.0$ MPa
ただし、 $fts \leq ft$ のとき $fts = fs$ 、 $fts > ft$ のとき $fts = ft$ であるので $fts = 176.4$ MPa
 $\sigma = 129.9$ MPa $< fts = 176.4$ MPa

(8) アンカーボルトの施工法

- ① アンカーボルトの施工法 $=$ 埋込み式J形アンカー
- ② コンクリート厚さ $= 120$ mm $= 0.12$ m
- ③ ボルトの埋込長さ $= 102$ mm $= 0.102$ m
- ④ 許容引抜荷重 $Ta = 8820$ N $> Rb = 6497.4$ N



以上の検討計算書より、アンカーボルトは十分な強度を有しています
本検討書はアンカーボルトについての強度検討書であり、製品の耐震強度を保証するものではありません。

●PFAV-P670WCM-E

1. 仕様

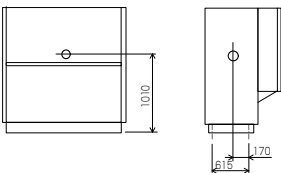
- (1) 機器質量 (運転質量) $W = 410$ kg
- (2) アンカーボルト
- ① 総本数 $N = 4$ 本
- ② サイズ・形状 $= M 10$ 形
- ③ 1本当たりの軸断面積 (呼径による断面積) $A = 78$ $\text{mm}^2 = 78 \times 10^{-6}$ m^2
- ④ 機器転倒を考えた場合の引張りを受ける片側のアンカーボルト総本数 $Nt = 2$ 本
- (3) 据付面より機器重心までの高さ $Hg = 1010$ mm $= 1.01$ m
- (4) 検討する方向から見たボルトスパン $L = 615$ mm $= 0.615$ m
- (5) 検討する方向から見たボルト中心から機器重心までの距離 $Lg = 170$ mm ($Lg \leq L/2 = 0.17$ m)

2. 検討計算 (小数点以下2桁目を四捨五入して算出)

- (1) 設計用水平震度 $Kh = 2.0$
- (2) 設計用鉛直震度 $Kv = Kh/2 = 1.0$
- (3) 設計用水平地震力 $Fh = Kh \cdot W \cdot 9.8 = 8036.0$ N
- (4) 設計用鉛直地震力 $Fv = Kv \cdot W \cdot 9.8 = 4018.0$ N
- (5) アンカーボルトの引抜力 $Rb = \frac{Fh \cdot Hg - (W \cdot 9.8 - Fv) \cdot Lg}{L \cdot Nt} = 6598.7$ N
- (6) アンカーボルトのせん断力 $Q = \frac{Fh}{N} = 2009.0$ N
- (7) アンカーボルトに生じる応力度
- ① 引張り応力度 $\sigma = \frac{Rb}{A} = 84.6$ MPa $< ft = 176.4$ MPa
- ② せん断応力度 $\tau = \frac{Q}{A} = 25.8$ MPa $< fs = 132.3$ MPa
- ③ 引張りとせん断を同時に受ける場合 (但し $fts \leq ft$) $fts = 1.4ft - 1.6\tau = 176.4$ MPa
 $\sigma = 84.6$ MPa $< fts = 176.4$ MPa

(8) アンカーボルトの施工法

- ① アンカーボルトの施工法 $=$ 埋込み式J形アンカー
- ② コンクリート厚さ $= 120$ mm $= 0.12$ m
- ③ ボルトの埋込長さ $= 100$ mm $= 0.1$ m
- ④ 許容引抜荷重 $Ta = 11760$ N $> Rb = 6598.7$ N



以上の検討計算書より、アンカーボルトは十分な強度を有しています
本検討書はアンカーボルトについての強度検討書であり、製品の耐震強度を保証するものではありません。

●PFAV-P800WCM-E

1. 仕様

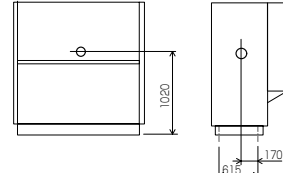
- (1) 機器質量 (運転質量) $W = 425$ kg
- (2) アンカーボルト
- ① 総本数 $N = 4$ 本
- ② サイズ・形状 $= M 10$ 形
- ③ 1本当たりの軸断面積 (呼径による断面積) $A = 78$ $\text{mm}^2 = 78 \times 10^{-6}$ m^2
- ④ 機器転倒を考えた場合の引張りを受ける片側のアンカーボルト総本数 $Nt = 2$ 本
- (3) 据付面より機器重心までの高さ $Hg = 1020$ mm $= 1.02$ m
- (4) 検討する方向から見たボルトスパン $L = 615$ mm $= 0.615$ m
- (5) 検討する方向から見たボルト中心から機器重心までの距離 $Lg = 170$ mm ($Lg \leq L/2 = 0.17$ m)

2. 検討計算 (小数点以下2桁目を四捨五入して算出)

- (1) 設計用水平震度 $Kh = 2.0$
- (2) 設計用鉛直震度 $Kv = Kh/2 = 1.0$
- (3) 設計用水平地震力 $Fh = Kh \cdot W \cdot 9.8 = 8330.0$ N
- (4) 設計用鉛直地震力 $Fv = Kv \cdot W \cdot 9.8 = 4165.0$ N
- (5) アンカーボルトの引抜力 $Rb = \frac{Fh \cdot Hg - (W \cdot 9.8 - Fv) \cdot Lg}{L \cdot Nt} = 6907.8$ N
- (6) アンカーボルトのせん断力 $Q = \frac{Fh}{N} = 2082.5$ N
- (7) アンカーボルトに生じる応力度
- ① 引張り応力度 $\sigma = \frac{Rb}{A} = 88.6$ MPa $< ft = 176.4$ MPa
- ② せん断応力度 $\tau = \frac{Q}{A} = 26.7$ MPa $< fs = 132.3$ MPa
- ③ 引張りとせん断を同時に受ける場合 (但し $fts \leq ft$) $fts = 1.4ft - 1.6\tau = 176.4$ MPa
 $\sigma = 88.6$ MPa $< fts = 176.4$ MPa

(8) アンカーボルトの施工法

- ① アンカーボルトの施工法 $=$ 埋込み式J形アンカー
- ② コンクリート厚さ $= 120$ mm $= 0.12$ m
- ③ ボルトの埋込長さ $= 100$ mm $= 0.1$ m
- ④ 許容引抜荷重 $Ta = 11760$ N $> Rb = 6907.8$ N



以上の検討計算書より、アンカーボルトは十分な強度を有しています
本検討書はアンカーボルトについての強度検討書であり、製品の耐震強度を保証するものではありません。

〈8〉 室外ユニットの振動レベル

●P224～P800形

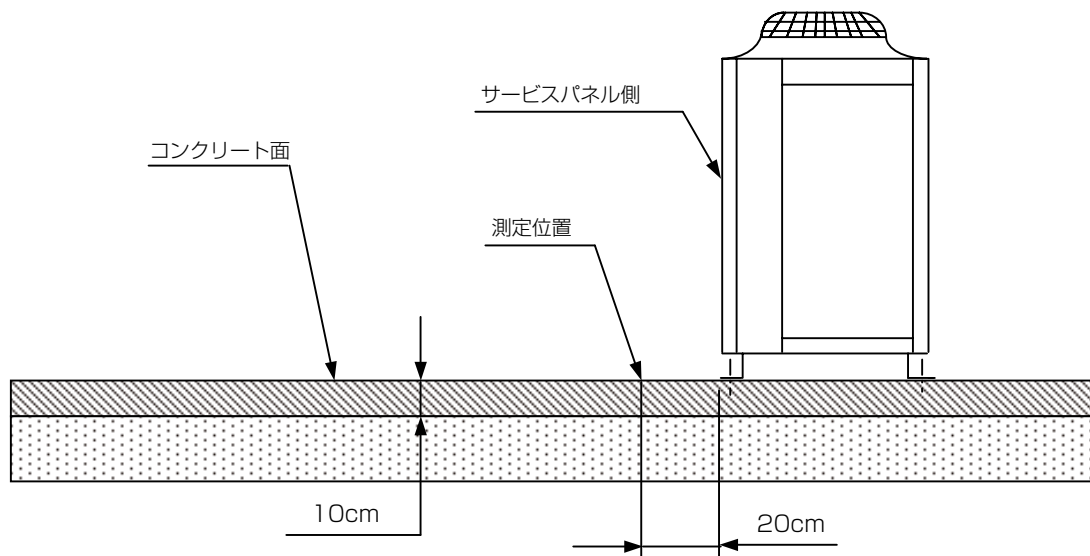
(1) 測定条件

- ①測定周波数帯 : 1Hz～80Hz
- ②測定位置 : ユニット脚部より20cmの距離の路面
- ③据付状態 : コンクリート床面直置
- ④電源 : 三相200V 50Hz/60Hz
- ⑤運転条件 : JIS条件 (冷房、暖房)
- ⑥測定機器 : 公害用振動レベル計 VM-1220C
(JIS適合品)

(2) 振動レベル値

形 名	振動レベル値(dB[A特性])
PUHV-HP224SCM-E(-BS,-BSG)	45
PUHV-HP280SCM-E(-BS,-BSG)	46
PUHV-HP224SCM-E(-BS,-BSG)×2	48
PUHV-HP280SCM-E(-BS,-BSG)×2	49
PUHV-HP224SCM-E(-BS,-BSG)×3	51
PUHV-HP280SCM-E(-BS,-BSG)×3	52

(注) 上記値は、暗振動補正を行ったものである。



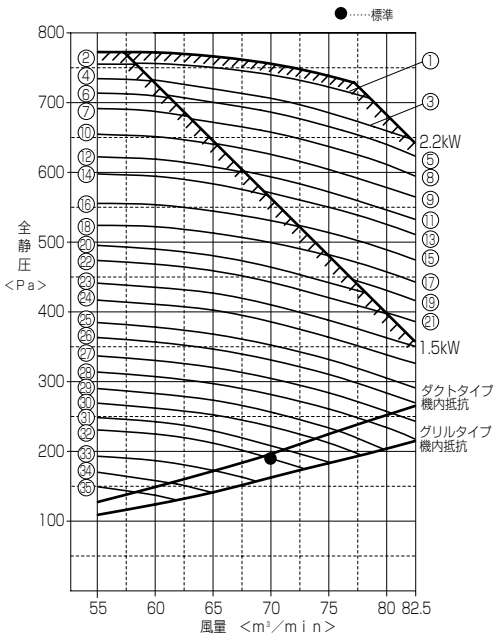
<9> 送風機性能線図と静風圧部品選定表

(1) P224, P280形

①標準仕様

●PFAV-P224WCM-E

50Hz



標準点は、モーターブリー径(可変ブリー)をφ140(出荷時はφ116.7)に調整した値を示します。

①~⑤は静風圧部品選定表の組合せNoを示します。

標準仕様

電動機		モーターブリー		ファンブリー	Vベルト	51F設定値
1.5kW全閉形		A可変24 (出荷時PCφ116.7)		A224-20	A56	6.5A
No.	回転数 (rpm)	モーター1.5kW (標準) 用 A1 (A形1本掛け) レッドラベル		Vベルト	モーター2.2kW (別売PAC-CJ64MR) 用 A1 (A形1本掛け) レッドラベル	
		モーターブリー 形名	ファンブリー 形名		モーターブリー 形名	ファンブリー 形名

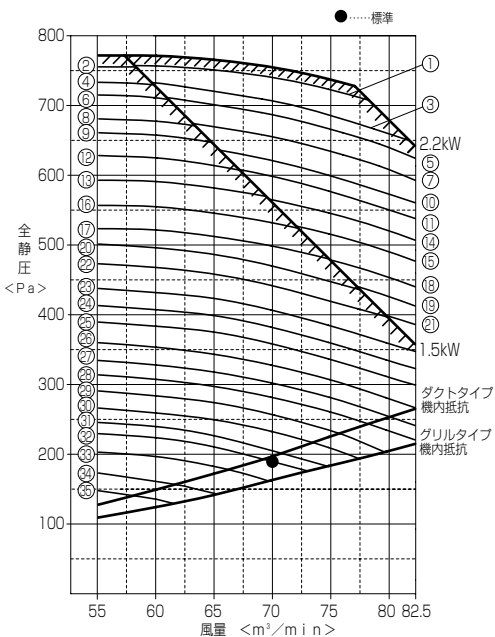
注1.モーターを2.2kWにした場合、51F(過電流継電器)の設定値は9.0Aとなります。
注2.Vベルトは上表に示すサイズの別売部品を手配してください。

Vベルト別売形名一覧表 ※形名は「PAC-CJ**VB」で、**部を下表の形名欄に示します。

サイズ	44	45	46	47	49	50	51	52	53	54	55	56	58	59
形名	14	15	16	17	49	50	51	52	53	54	55	56	58	59

- 標準仕様は機内抵抗165Pa、機外静圧30Pa、風量70m³/minです。
※50Hz地区の場合、上記標準仕様にてご使用される時は、電動機ブリーPCφ(可変ブリー)を140(スライドベース回転数:0)にしてください。
- 別売プレナムは機外静圧30Paです。上記3.※に示すブリー仕様にてご使用ください。(風量70m³/min)
- 機内抵抗はフィルドフィルターなど別売部品を組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。
- ユニット側面の外気取入口より外気を導入する場合は、外気取入量を全体風量の10%以下としてください。

60Hz



①~⑤は静風圧部品選定表の組合せNoを示します。

標準仕様

電動機		モーターブリー		ファンブリー	Vベルト	51F設定値
1.5kW全閉形		A可変24 (出荷時PCφ116.7)		A224-20	A56	6.5A
No.	回転数 (rpm)	モーター1.5kW (標準) 用 A1 (A形1本掛け) レッドラベル		Vベルト	モーター2.2kW (別売PAC-CJ64MR) 用 A1 (A形1本掛け) レッドラベル	
		モーターブリー 形名	ファンブリー 形名		モーターブリー 形名	ファンブリー 形名

注1.モーターを2.2kWにした場合、51F(過電流継電器)の設定値は9.0Aとなります。
注2.Vベルトは上表に示すサイズの別売部品を手配してください。

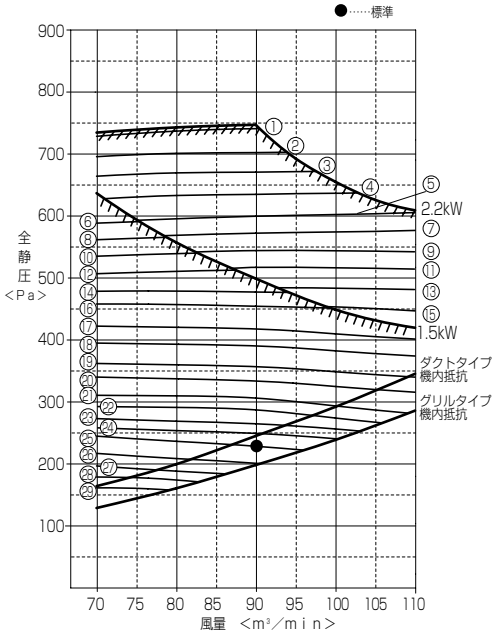
Vベルト別売形名一覧表 ※形名は「PAC-CJ**VB」で、**部を下表の形名欄に示します。

サイズ	44	45	46	47	49	50	51	52	53	54	55	56	58	59
形名	14	15	16	17	49	50	51	52	53	54	55	56	58	59

- 標準仕様は機内抵抗165Pa、機外静圧30Pa、風量70m³/minです。
- 別売プレナムは機外静圧30Paです。標準仕様のブリーのままでご使用ください。(風量70m³/min)
- 機内抵抗はフィルドフィルターなど別売部品を組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。
- ユニット側面の外気取入口より外気を導入する場合は、外気取入量を全体風量の10%以下としてください。

●PFAV-P280WCM-E

50Hz



標準点は、モーターブリー径(可変ブリー)をφ140(出荷時はφ116.7)に調整した値を示します。
①～⑫は静風圧部品選定表の組合せNoを示します。

標準仕様

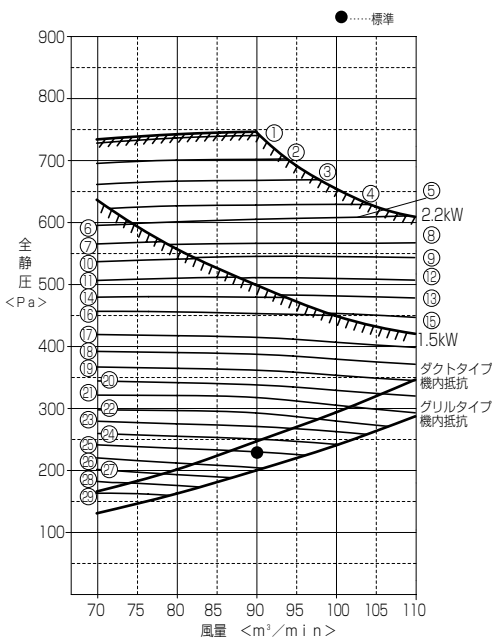
電動機	モーターブリー	ファンブリー	Vベルト	51F設定値
1.5kW全閉形	A可変24 (出荷時PCφ116.7)	A212-20	A55	6.5A

No.	回転数 (rpm)	モーター1.5kW (標準) 用 A1 (A形1本掛け) レッドラベル		Vベルト	モーター2.2kW (別売PAC-CJ64MR) 用 A1 (A形1本掛け) レッドラベル			
		ファンブリー			ファンブリー		Vベルト	
		モーターブリー	ファンブリー		モーターブリー	ファンブリー		
形名	スライドピース 回転数	形名	スライドピース 回転数	形名	スライドピース 回転数	形名		
①	1663				PAC-CT1OMP	3	PAC-CT02SP(φ118)	50
②	1620				PAC-CT1OMP	1/2	PAC-CT03SP(φ132)	51
③	1581				PAC-CT1OMP	1・1/4	PAC-CT03SP(φ132)	51
④	1540				PAC-CT1OMP	2	PAC-CT03SP(φ132)	51
⑤	1499				PAC-CT1OMP	2・3/4	PAC-CT03SP(φ132)	51
⑥	1497	標準	3/4	PAC-CT03SP(φ132)	50			
⑦	1459				PAC-CT1OMP	3・1/2	PAC-CT03SP(φ132)	51
⑧	1457	標準	1・1/4	PAC-CT03SP(φ132)	50			
⑨	1418				PAC-CT1OMP	4・1/4	PAC-CT03SP(φ132)	51
⑩	1417	標準	2・1/4	PAC-CT03SP(φ132)	49			
⑪	1378				PAC-CT1OMP	1・1/2	PAC-CT04SP(φ150)	52
⑫	1376	標準	3	PAC-CT03SP(φ132)	49			
⑬	1344				PAC-CT1OMP	2・1/2	PAC-CT04SP(φ150)	52
⑭	1336	標準	3・3/4	PAC-CT03SP(φ132)	49			
⑮	1308				PAC-CT1OMP	3	PAC-CT04SP(φ150)	52
⑯	1306	標準	1	PAC-CT04SP(φ150)	51			
⑰	1259	標準	2	PAC-CT04SP(φ150)	51			
⑱	1223	標準	2・3/4	PAC-CT04SP(φ150)	51			
⑲	1175	標準	3・3/4	PAC-CT04SP(φ150)	51			
⑳	1140	標準	4・1/2	PAC-CT04SP(φ150)	51			
㉑	1098	標準	3/4	PAC-CT05SP(φ180)	53			
㉒	1059	標準	1・3/4	PAC-CT05SP(φ180)	53			
㉓	1019	標準	2・3/4	PAC-CT05SP(φ180)	53			
㉔	989	標準	3・1/2	PAC-CT05SP(φ180)	53			
㉕	958	標準	0	標準(φ212)	55			
㉖	907	標準	1・1/2	標準(φ212)	55			
㉗	865	標準	2・3/4	標準(φ212)	55			
㉘	823	標準	4	標準(φ212)	55			
㉙	787	標準	3・3/4	PAC-CT06SP(φ224)	56			

注1.モーターを2.2kWにした場合、51F(過電流継電器)の設定値は9.0Aとなります。
2.Vベルトは上表に示すサイズの別売部品を下記してください。
Vベルト別売形名一覧表 ※形名は「PAC-CJ**VB」で、**部を下表の形名欄に示します。
サイズ 44 45 46 47 49 50 51 52 53 54 55 56 58 59
形名 14 15 16 17 49 50 51 52 53 54 55 56 58 59

- 標準仕様は機内抵抗200Pa、機外静圧30Pa、風量90m³/minです。
※50Hz地区の場合、上記標準仕様にて使用される時は、電動機ブリーPCφ(可変ブリー)を140(スライドピース回転数:0)にしてください。
- 別売プレナムは機外静圧30Paです。上記3.※に示すブリー仕様にてご使用ください。(風量90m³/min)
- 機内抵抗はフィルタ/フィルターなど別売部品を組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。
- ユニット側面の外気取入口より外気を導入する場合は、外気取入量を全体風量の10%以下としてください。

60Hz



①～⑫は静風圧部品選定表の組合せNoを示します。

標準仕様

電動機	モーターブリー	ファンブリー	Vベルト	51F設定値
1.5kW全閉形	A可変24 (出荷時PCφ116.7)	A212-20	A55	6.5A

No.	回転数 (rpm)	モーター1.5kW (標準) 用 A1 (A形1本掛け) レッドラベル		Vベルト	モーター2.2kW (別売PAC-CJ64MR) 用 A1 (A形1本掛け) レッドラベル			
		ファンブリー			ファンブリー		Vベルト	
		モーターブリー	ファンブリー		モーターブリー	ファンブリー		
形名	スライドピース 回転数	形名	スライドピース 回転数	形名	スライドピース 回転数	形名		
①	1664				PAC-CT1OMP	1・1/2	PAC-CT04SP(φ150)	52
②	1622				PAC-CT1OMP	2・1/2	PAC-CT04SP(φ150)	52
③	1579				PAC-CT1OMP	3	PAC-CT04SP(φ150)	52
④	1535				PAC-CT1OMP	3・3/4	PAC-CT04SP(φ150)	52
⑤	1506				PAC-CT1OMP	4・1/4	PAC-CT04SP(φ150)	52
⑥	1505	標準	2・1/4	PAC-CT04SP(φ150)	51			
⑦	1462	標準	3	PAC-CT04SP(φ150)	51			
⑧	1458				PAC-CT1OMP	1・1/2	PAC-CT05SP(φ180)	54
⑨	1422				PAC-CT1OMP	3/4	PAC-CT05SP(φ180)	54
⑩	1419	標準	3・3/4	PAC-CT04SP(φ150)	51			
⑪	1376	標準	4・1/2	PAC-CT04SP(φ150)	51			
⑫	1375				PAC-CT1OMP	1・3/4	PAC-CT05SP(φ180)	54
⑬	1339				PAC-CT1OMP	2・1/2	PAC-CT05SP(φ180)	54
⑭	1337	標準	1/2	PAC-CT05SP(φ180)	53			
⑮	1304				PAC-CT1OMP	3・1/4	PAC-CT05SP(φ180)	54
⑯	1302	標準	1・1/4	PAC-CT05SP(φ180)	53			
⑰	1254	標準	2・1/4	PAC-CT05SP(φ180)	53			
⑱	1218	標準	3	PAC-CT05SP(φ180)	53			
⑲	1182	標準	3・3/4	PAC-CT05SP(φ180)	53			
㉑	1146	標準	1/4	標準(φ212)	55			
㉒	1105	標準	1・1/4	標準(φ212)	55			
㉓	1065	標準	2・1/4	標準(φ212)	55			
㉔	1024	標準	3・1/4	標準(φ212)	55			
㉕	994	標準	4	標準(φ212)	55			
㉖	963	標準	4・3/4	標準(φ212)	55			
㉗	911	標準	2	PAC-CT07SP(φ250)	58			
㉘	877	標準	3	PAC-CT07SP(φ250)	58			
㉙	825	標準	4・1/2	PAC-CT07SP(φ250)	58			
㉚	783	標準	3	PAC-CT08SP(φ280)	59			

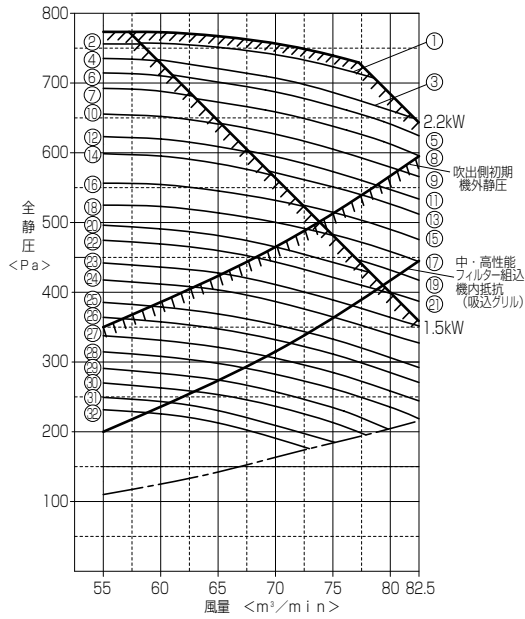
注1.モーターを2.2kWにした場合、51F(過電流継電器)の設定値は9.0Aとなります。
2.Vベルトは上表に示すサイズの別売部品を下記してください。
Vベルト別売形名一覧表 ※形名は「PAC-CJ**VB」で、**部を下表の形名欄に示します。
サイズ 44 45 46 47 49 50 51 52 53 54 55 56 58 59
形名 14 15 16 17 49 50 51 52 53 54 55 56 58 59

- 標準仕様は機内抵抗200Pa、機外静圧30Pa、風量90m³/minです。
- 別売プレナムは機外静圧30Paです。標準仕様のブリーのまゝご使用ください。(風量90m³/min)
- 機内抵抗はフィルタ/フィルターなど別売部品を組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。
- ユニット側面の外気取入口より外気を導入する場合は、外気取入量を全体風量の10%以下としてください。

②中高性能フィルター〈吸込グリル〉

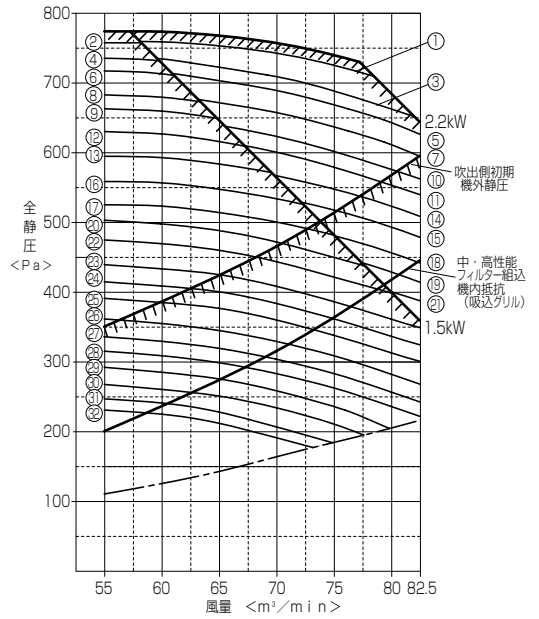
●PFAV-P224WCM-E

50Hz



- 注1. 吹出ダクト接続する場合(別売吹出ダクトフランジPAC-TS05FDが必要)、吹出側初期機外静圧は150Pa以下としてください。
 2. ①~②は静風圧部品の組合せNoを示します。標準仕様の静風圧部品選定表を参照ください。機内抵抗線より上側の組合せNo.を選定ください。

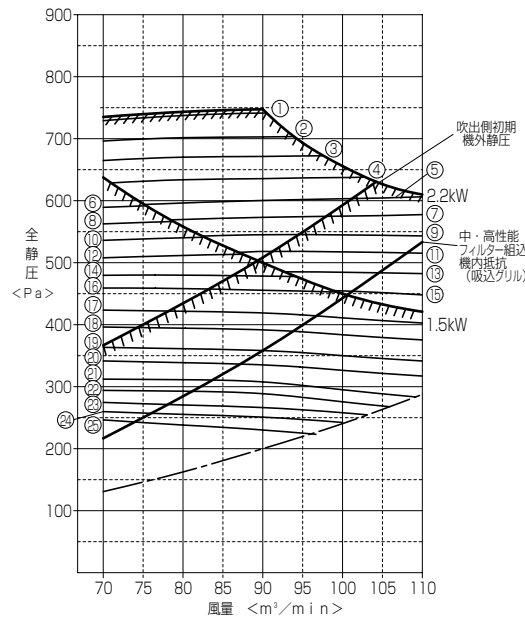
60Hz



- 注1. 吹出ダクト接続する場合(別売吹出ダクトフランジPAC-TS05FDが必要)、吹出側初期機外静圧は150Pa以下としてください。
 2. ①~②は静風圧部品の組合せNoを示します。標準仕様の静風圧部品選定表を参照ください。機内抵抗線より上側の組合せNo.を選定ください。

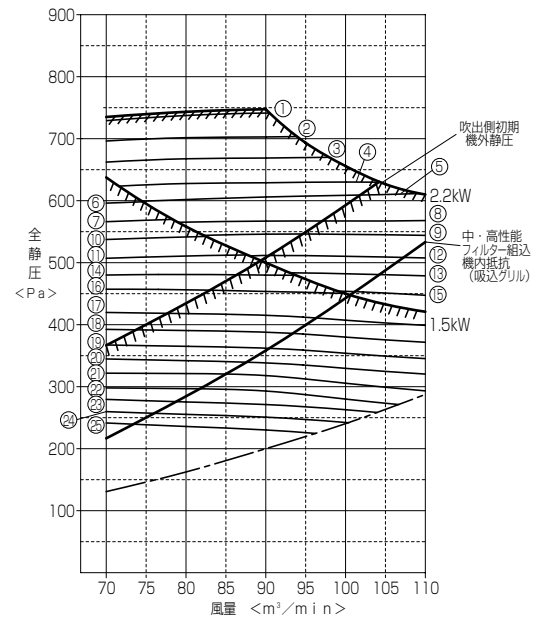
●PFAV-P280WCM-E

50Hz



- 注1. 吹出ダクト接続する場合(別売吹出ダクトフランジPAC-TS08FDが必要)、吹出側初期機外静圧は150Pa以下としてください。
 2. ①~⑤は静風圧部品の組合せNoを示します。標準仕様の静風圧部品選定表を参照ください。機内抵抗線より上側の組合せNo.を選定ください。

60Hz

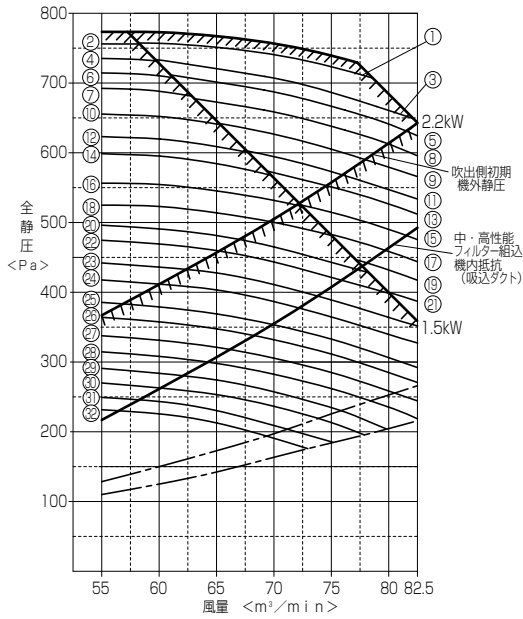


- 注1. 吹出ダクト接続する場合(別売吹出ダクトフランジPAC-TS08FDが必要)、吹出側初期機外静圧は150Pa以下としてください。
 2. ①~⑤は静風圧部品の組合せNoを示します。標準仕様の静風圧部品選定表を参照ください。機内抵抗線より上側の組合せNo.を選定ください。

③中高性能フィルター〈吸込ダクト〉

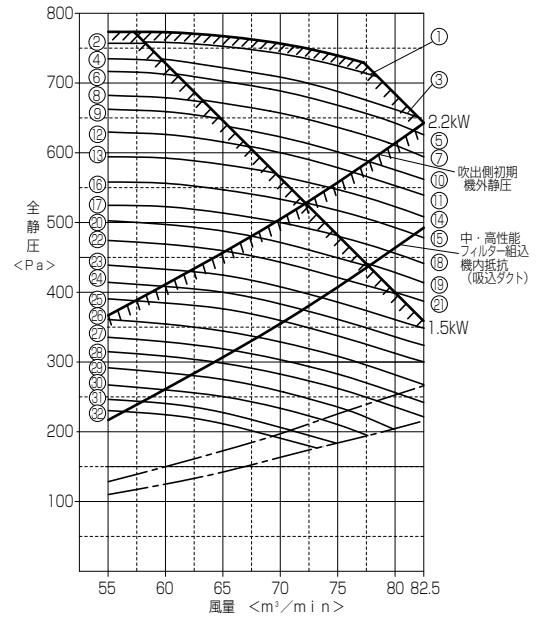
●PFAV-P224WCM-E

50Hz



- 注1. 吹出ダクト接続する場合 (別売吹出ダクトフランジPAC-TS05FDが必要)、吹出側初期機外静圧は150Pa以下としてください。
 2. ①~⑫は静風圧部品の組合せNoを示します。標準仕様の静風圧部品選定表を参照ください。機内抵抗線より上側の組合せNo.を選定ください。

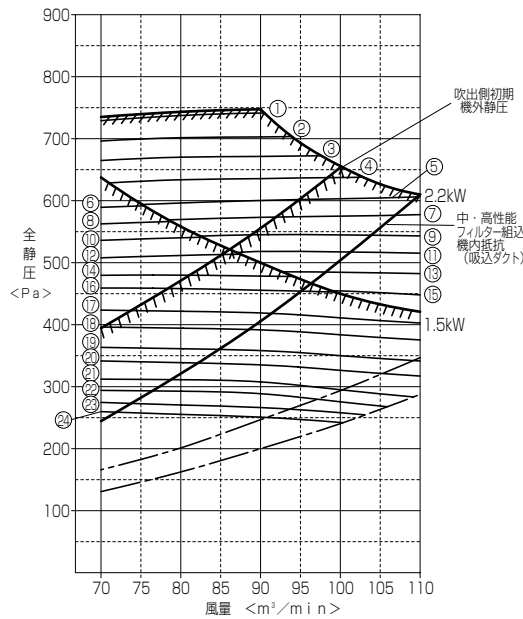
60Hz



- 注1. 吹出ダクト接続する場合 (別売吹出ダクトフランジPAC-TS05FDが必要)、吹出側初期機外静圧は150Pa以下としてください。
 2. ①~⑫は静風圧部品の組合せNoを示します。標準仕様の静風圧部品選定表を参照ください。機内抵抗線より上側の組合せNo.を選定ください。

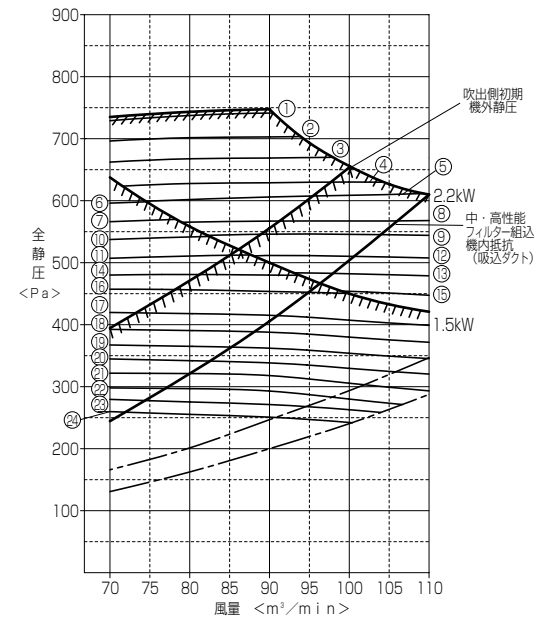
●PFAV-P280WCM-E

50Hz



- 注1. 吹出ダクト接続する場合 (別売吹出ダクトフランジPAC-TS08FDが必要)、吹出側初期機外静圧は150Pa以下としてください。
 2. ①~⑫は静風圧部品の組合せNoを示します。標準仕様の静風圧部品選定表を参照ください。機内抵抗線より上側の組合せNo.を選定ください。

60Hz

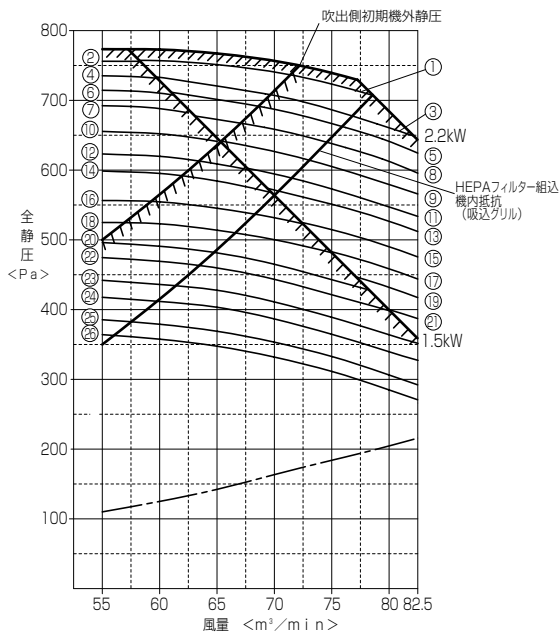


- 注1. 吹出ダクト接続する場合 (別売吹出ダクトフランジPAC-TS08FDが必要)、吹出側初期機外静圧は150Pa以下としてください。
 2. ①~⑫は静風圧部品の組合せNoを示します。標準仕様の静風圧部品選定表を参照ください。機内抵抗線より上側の組合せNo.を選定ください。

④HEPAフィルター〈吸込グリル〉

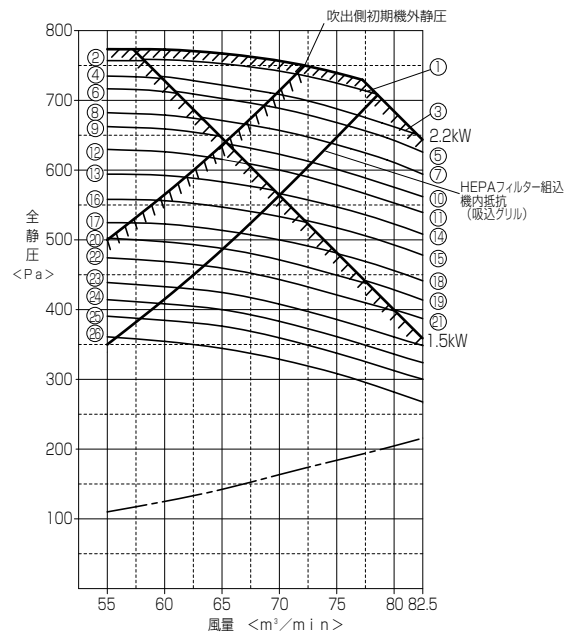
●PFAV-P224WCM-E

50Hz



- 注1. 吹出ダクト接続する場合 (別売吹出ダクトフランジPAC-TS05FDが必要)、吹出側初期機外静圧は150Pa以下としてください。
 注2. ①~⑳は静風圧部品の組合せNoを示します。標準仕様の静風圧部品選定表を参照ください。機内抵抗線より上側の組合せNoを選定ください。

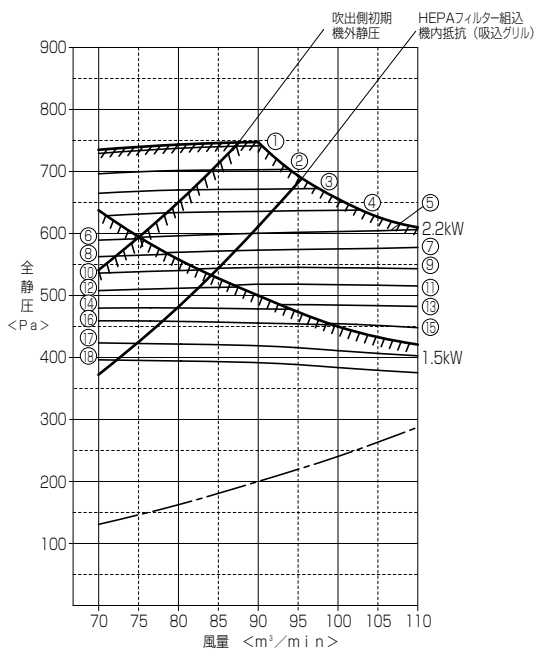
60Hz



- 注1. 吹出ダクト接続する場合 (別売吹出ダクトフランジPAC-TS05FDが必要)、吹出側初期機外静圧は150Pa以下としてください。
 注2. ①~⑳は静風圧部品の組合せNoを示します。標準仕様の静風圧部品選定表を参照ください。機内抵抗線より上側の組合せNoを選定ください。

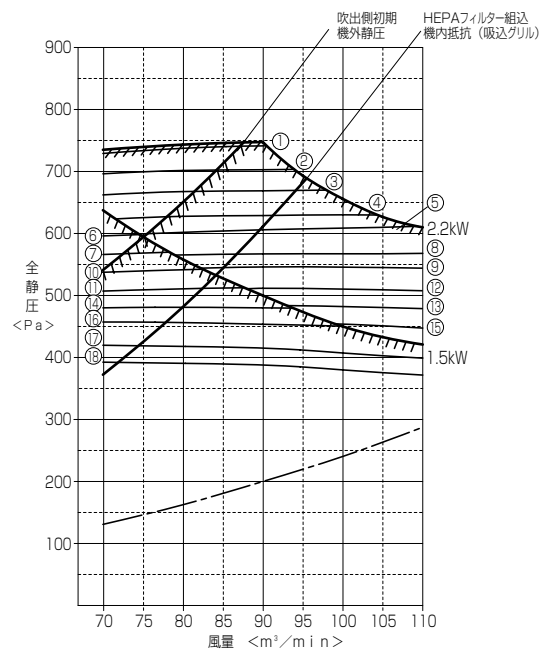
●PFAV-P280WCM-E

50Hz



- 注1. 吹出ダクト接続する場合 (別売吹出ダクトフランジPAC-TS08FDが必要)、吹出側初期機外静圧は150Pa以下としてください。
 注2. ①~⑬は静風圧部品の組合せNoを示します。標準仕様の静風圧部品選定表を参照ください。機内抵抗線より上側の組合せNoを選定ください。

60Hz



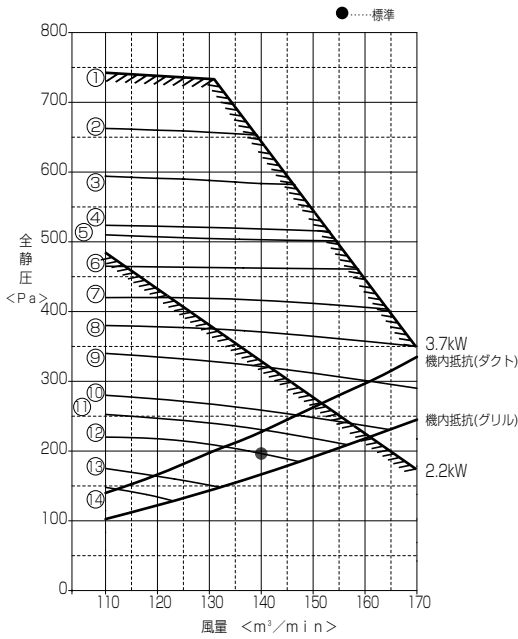
- 注1. 吹出ダクト接続する場合 (別売吹出ダクトフランジPAC-TS08FDが必要)、吹出側初期機外静圧は150Pa以下としてください。
 注2. ①~⑬は静風圧部品の組合せNoを示します。標準仕様の静風圧部品選定表を参照ください。機内抵抗線より上側の組合せNoを選定ください。

(2) P450, P560形

①標準仕様

●PFAV-P450WCM-E

50Hz



標準仕様

電動機	モーターブリー	ファンブリー	Vベルト	51F設定値
2.2kW全閉形	B118-28	B250-32	B44	9.0A

No.	モーター2.2kW (標準)用 B2 (B形1本掛け)レッドラベル			モーター3.7kW (別売PAC-CJ60MR)用 B1 (B形1本掛け)レッドラベル			
	モーターブリー 形名	ファンブリー 形名	V ベルト	モーターブリー 形名	ファンブリー 形名	V ベルト	
①	1251			PAC-CC25MP (φ145)	PAC-CC02SP (φ170)	B38	
②	1182			PAC-CC25MP (φ145)	PAC-CC03SP (φ180)	B39	
③	1121			PAC-CC25MP (φ145)	PAC-CC04SP (φ190)	B40	
④	1065			PAC-CC25MP (φ145)	PAC-CC05SP (φ200)	B40	
⑤	1051			標準 (φ118)	PAC-CC01SP (φ165)	B36	
⑥	1006	PAC-CC25MP (φ145)	PAC-CC06SP (φ212)	B43	PAC-CC25MP (φ145)	PAC-CC06SP (φ212)	B41
⑦	953	PAC-CC25MP (φ145)	PAC-CC07SP (φ224)	B43	PAC-CC25MP (φ145)	PAC-CC07SP (φ224)	B42
⑧	905	PAC-CC25MP (φ145)	PAC-CC08SP (φ236)	B44	PAC-CC25MP (φ145)	PAC-CC08SP (φ236)	B43
⑨	855	PAC-CC25MP (φ145)	標準 (φ250)	B45	PAC-CC25MP (φ145)	標準 (φ250)	B44
⑩	778	標準 (φ118)	PAC-CC07SP (φ224)	B42	標準 (φ118)	PAC-CC07SP (φ224)	B40
⑪	739	標準 (φ118)	PAC-CC08SP (φ236)	B43			
⑫	698	標準 (φ118)	標準 (φ250)	B44			
⑬	625	標準 (φ118)	PAC-CC10SP (φ280)	B46			
⑭	584	標準 (φ118)	PAC-CC11SP (φ300)	B47			

注1.モーターを3.7kWにした場合、51F (過電流継電器)の設定値は15Aとなります。

注2.Vベルトは上表に示すサイズの別売部品を手配してください。

Vベルト別売形名一覧表 ※形名は「PAC-CC**VB」で、**部を下表の形名欄に示します。

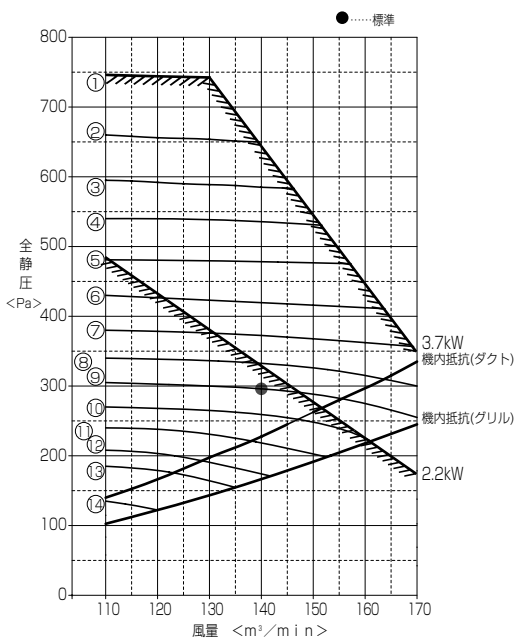
サイズ	B36	B38	B39	B40	B41	B42	B43	B44	B45	B46	B47	B48	B49	B50	B53	B54
形名	30	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	47	48

3.標準仕様は機内抵抗166Pa、機外静圧30Pa、風量140m³/minです。

4.別売フレナムは機外静圧30Paです。標準仕様のブリーのままで使用ください。(風量140m³/min)

5.機内抵抗はフレッドフィルター、蒸気、温水ヒーターなど別売部品を組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

60Hz



標準仕様

電動機	モーターブリー	ファンブリー	Vベルト	51F設定値
2.2kW全閉形	B118-28	B250-32	B44	9.0A

No.	モーター2.2kW (標準)用 B2 (B形1本掛け)レッドラベル			モーター3.7kW (別売PAC-CJ60MR)用 B1 (B形1本掛け)レッドラベル			
	モーターブリー 形名	ファンブリー 形名	V ベルト	モーターブリー 形名	ファンブリー 形名	V ベルト	
①	1255			PAC-CC25MP (φ145)	PAC-CC05SP (φ200)	B40	
②	1183			PAC-CC25MP (φ145)	PAC-CC06SP (φ212)	B41	
③	1119			PAC-CC25MP (φ145)	PAC-CC07SP (φ224)	B42	
④	1073			標準 (φ118)	PAC-CC04SP (φ190)	B38	
⑤	1019	標準 (φ118)	PAC-CC05SP (φ200)	B40	標準 (φ118)	PAC-CC05SP (φ200)	B39
⑥	960	標準 (φ118)	PAC-CC06SP (φ212)	B41	標準 (φ118)	PAC-CC06SP (φ212)	B40
⑦	908	標準 (φ118)	PAC-CC07SP (φ224)	B42	標準 (φ118)	PAC-CC07SP (φ224)	B40
⑧	861	標準 (φ118)	PAC-CC08SP (φ236)	B43	標準 (φ118)	PAC-CC08SP (φ236)	B41
⑨	812	標準 (φ118)	標準 (φ250)	B44	標準 (φ118)	標準 (φ250)	B42
⑩	767	PAC-CC24MP (φ125)	PAC-CC10SP (φ280)	B46			
⑪	724	標準 (φ118)	PAC-CC10SP (φ280)	B46			
⑫	674	標準 (φ118)	PAC-CC11SP (φ300)	B47			
⑬	642	標準 (φ118)	PAC-CC12SP (φ315)	B49			
⑭	568	標準 (φ118)	PAC-CC13SP (φ355)	B53			

注1.モーターを3.7kWにした場合、51F (過電流継電器)の設定値は15Aとなります。

注2.Vベルトは上表に示すサイズの別売部品を手配してください。

Vベルト別売形名一覧表 ※形名は「PAC-CC**VB」で、**部を下表の形名欄に示します。

サイズ	B36	B38	B39	B40	B41	B42	B43	B44	B45	B46	B47	B48	B49	B50	B53	B54
形名	30	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	47	48

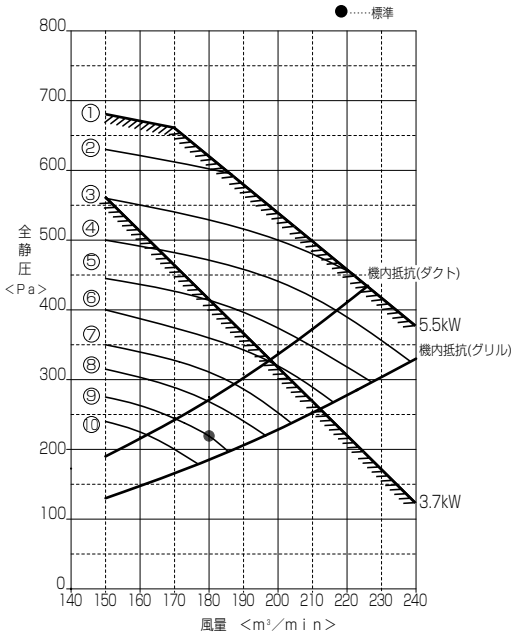
3.標準仕様は機内抵抗166Pa、機外静圧130Pa、風量140m³/minです。

4.別売フレナムは機外静圧30Paです。上記のブリー仕様で使用ください。(風量140m³/min)

5.機内抵抗はフレッドフィルター、蒸気、温水ヒーターなど別売部品を組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

●PFAV-P560WCM-E

50Hz



標準仕様

電動機	モーターブリー	ファンブリー	Vベルト	51F設定値
3.7kW全閉形	2B118-28	2B236-32	B41×2	15A

No.	回転数 (rpm)	モーター3.7kW(標準)用 B2(B形2本掛け)レッドラベル			モーター5.5kW(別売PAC-CJ61MR)用 B1(B形2本掛け)レッドラベル		
		モーターブリー 形名	ファンブリー 形名	V ベルト	モーターブリー 形名	ファンブリー 形名	V ベルト
①	1135				PAC-CC65MP(φ145)	PAC-CC16SP(φ190)	B38
②	1094				PAC-CC28MP(φ125)	PAC-CC14SP(φ170)	B35
③	1034				PAC-CC27MP(φ118)	PAC-CC14SP(φ170)	B35
④	979	標準(φ118)	PAC-CC15SP(φ180)	B37	PAC-CC27MP(φ118)	PAC-CC15SP(φ180)	B36
⑤	929	標準(φ118)	PAC-CC16SP(φ190)	B38	PAC-CC27MP(φ118)	PAC-CC16SP(φ190)	B36
⑥	884	標準(φ118)	PAC-CC17SP(φ200)	B39	PAC-CC27MP(φ118)	PAC-CC17SP(φ200)	B37
⑦	835	標準(φ118)	PAC-CC18SP(φ212)	B40			
⑧	796	PAC-CC26MP(φ125)	標準(φ236)	B42			
⑨	753	標準(φ118)	標準(φ236)	B41			
⑩	712	標準(φ118)	PAC-CC20SP(φ250)	B42			

注1. モーターを5.5kWにした場合、51F(過電流継電器)の設定値は22.5Aとなります。
2. Vベルトは上表に示すサイズの別売部品を手配してください。

Vベルト別売形名一覧表 ※形名は「PAC-CC*VB×2」で、**部を下表の形名欄に示します。

サイズ	B35	B36	B37	B38	B39	B40	B41	B42	B45	B47
形名	29	30	31	32	33	34	35	36	39	41

別売部品にはVベルトが2本セットされています。

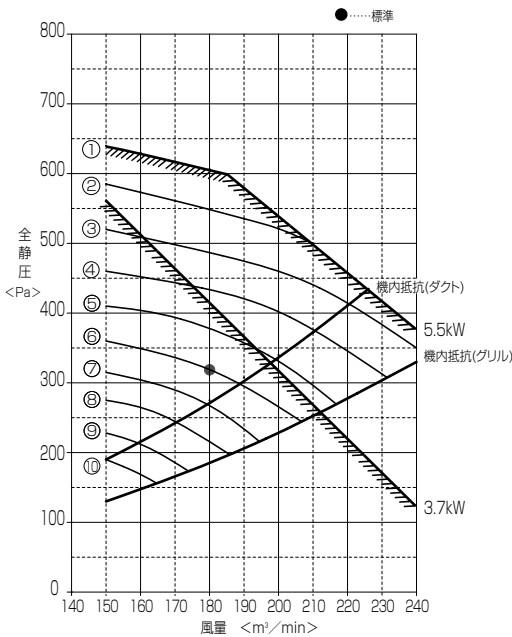
※「PAC-CC*VB」のVベルトを2本手配いただくことで対応することも可能です。

3. 標準仕様は機内抵抗189Pa、機外静圧30Pa、風量180m³/minです。

4. 別売プレナムは機外静圧30Paです。標準仕様のブリーのままご使用ください。(風量180m³/min)

5. 機内抵抗はフレッドフィルター、蒸気・温水ヒーターなど別売部品を組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

60Hz



標準仕様

電動機	モーターブリー	ファンブリー	Vベルト	51F設定値
3.7kW全閉形	2B118-28	2B236-32	B41×2	15A

No.	回転数 (rpm)	モーター3.7kW(標準)用 B2(B形2本掛け)レッドラベル			モーター5.5kW(別売PAC-CJ61MR)用 B1(B形2本掛け)レッドラベル		
		モーターブリー 形名	ファンブリー 形名	V ベルト	モーターブリー 形名	ファンブリー 形名	V ベルト
①	1105				PAC-CC65MP(φ145)	PAC-CC19SP(φ224)	B40
②	1059				PAC-CC27MP(φ118)	PAC-CC16SP(φ190)	B36
③	1005	標準(φ118)	PAC-CC17SP(φ200)	B39	PAC-CC27MP(φ118)	PAC-CC17SP(φ200)	B37
④	946	標準(φ118)	PAC-CC18SP(φ212)	B40	PAC-CC27MP(φ118)	PAC-CC18SP(φ212)	B38
⑤	894	標準(φ118)	PAC-CC19SP(φ224)	B40	PAC-CC27MP(φ118)	PAC-CC19SP(φ224)	B39
⑥	847	標準(φ118)	標準(φ236)	B41			
⑦	798	標準(φ118)	PAC-CC20SP(φ250)	B42			
⑧	753	PAC-CC26MP(φ125)	PAC-CC21SP(φ280)	B45			
⑨	701	PAC-CC26MP(φ125)	PAC-CC22SP(φ300)	B47			
⑩	660	標準(φ118)	PAC-CC22SP(φ300)	B47			

注1. モーターを5.5kWにした場合、51F(過電流継電器)の設定値は22.5Aとなります。

2. Vベルトは上表に示すサイズの別売部品を手配してください。

Vベルト別売形名一覧表 ※形名は「PAC-CC*VB×2」で、**部を下表の形名欄に示します。

サイズ	B35	B36	B37	B38	B39	B40	B41	B42	B45	B47
形名	29	30	31	32	33	34	35	36	39	41

別売部品にはVベルトが2本セットされています。

※「PAC-CC*VB」のVベルトを2本手配いただくことで対応することも可能です。

3. 標準仕様は機内抵抗189Pa、機外静圧130Pa、風量180m³/minです。

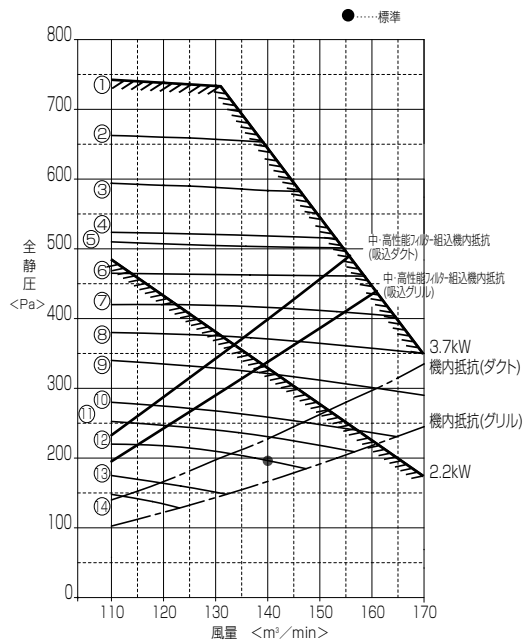
4. 別売プレナムは機外静圧30Paです。上記⑧のブリー仕様でご使用ください。(風量180m³/min)

5. 機内抵抗はフレッドフィルター、蒸気・温水ヒーターなど別売部品を組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

②中高能フィルター〈吸込グリル・吸込ダクト〉

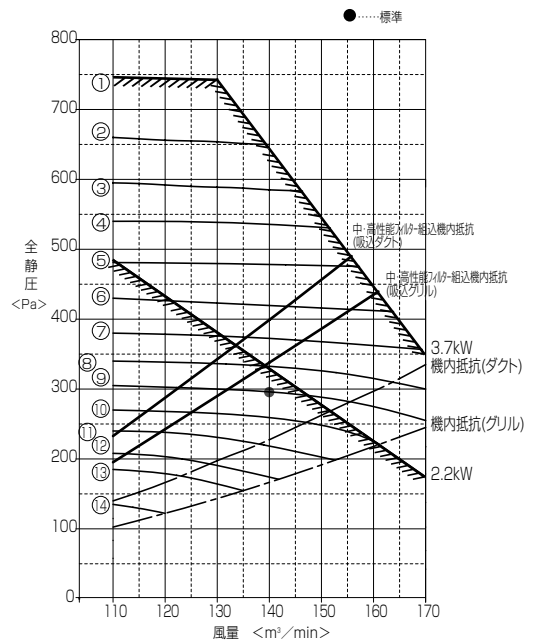
●PFAV-P450WCM-E

50Hz



①～⑭ は静風圧部品選定表の組合せNoを示します。
標準仕様の静風圧部品選定表を参照ください。
機内抵抗線より上側の組合せNo.を選定ください。

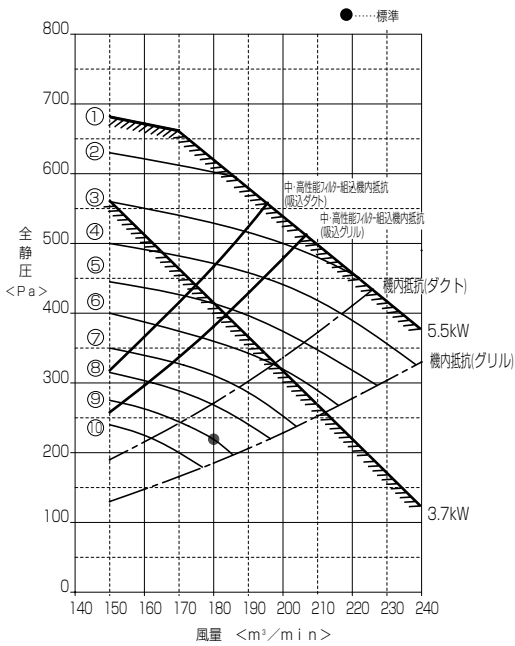
60Hz



①～⑭ は静風圧部品選定表の組合せNoを示します。
標準仕様の静風圧部品選定表を参照ください。
機内抵抗線より上側の組合せNo.を選定ください。

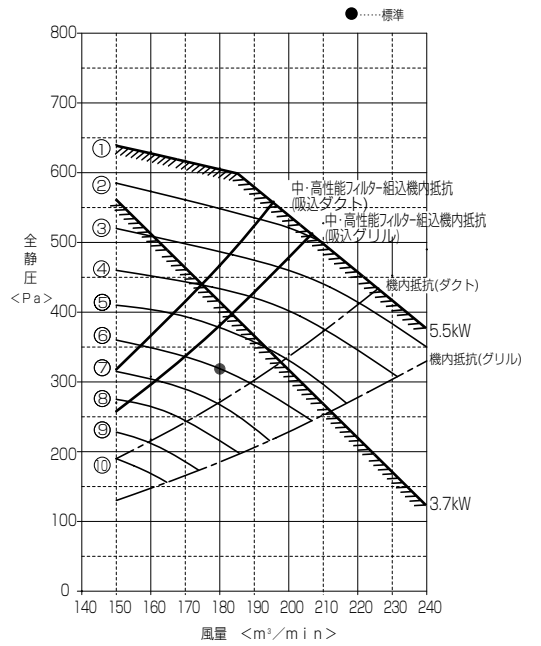
●PFAV-P560WCM-E

50Hz



①～⑩ は静風圧部品選定表の組合せNoを示します。
標準仕様の静風圧部品選定表を参照ください。
機内抵抗線より上側の組合せNo.を選定ください。

60Hz

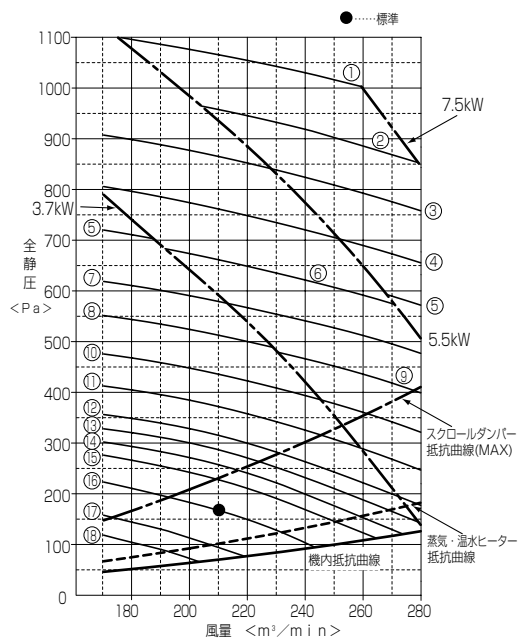


①～⑩ は静風圧部品選定表の組合せNoを示します。
標準仕様の静風圧部品選定表を参照ください。
機内抵抗線より上側の組合せNo.を選定ください。

(3) P670, P800形

●PFAV-P670WCM-E

50Hz



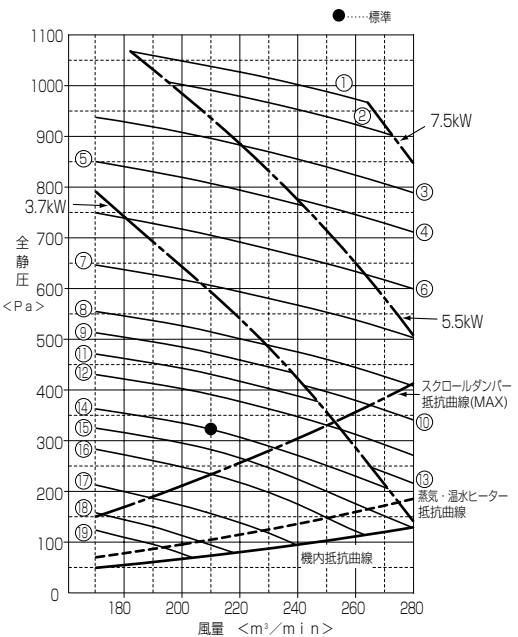
①～⑱は静風圧部品選定表の組合せNoを示します。

標準仕様

電動機		ファンブリー		Vベルト		51F設定値				
3.7kW全閉形		2B125-28		2B300-32		B53×2 15A				
No.	回転数 (rpm)	モーター3.7kW (標準)用 B2 (B形2本掛け)レッドラベル			モーター5.5kW (別売PAC-CJ67MR)用 B2 (B形2本掛け)レッドラベル			モーター7.5kW (別売PAC-CJ68MR)用 B2 (B形2本掛け)レッドラベル		
		モーターブリー 形名	ファンブリー 形名	V ベルト	モーターブリー 形名	ファンブリー 形名	V ベルト	モーターブリー 形名	ファンブリー 形名	V ベルト
①	1193							2B200-38	2B243-32	52
②	1134							2B190-38	2B243-32	52
③	1083				PAC-CV67MP (φ224)	標準(φ300)	57	PAC-CV71MP (φ224)	標準(φ300)	57
④	1025				PAC-CV66MP (φ212)	標準(φ300)	57	PAC-CV70MP (φ212)	標準(φ300)	57
⑤	976	PAC-CV58MP (φ212)	PAC-CV76SP (φ315)	58				PAC-CV70MP (φ212)	PAC-CV76SP (φ315)	57
⑥	967				PAC-CV65MP (φ200)	標準(φ300)	56			
⑦	918	PAC-CV57MP (φ190)	標準(φ300)	57	PAC-CV64MP (φ190)	標準(φ300)	56			
⑧	875	PAC-CV57MP (φ190)	PAC-CV76SP (φ315)	57						
⑨	870				PAC-CV63MP (φ180)	標準(φ300)	55			
⑩	822	PAC-CV56MP (φ170)	標準(φ300)	56	PAC-CV62MP (φ170)	標準(φ300)	54			
⑪	773	PAC-CV55MP (φ160)	標準(φ300)	55	PAC-CV61MP (φ160)	標準(φ300)	54			
⑫	725	PAC-CV54MP (φ150)	標準(φ300)	55	PAC-CV60MP (φ150)	標準(φ300)	53			
⑬	701	PAC-CV53MP (φ145)	標準(φ300)	54						
⑭	677	PAC-CV52MP (φ140)	標準(φ300)	54						
⑮	653	PAC-CV51MP (φ135)	標準(φ300)	54						
⑯	604	標準(φ125)	標準(φ300)	53						
⑰	544	PAC-CV54MP (φ150)	PAC-CV77SP (φ400)	61						
⑱	508	PAC-CV52MP (φ140)	PAC-CV77SP (φ400)	61						

1. モーターを5.5kWにした場合、51F (過電流継電器) の設定値は22.5Aとなります。
2. モーターを7.5kWにした場合、51F (過電流継電器) の設定値は30Aとなります。
3. Vベルトは、モーターブリー、またはファンブリーに付属しています。
4. ①、②のブリーは、受注対応となります。
5. 室内ユニットファンケーシングのスクロールダンパーの開度は、出荷時 (開度0) の状態を示します。
6. スクロールダンパーの開度を調整 (0～5) することにより、機内抵抗を変化させて風量を調整することが可能です。送風機性能線図に示す抵抗曲線を参照ください。
7. 標準仕様は機内抵抗70Pa、機外静圧100Pa、風量210m³/minです。
8. 別売フレームは機外静圧30Paです。上表のブリー仕様でご使用ください。(風量210m³/min)
9. 機内抵抗はフィルドフィルターなど別売部品を組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

60Hz



①～⑱は静風圧部品選定表の組合せNoを示します。

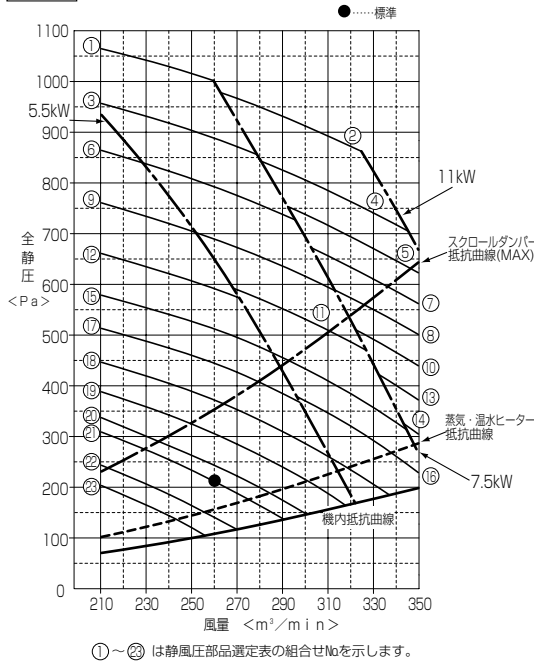
標準仕様

電動機		ファンブリー		Vベルト		51F設定値				
3.7kW全閉形		2B125-28		2B300-32		B53×2 15A				
No.	回転数 (rpm)	モーター3.7kW (標準)用 B2 (B形2本掛け)レッドラベル			モーター5.5kW (別売PAC-CJ67MR)用 B2 (B形2本掛け)レッドラベル			モーター7.5kW (別売PAC-CJ68MR)用 B2 (B形2本掛け)レッドラベル		
		モーターブリー 形名	ファンブリー 形名	V ベルト	モーターブリー 形名	ファンブリー 形名	V ベルト	モーターブリー 形名	ファンブリー 形名	V ベルト
①	1178							2B212-38	2B315-32	58
②	1152							2B160-38	2B243-32	50
③	1100				PAC-CV64MP (φ190)	標準(φ300)	56	PAC-CV69MP (φ190)	標準(φ300)	56
④	1056							PAC-CV69MP (φ190)	PAC-CV76SP (φ315)	56
⑤	1050				PAC-CV63MP (φ180)	標準(φ300)	55			
⑥	992	PAC-CV56MP (φ170)	標準(φ300)	56	PAC-CV62MP (φ170)	標準(φ300)	54	PAC-CV68MP (φ170)	標準(φ300)	54
⑦	933	PAC-CV55MP (φ160)	標準(φ300)	55	PAC-CV61MP (φ160)	標準(φ300)	54			
⑧	875	PAC-CV54MP (φ150)	標準(φ300)	55	PAC-CV60MP (φ150)	標準(φ300)	53			
⑨	846	PAC-CV53MP (φ145)	標準(φ300)	54						
⑩	833				PAC-CV60MP (φ150)	PAC-CV76SP (φ315)	53			
⑪	817	PAC-CV52MP (φ140)	標準(φ300)	54						
⑫	788	PAC-CV51MP (φ135)	標準(φ300)	54	PAC-CV59MP (φ135)	標準(φ300)	53			
⑬	750				PAC-CV59MP (φ135)	PAC-CV76SP (φ315)	53			
⑭	729	標準(φ125)	標準(φ300)	53						
⑮	694	標準(φ125)	PAC-CV76SP (φ315)	53						
⑯	656	PAC-CV54MP (φ150)	PAC-CV77SP (φ400)	61						
⑰	591	PAC-CV51MP (φ135)	PAC-CV77SP (φ400)	61						
⑱	547	標準(φ125)	PAC-CV77SP (φ400)	61						
⑲ (510)		標準(φ125)	PAC-CV77SP (φ400)	61						

1. モーターを5.5kWにした場合、51F (過電流継電器) の設定値は22.5Aとなります。
2. モーターを7.5kWにした場合、51F (過電流継電器) の設定値は30Aとなります。
3. Vベルトは、モーターブリー、またはファンブリーに付属しています。
4. ①、②のブリーは、受注対応となります。
5. ①のブリー組合せ時は、室内ユニットファンケーシングのスクロールダンパーの開度を1 (出荷時は0) に調整してください。その他のブリー組合せは、出荷時 (開度0) の状態を示します。
6. スクロールダンパーの開度を調整 (0～5) することにより、機内抵抗を変化させて風量を調整することが可能です。送風機性能線図に示す抵抗曲線を参照ください。
7. 標準仕様は機内抵抗70Pa、機外静圧250Pa、風量210m³/minです。
8. 別売フレームは機外静圧30Paです。上表のブリー仕様でご使用ください。(風量210m³/min)
9. 機内抵抗はフィルドフィルターなど別売部品を組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

●PFAV-P800WCM-E

50Hz

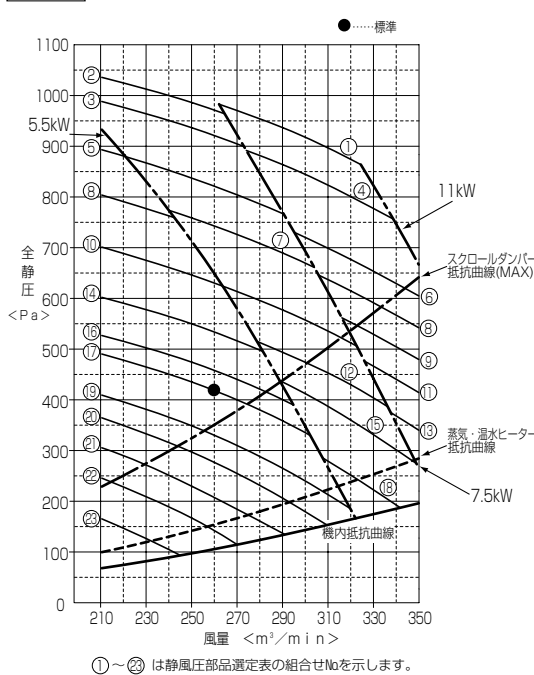


標準仕様

電動機		モーターブロー		ファンブロー		Vベルト		51F設定値		
5.5kW全閉形		2B145-3B		2B300-3Z		B53×2		22.5A		
No.	回転数 (rpm)	モーターブロー 形名	ファンブロー 形名	V ベルト	モーターブロー 形名	ファンブロー 形名	V ベルト	モーターブロー 形名	ファンブロー 形名	V ベルト
①	1193				2B200-3B	2B243-3Z	52			
②	1183							3B155-4Z	3B190-3Z	41
③	1134				2B190-3B	2B243-3Z	52			
④	1129							3B165-4Z	3B212-3Z	43
⑤	1094							3B160-4Z	3B212-3Z	43
⑥	1083	PAC-CV67MP (φ224)	標準(φ300)	57	PAC-CV71MP (φ224)	標準(φ300)	57			
⑦	1060							3B155-4Z	3B212-3Z	42
⑧	1026							3B150-4Z	3B212-3Z	42
⑨	1025	PAC-CV66MP (φ212)	標準(φ300)	57	PAC-CV70MP (φ212)	標準(φ300)	57			
⑩	992							3B145-4Z	3B212-3Z	42
⑪	976				PAC-CV70MP (φ212)	PAC-CV76SP (φ315)	57			
⑫	967	PAC-CV65MP (φ200)	標準(φ300)	56						
⑬	957							3B165-4Z	3B250-3Z	47
⑭	922							3B150-4Z	3B236-3Z	45
⑮	918	PAC-CV64MP (φ190)	標準(φ300)	56	PAC-CV69MP (φ190)	標準(φ300)	56			
⑯	875				PAC-CV69MP (φ190)	PAC-CV76SP (φ315)	56			
⑰	870	PAC-CV63MP (φ180)	標準(φ300)	55						
⑱	822	PAC-CV62MP (φ170)	標準(φ300)	54	PAC-CV68MP (φ170)	標準(φ300)	54			
⑲	773	PAC-CV61MP (φ160)	標準(φ300)	54						
⑳	725	PAC-CV60MP (φ150)	標準(φ300)	53						
㉑	701	標準(φ145)	標準(φ300)	53						
㉒	653	PAC-CV59MP (φ135)	標準(φ300)	53						
㉓	621	PAC-CV59MP (φ135)	PAC-CV76SP (φ315)	53						

1. モーターを7.5kWにした場合、51F(過電流継電器)の設定値は30Aとなります。
 2. モーターを11kWにした場合、51F(過電流継電器)の設定値は42Aとなります。
 3. Vベルトは、モーターブロー、またはファンブローに付属しています。
 4. ①~⑤のブロー、11kWモーターおよび11kWモーター用のブローは、受注対応となります。
 5. 室内ユニットファンケーシングのスクロールダンパーの開度は、出荷時(開度0)の状態を示します。
 6. スクロールダンパーの開度を調整(0~5)することにより、機内抵抗を変化させて風量を調整することが可能です。
 7. 標準仕様は機内抵抗110Pa、機外静圧100Pa、風量260m³/minです。
 8. 別売フレナムは機外静圧30Paです。上表㉑のブロー仕様でご利用ください。(風量260m³/min)
 9. 機内抵抗はフィルドフィルターなど別売部品を組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。
- 該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

60Hz



標準仕様

電動機		モーターブロー		ファンブロー		Vベルト		51F設定値		
5.5kW全閉形		2B145-3B		2B300-3Z		B53×2		22.5A		
No.	回転数 (rpm)	モーターブロー 形名	ファンブロー 形名	V ベルト	モーターブロー 形名	ファンブロー 形名	V ベルト	モーターブロー 形名	ファンブロー 形名	V ベルト
①	1186							3B160-4Z	3B236-3Z	45
②	1178				2B212-3B	2B315-3Z	58			
③	1152				2B160-3B	2B243-3Z	50			
④	1149							3B155-4Z	3B236-3Z	45
⑤	1100	PAC-CV64MP (φ190)	標準(φ300)	56	PAC-CV69MP (φ190)	標準(φ300)	56			
⑥	1085							3B155-4Z	3B250-3Z	45
⑦	1056				PAC-CV69MP (φ190)	PAC-CV76SP (φ315)	56			
⑧	1050	PAC-CV63MP (φ180)	標準(φ300)	55				3B150-4Z	3B250-3Z	45
⑨	1015							3B145-4Z	3B250-3Z	45
⑩	992	PAC-CV62MP (φ170)	標準(φ300)	54	PAC-CV68MP (φ170)	標準(φ300)	54			
⑪	980							3B140-4Z	3B250-3Z	44
⑫	944				PAC-CV68MP (φ170)	PAC-CV76SP (φ315)	54			
⑬	(940)							3B140-4Z	3B250-3Z	44
⑭	933	PAC-CV61MP (φ160)	標準(φ300)	54						
⑮	(900)				PAC-CV68MP (φ170)	標準(φ300)	54			
⑯	875	PAC-CV60MP (φ150)	標準(φ300)	53						
⑰	846	標準(φ145)	標準(φ300)	53						
⑱	831				PAC-CV69MP (φ190)	PAC-CV77SP (φ400)	61			
⑲	788	PAC-CV59MP (φ135)	標準(φ300)	53						
㉑	750	PAC-CV59MP (φ135)	PAC-CV76SP (φ315)	53						
㉒	700	PAC-CV61MP (φ160)	PAC-CV77SP (φ400)	61						
㉓	656	PAC-CV60MP (φ150)	PAC-CV77SP (φ400)	61						
㉔	591	PAC-CV59MP (φ135)	PAC-CV77SP (φ400)	61						

1. モーターを7.5kWにした場合、51F(過電流継電器)の設定値は30Aとなります。
 2. モーターを11kWにした場合、51F(過電流継電器)の設定値は42Aとなります。
 3. Vベルトは、モーターブロー、またはファンブローに付属しています。
 4. ①~⑥のブロー、11kWモーターおよび11kWモーター用のブローは、受注対応となります。
 5. ①のブロー組合せ時は、室内ユニットファンケーシングのスクロールダンパーの開度を1(出荷時は0)に調整してください。
 6. ②のブロー組合せ時は、室内ユニットファンケーシングのスクロールダンパーの開度を2(出荷時は0)に調整してください。
 7. その他のブロー組合せは、出荷時(開度0)の状態を示します。
 8. スクロールダンパーの開度を調整(0~5)することにより、機内抵抗を変化させて風量を調整することが可能です。
 9. 送風機性能線図に示す抵抗曲線を参照ください。
 10. 標準仕様は機内抵抗110Pa、機外静圧100Pa、風量260m³/minです。
 11. 別売フレナムは機外静圧30Paです。上表㉑のブロー仕様でご利用ください。(風量260m³/min)
 12. 機内抵抗はフィルドフィルターなど別売部品を組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。
- 該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

〈10〉 気流分布、温度分布

●PFAV形到達距離（プレナムチャンバ〈別売部品〉取付時）

項目 形名	風量	到達距離
	m ³ /min (m ³ /h)	m
PFAV-P224WCM-E	70(4200)	29
PFAV-P280WCM-E	90(5400)	32
PFAV-P450WCM-E	140(8400)	34
PFAV-P560WCM-E	180(10800)	37

注1. 到達距離は、残風速0.25m/secの場合を示します。

注2. 設定条件は別売プレナムチャンバ取付時です。

〈11〉 据付工事

(1) 据付場所の選定

(a) 室外ユニット

- 他の熱源から直接ふく射熱を受けないところ。
- ユニットから発生する騒音が隣家に迷惑のかからないところ。
- 強風が吹きつけないところ。
- 本体の質量に十分耐えられる強度のあるところ。
- 暖房運転時には、ユニットからドレンが流れますのでご注意ください。
- (2)据付スペースに示すサービス、風路スペースがあるところ。
- 可燃性ガスの発生、流入、滞留、漏れのおそれがある場所では、火災をおこす危険性がありますので設置しないでください。
- 酸性の溶液や特殊なスプレー(イオウ系)を頻繁に使用する場所は避けてください。
- 油、蒸気、硫化ガスの多い特殊環境では使用しないでください。
- 外気10℃以下にて冷房運転を実施する可能性がある場合は、ユニットの安定した運転を確保するため、室外ユニットに直接雨雪が当たらない場所を選定するか、吹出ダクト、吸込ダクトを取付けるようにしてください。
- 電源および室内側ユニットとの配線配管に便利なところ。
- 積雪が予想される地域では、据付位置を高くしたり防雪フードを取付ける等の対策を行ってください。

⚠注意

ユニットから発生する騒音で隣家に迷惑のかからないように据付場所を選定してください。
また、場所によっては防音壁等の防音対策を行ってください。

(b) 室内ユニット

①設置場所の注意点

- オイルミスト濃度の高い環境では、油とドレン水により発生する蟻酸が、銅管を腐食し寿命を大幅に縮めることがあります。
- 食品などを加工・貯蔵する場合、発生する腐食性ガス(硫黄系ガスなど)が室内ユニットを傷め、機器寿命を大幅に縮めることがあります。


そのような環境でご使用の場合は、受注対応の防食仕様をご採用ください。

※防食仕様といえども腐食や発錆に対して万全ではありません。室内ユニットを設置する場所や設置後のメンテナンスに十分留意してください。

※有機溶剤の雰囲気での使用は、室内ユニットの機器寿命を大幅に縮めることがあるため、使用できません。(防食仕様でも使用できません。)

〈有機溶剤環境の例〉

- ・接着剤、塗料、インク等を頻繁に使用するところ
- ・引火性ガスの発生するところ


 警告	据付けは、質量に十分耐える場所に 確実に行ってください。
	●強度不足の場合は、ユニットの転倒により、 ケガの原因になります。

②据付場所の選定

- 吹出空気が部屋全体に行き渡るところ。
- 侵入外気の影響のないところ。
- 吹出空気、吸込空気の流れに障害物のないところ。
- 可燃性油の飛沫や蒸気のないところ。
- 可燃性ガスの発生・流入・滞留・漏れのおそれのないところ。
- 高周波を発生する機械のないところ。
- 吹出口側に火災報知器（センサー部）が位置しないようにしてください。
(暖房運転時に吹出温風により火災報知器が誤作動するおそれがあります。)
- 酸性の溶液などを頻繁に使用するところは避けてください。
- 特殊なスプレー（イオウ系）などを頻繁に使用するところは避けてください。
- 腐食ガス、有機溶剤の雰囲気での使用は避けてください。

〈床置室内ユニット〉

- 高温多湿雰囲気（露点温度23℃以上）で長時間運転されると、室内ユニットの結露水が垂れて水漏れに至るおそれがあります。そのような条件で使用する可能性がある場合は、室内ユニットの表面全てに断熱材(10～20mm)を追加し、結露しないようにしてください。
- 室内ユニットを機械室に据付けてダクト接続した場合、機械室内が高温多湿雰囲気になりますと、室内ユニットに結露する場合があります。このような場合は、機械室内の空気と室内空気を循環させるなどして、機械室内の温度、湿度を低下させてください。
- 設置する部屋の気密性が高い場合、室内が負圧となり、部屋の扉が開かない等の問題が発生する場合がありますので、室内が負圧にならないような通気口等を設けてください。

 警告	据付けは、質量に十分耐える場所に 確実に行ってください。
	●強度不足の場合は、ユニットの転倒により、 ケガの原因になります。

(2) 据付スペース

(a) 室外ユニット

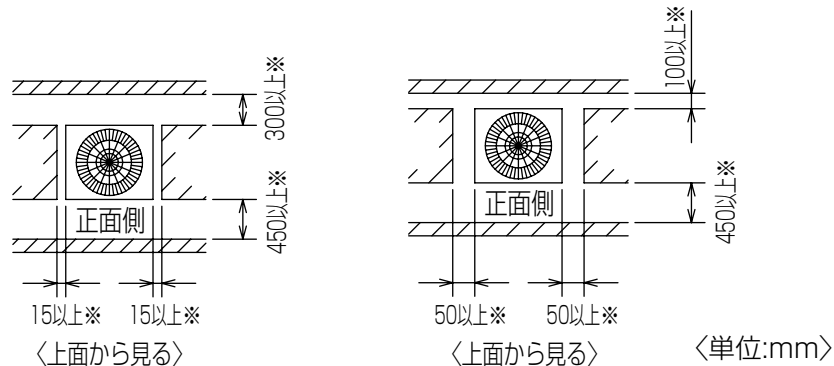
●P224, P280形

1) 単独設置の場合

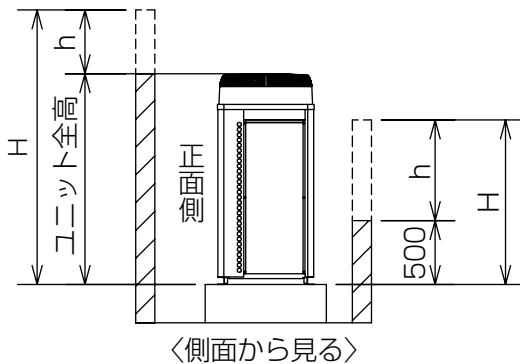
①ユニットは、下図に示す必要空間をとって設置してください。

●後面側、壁面まで300mm以上の場合

●後面側、壁面まで100mm以上の場合



②前後、側面の壁高さ〈H〉が、下記〈壁高さ制約〉を超える場合〈壁高さ制約〉を超えた分の寸法〈h〉を図中にある※印の寸法に加算してください。



〈壁高さ制約〉

正面：ユニットの全高以下

後面：ユニット底面から500mm以下

側面：ユニットの全高以下

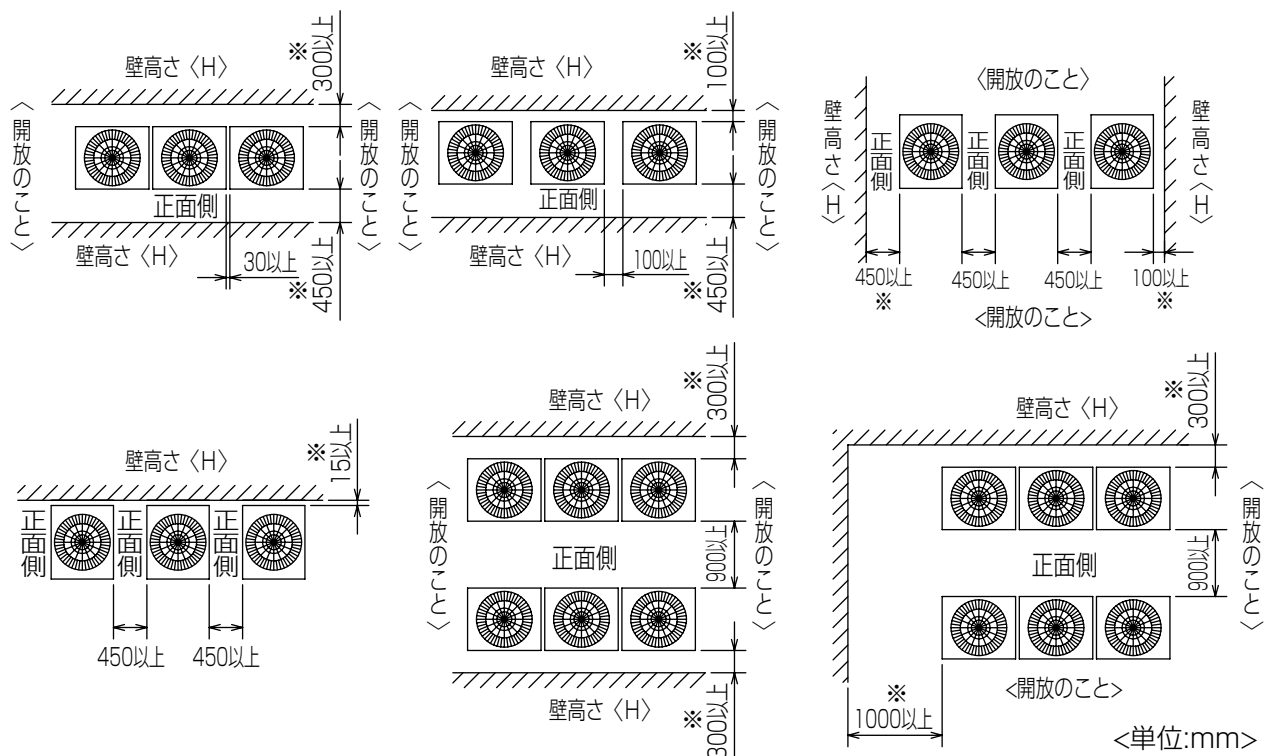
2) 集中設置・連続設置の場合

①多数のユニットを設置する場合は、人の通路、風の流通を考慮して、各ブロック間に下図のスペースをとってください。

②2方向は開放としてください。

③壁高さ〈H〉が〈壁高さ制限〉を超える場合は、単独設置の場合と同様に〈壁高さ制限〉を超えた分の寸法〈h〉を※印の寸法に加算してください。

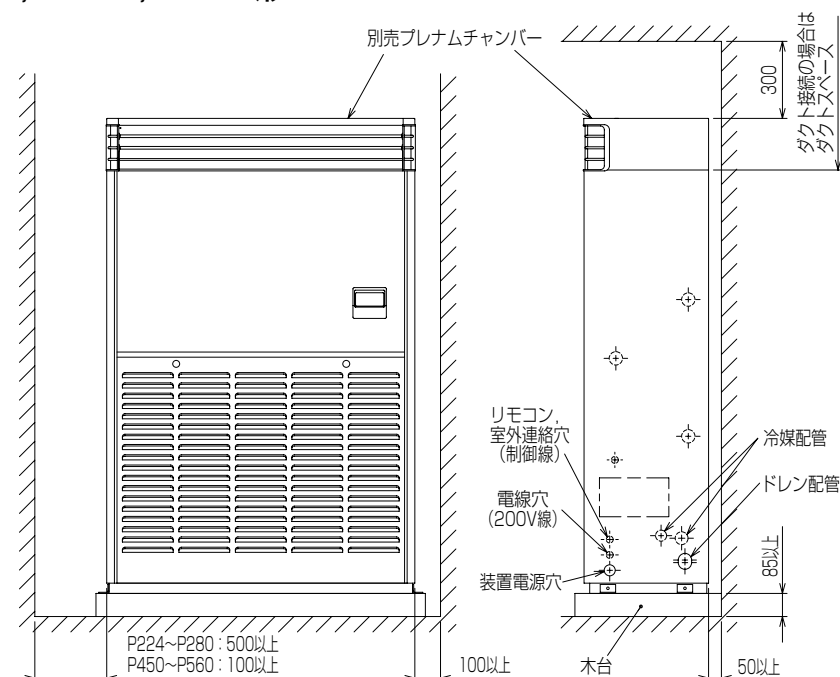
④ユニット前後に壁がある場合の側面方向への連続設置は最大6台として、6台毎に吸込スペース兼通路スペースとして1000mm以上とってください。



(単位 mm)

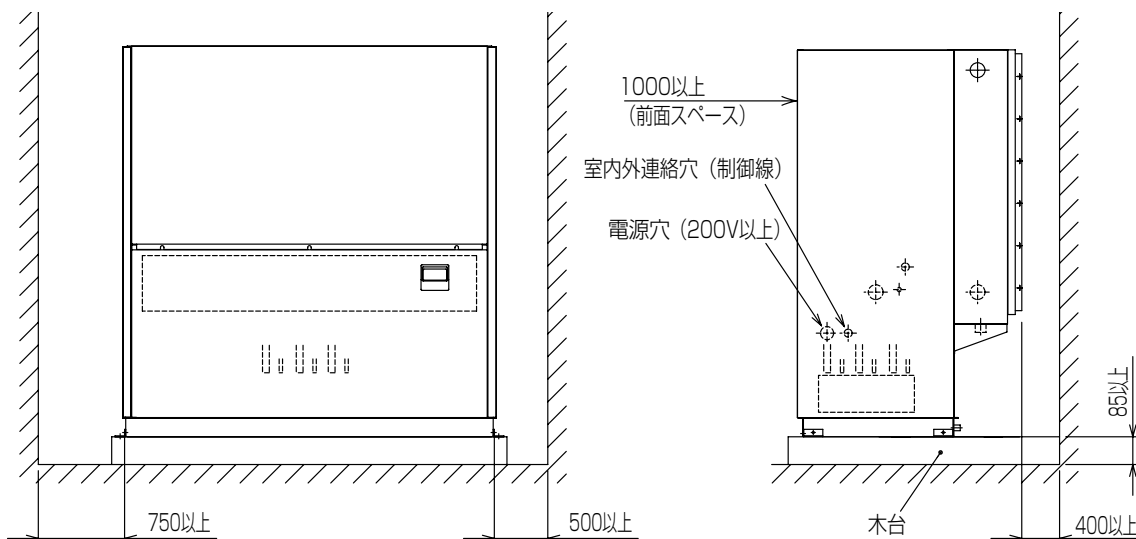
(b) 室内ユニット

●P224, P280, P450, P560形



- 強固な床面を選定し、ドレン排水の便を図るため、ならびにエアコンから床への振動伝播防止のため、85mm以上の木台を使用してください。
- ※ 本図は、P280形ユニットを示しています。他の機種についても必要スペース寸法は同じです。
- ※ 配管、配線図等の据付工事のスペースは別途確保してください。

●P670, P800形



- 強固な床面を選定し、ドレン排水の便を図るため、ならびにエアコンから床への振動伝播防止のため、85mm以上の木台を使用してください。
- ※ 配管・配線等の据付工事のスペースは別途確保してください。
- ※ 設置する部屋の気密性が高い場合、室内が負圧となり、部屋の扉が開かない等の問題が発生する場合がありますので、室内が負圧にならないような通気孔等を設けてください。



警告

据付けは、質量に十分耐える場所に
確実に行ってください。

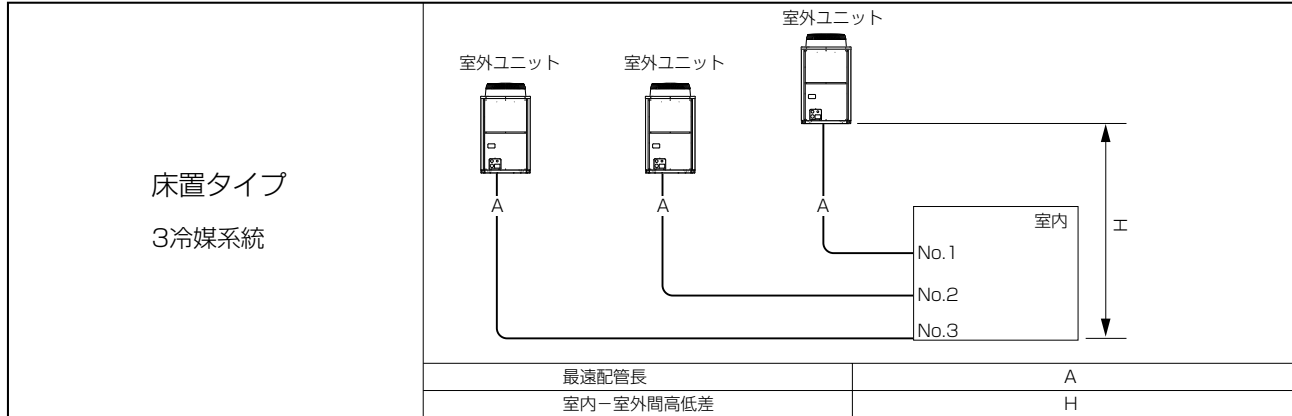
- 強度不足の場合は、ユニットの転倒により、ケガの原因になります。



注意

本体が必ず水平になるように据付けてください。

〈12〉 配管設計



許容長さ	最速配管長	A	150m以下	
許容高低差	室内ユニット-室外ユニット間高低差	H	室外ユニットが上の場合	50m以下
			室外ユニットが下の場合	外気温度 ≥ 0℃ 40m以下(冷房時) -5℃ ≤ 外気温度 < 0℃ 15m以下(冷房時)

■冷媒配管の選定

配管径・肉厚・材質に注意ください。

配管径	最小肉厚	材質
φ6.35	0.8	O材以上
φ9.52	0.8	
φ12.70	0.8	
φ15.88	1.0	
φ19.05	1.0 ※1	1/2HまたはH材以上
φ22.22	1.0	
φ25.40	1.0	
φ28.58	1.0	
φ31.75	1.1	

〈床置タイプ〉

室内形名	系統	接続室外形名	液管サイズ	ガス管サイズ
P224	—	P224	φ12.7	φ19.05
P280	—	P280	φ12.7	φ22.2
P450	No.1,2	P224×2台	φ12.7	φ19.05
P560	No.1,2	P280×2台	φ12.7	φ22.2
P670	No.1,2,3	P224×3台	φ12.7	φ19.05
P800	No.1,2,3	P280×3台	φ12.7	φ22.2

■フレア加工

R410Aのフレア加工寸法は気密性を増すために従来より大きくなります。フレア部加工寸法は下表を参照してください。

フレア加工寸法(mm)			フレアナット寸法(mm)		
配管外径	呼び	A寸法 R410A	配管外径	呼び	B寸法 R410A(2種)
φ6.35	1/4"	9.1	φ6.35	1/4"	17.0
φ9.52	3/8"	13.2	φ9.52	3/8"	22.0
φ12.70	1/2"	16.6	φ12.70	1/2"	26.0
φ15.88	5/8"	19.7	φ15.88	5/8"	29.0
φ19.05	3/4"	24.0	φ19.05	3/4"	36.0

■冷媒充てん量

延長配管分は含まれていませんので、各冷媒配管系統ごとに現地にて追加充てんしてください。
また、サービス時のために各液管サイズと長さ、追加充てんした冷媒量を室外ユニットに記入してください。

〈工場出荷時の封入量〉

室外形名	封入量(kg)
P224	6.5
P280	9.0

〈追加充てん量の計算(0.1kg未満の端数は切り上げてください)〉

液管サイズ φ15.88の総長×0.2	液管サイズ φ12.7の総長×0.12	液管サイズ φ9.52の総長×0.06	液管サイズ φ6.35の総長×0.024	接続室内ユニット形名/系統	充てん量
(m)×0.16(kg/m)	(m)×0.12(kg/m)	(m)×0.06(kg/m)	(m)×0.024(kg/m)	P224形 P450形のNo.1,2 P670形のNo.1,2,3	3.0kg
				P280形 P560形のNo.1,2 P800形のNo.1,2,3	3.0kg

〈計算例〉

P560形の場合 No.1系統 A: φ12.7 40m
No.2系統 A: φ12.7 30m の場合

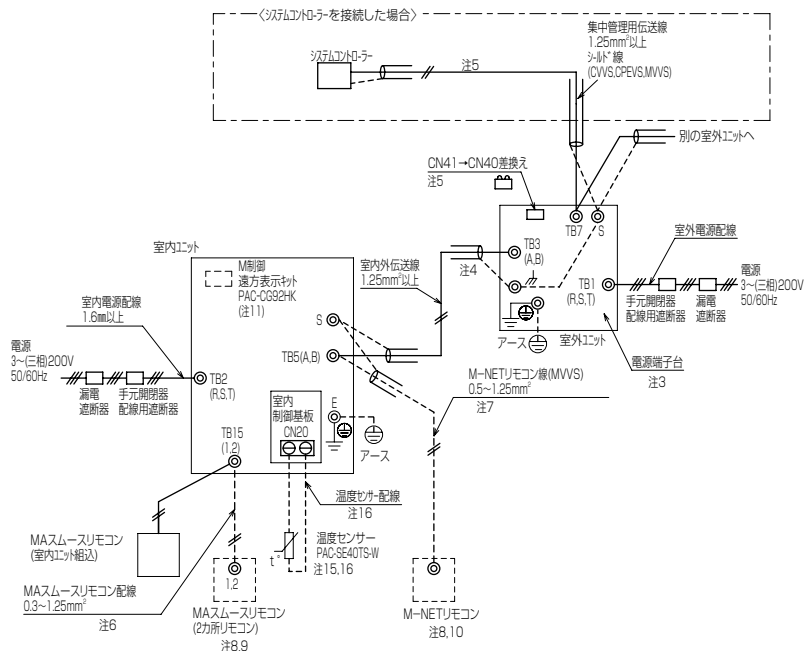
追加充てん量 No.1系統: 0.12 × 40 + 3.0 = 7.8kg
No.2系統: 0.12 × 30 + 3.0 = 6.6kg

<13> 機外配線図

(1) 室外電源配線 (個別配線接続)

床置形

●P224, 280形の場合

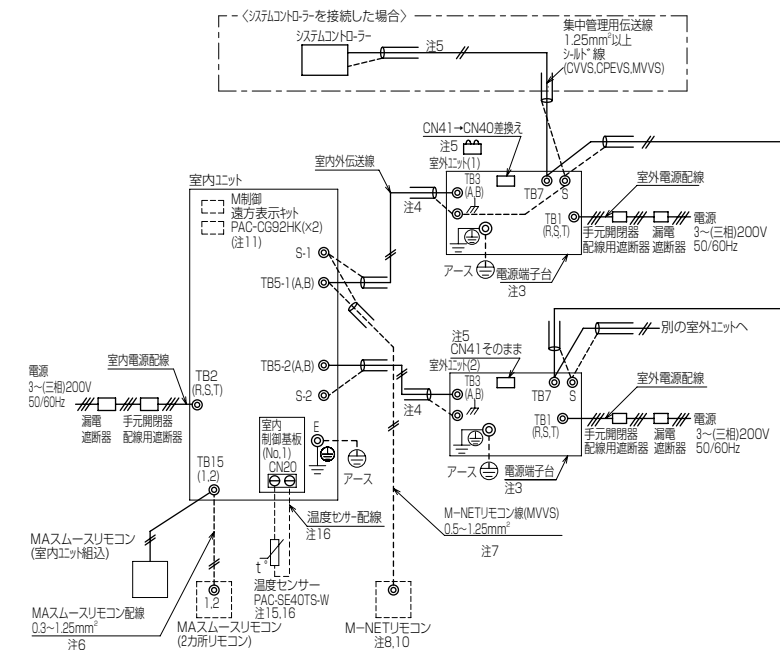


●制御配線表

配線	電線太さ	配線の種類	総延長
室内外伝送線	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS, CPEVS, MVVS	最大 200m
集中管理用	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS, CPEVS, MVVS	最大 200m
M&M-スリム配線	0.3~1.25mm ²	VCTF, VCTFK, CVV, CVS, VVV, VVF, VCT	最大 200m
M-NETリモコン配線	1.25mm ²	シールド線 MVVS	注 7
温度セガ配線	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS, CPEVS, MVVS	最大 200m

- 伝送線は全て2線式で極性がありません。
- 印はネジ端子台、◎印は基板差込みコネクタを示します。
- 室外電源配線は、端子台TB1に接続してください。
- 伝送線(シールド線)のシールド側は必ず室外ユニットのアース端子に接続してください。また、各室内ユニットへの渡り配線(伝送線)とM-NETリモコン線のシールドアースは、各々の室内ユニットの端子S(シールド)へ接続するか、もしくはシールド同士を接続してください。(シールドアースは図中、破線にて示しています)
- システムコントローラを接続する場合、1台の室外ユニットのみで給電コネクタ(CN41)を(CN40)に差換えてください。その際、集中管理用伝送線(シールド線)のシールドアースは、必ずコネクタを差換えた室外ユニットのアース端子に接続してください。
- MAスルスリムコンの配線長は最大200mまで可能です。
- M-NETリモコン線が10mを超える場合は、その部分を室内外伝送線最遠長の内数としてください。
- MAスルスリムコンと他のM-NETリモコンは併用可能です。
- 室内ユニットを同一グループにする場合は、グループにしたい室内ユニット間のMAスルスリムコン線を渡り配線してください。
- 室内ユニットを同一グループにする場合は、室内ユニット及びM-NETリモコンのアドレス設定又はシステムコントローラにより登録してください。
- M制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)は別売部品です。入出力信号配線接続要領はキットの説明書を参照ください。
- 電源には必ず漏電遮断器を取付けてください。
- 漏電遮断器で地絡保護専用のものは、手元開閉器または配線用遮断器を組合わせて使用してください。
- 過電流保護器はB種ヒューズを使用する場合について示します。
- 温度センサー配線を12m以内で使用する場合は、PAC-SE40TS-Wに付属しているケーブル(12m)を使用してください。12mを超える場合は、「制御配線表」の仕様に従って配線してください。温度センサーの設置方法は、温度センサー(PAC-SE40TS-W)の据付工事説明書と室内ユニットの据付工事説明書を必ず参照ください。
- シールド線にて延長される場合は、次の据付条件に従って配線してください。
 - 動力線(強電系)とは、300mm以上離してください。
 - インバータ機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器などの影響を受けないように配線してください。
 - シールド線は、室内ユニットのアース端子へ接続してください。

●P450, 560形の場合

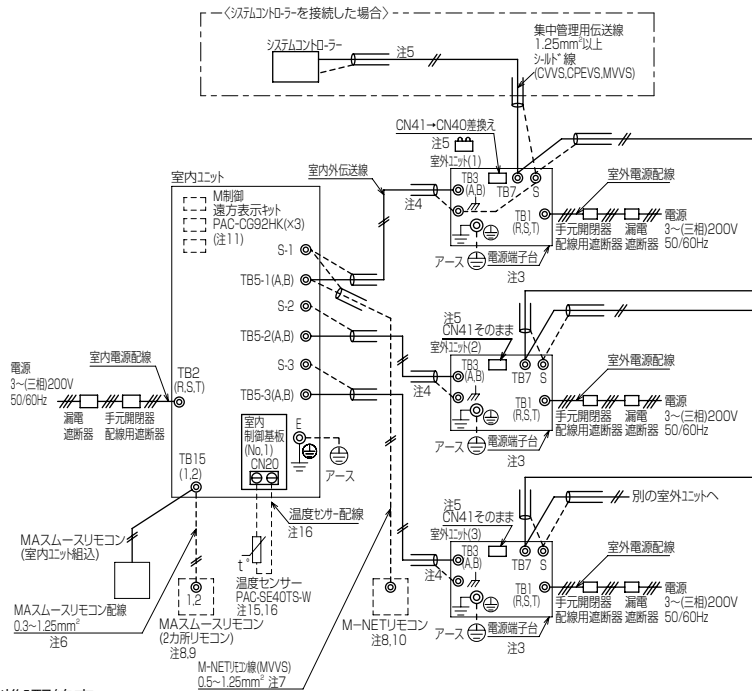


●制御配線表

配線	電線太さ	配線の種類	総延長
室内外伝送線	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS, CPEVS, MVVS	最大 200m
集中管理用	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS, CPEVS, MVVS	最大 200m
M&M-スリム配線	0.3~1.25mm ²	VCTF, VCTFK, CVV, CVS, VVV, VVF, VCT	最大 200m
M-NETリモコン配線	1.25mm ²	シールド線 MVVS	注 7
温度セガ配線	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS, CPEVS, MVVS	最大 200m

- 伝送線は全て2線式で極性がありません。
- 印はネジ端子台、◎印は基板差込みコネクタを示します。
- 室外電源配線は端子台TB1に接続してください。
- 伝送線(シールド線)のシールド側は必ず室外ユニットのアース端子に接続してください。又、各室内ユニットへの渡り配線(伝送線)とM-NETリモコン線のシールドアースは、各々の室内ユニットの端子S(シールド)へ接続するか、もしくはシールド同士を接続してください。(シールドアースは図中、破線にて示しています)
- システムコントローラを接続する場合、1台の室外ユニットのみで給電コネクタ(CN41)を(CN40)へ差換えてください。その際、集中管理用伝送線(シールド線)のシールドアースは必ずコネクタを差換えた室外ユニットのアース端子に接続してください。
- MAスルスリムコンの配線長は最大200mまで可能です。
- M-NETリモコン線が10mを超える場合は、その部分を室内外伝送線最遠長の内数としてください。
- MAスルスリムコンと他のM-NETリモコンは併用可能です。
- 室内ユニットを同一グループにする場合は、グループにしたい室内ユニット間のMAスルスリムコン線を渡り配線してください。
- 室内ユニットを同一グループにする場合は、室内ユニット及びM-NETリモコンのアドレス設定又はシステムコントローラにより登録してください。
- M制御遠方表示キット(PAC-CG92HX2)は別売部品です。入出力信号配線接続要領はキットの説明書を参照ください。
- 電源には必ず漏電遮断器を取付けてください。
- 漏電遮断器で地絡保護専用のものは、手元開閉器または配線用遮断器を組合わせて使用してください。
- 過電流保護器はB種ヒューズを使用する場合について示します。
- 温度センサー配線を12m以内で使用する場合は、PAC-SE40TS-Wに付属しているケーブル(12m)を使用してください。12mを超える場合は、「制御配線表」の仕様に従って配線してください。温度センサーの設置方法は、温度センサー(PAC-SE40TS-W)の据付工事説明書と室内ユニットの据付工事説明書を必ず参照ください。
- シールド線にて延長される場合は、次の据付条件に従って配線してください。
 - 動力線(強電系)とは、300mm以上離してください。
 - インバータ機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器などの影響を受けないように配線してください。
 - シールド線は、室内ユニットのアース端子へ接続してください。

●P670, 800形の場合



●制御配線表

配線	電線太さ	配線の種類	総延長
室内外伝送線	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS,CPEVS,MVVS	最大 200m
集中管理用	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS,CPEVS,MVVS	最大 200m
MAスームスリモコン配線	0.3~1.25mm ²	VCTF,VCTFK,CVV,CVS, VVR,VVE,VCT	最大 200m
M-NETリモコン配線	1.25mm ²	シールド線 MVVS	注7
温度センサー配線	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS,CPEVS,MVVS	最大 200m

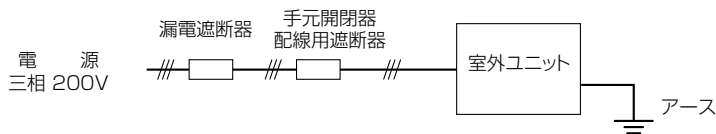
- 伝送線は全て2線式で極性がありません。
- ◎印はネジ端子台、ⓐ印は基板差込みコネクタを示します。
- 室外電源配線は端子台TB1に接続してください。
- 伝送線(シールド線)のシールド側は必ず室外ユニットのアース端子に接続してください。また、各室内ユニットへの渡り配線(伝送線)とM-NETリモコン線のシールドアースは各々の室内ユニットの端子S(シールド)へ接続するか、もしくはシールド同士を接続してください。(シールドアースは図中、破線にて示しています)
- システムコントローラを接続する場合、1台の室外ユニットのみで給電コネクタ(CN41)を(CN40)へ差換えてください。その際、集中管理用伝送線(シールド線)のシールドアースは必ずコネクタを差換えた室外ユニットのアース端子に接続してください。
- MAスームスリモコンの配線長は最大200mまで可能です。
- M-NETリモコン線が10mを超える場合は、その部分を室内外伝送線最遠長の内数としてください。
- MAスームスリモコンと他のM-NETリモコンは併用可能です。
- 室内ユニットを同一グループにする場合は、グループにしたい室内ユニット間のMAスームスリモコン線を渡り配線してください。
- 室内ユニットを同一グループにする場合は、室内ユニット及びM-NETリモコンのアドレス設定又はシステムコントローラにより登録してください。
- M制御速方表示キット(PAC-CG92HK)は別売部品です。入出力信号配線接続要領はキットの説明書を参照ください。
- 電源には必ず漏電遮断器を取付けてください。
- 漏電遮断器で地絡保護専用のものは、手元開閉器または配線用遮断器を組合わせて使用してください。
- 過電流保護器はB種ヒューズを使用する場合について示します。
- 温度センサー配線を1.2m以内で使用する場合は、PAC-SE40TS-Wに付属しているケーブル(1.2m)を使用してください。1.2mを超える場合は、「制御配線表」の仕様に従って配線をしてください。温度センサーの設置方法は、温度センサー(PAC-SE40TS-W)の据付工事説明書と室内ユニットの据付工事説明書を必ず参照ください。
- シールド線にて延長される場合は、次の据付条件に従って配線してください。
①動力線(強電系)とは、300mm以上離してください。
②インバータ機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器などの影響を受けないように配線してください。
③シールド線は、室内ユニットのアース端子へ接続してください。

(2) 主電源の配線太さおよび開閉器容量

(a) 個別配線接続

●配線系統図 (例)

① 室外ユニット



主電源の配線太さおよび開閉器容量

セット形名	室外構成ユニット	最小太さ (mm ²)		手元開閉器		配線遮断器 (A)	漏電遮断器 ※1※2		最大電流 (A)
		幹線	接地線	開閉器容量 (A)	過電流保護器 (A) ※3		開閉器容量	過電流保護器	
P224形	P224形	14以上	5.5以上	60	60	60	60A 100mA	0.1s以下	44.1
P280形	P280形	14以上	5.5以上	75	75	75	75A 100mA	0.1s以下	59.7
P450形	P224形	14以上	5.5以上	60	60	60	60A 100mA	0.1s以下	44.1
	P224形	14以上	5.5以上	60	60	60	60A 100mA	0.1s以下	44.1
P560形	P280形	14以上	5.5以上	75	75	75	75A 100mA	0.1s以下	59.7
	P280形	14以上	5.5以上	75	75	75	75A 100mA	0.1s以下	59.7
P670形	P224形	14以上	5.5以上	60	60	60	60A 100mA	0.1s以下	44.1
	P224形	14以上	5.5以上	60	60	60	60A 100mA	0.1s以下	44.1
	P224形	14以上	5.5以上	60	60	60	60A 100mA	0.1s以下	44.1
P800形	P280形	14以上	5.5以上	75	75	75	75A 100mA	0.1s以下	59.7
	P280形	14以上	5.5以上	75	75	75	75A 100mA	0.1s以下	59.7
	P280形	14以上	5.5以上	75	75	75	75A 100mA	0.1s以下	59.7

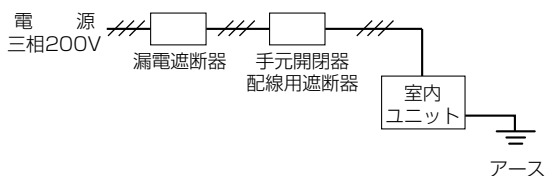
(注)

※1. 電源には必ずインバーター回路用漏電遮断器 (三菱電機製NV-Cシリーズまたは、その同等品) を取付けてください。

※2. 漏電遮断器で地絡保護専用のものは、手元開閉器または配線用遮断器を組合わせて使用してください。

※3. 過電流保護器は、B種ヒューズを使用する場合について示します。

② 室内ユニット



主電源の配線太さおよび開閉器容量

形名	電動機出力	電線太さ		漏電遮断器	手元開閉器		配線用遮断器
		電源配線	アース		開閉器容量	過電流保護器	
PFAV-P224,P280WCM-E	1.5kW ※1	1.6mm	1.6mm	15A(NV30-C(当社))※2	15A	15A(B種ヒューズ)	15A(NF30-C(当社))
	2.2kW	1.6mm	1.6mm	30A(NV30-C(当社))※2	30A	20A(B種ヒューズ)	30A(NF30-C(当社))
PFAV-P450WCM-E	2.2kW ※1	1.6mm	1.6mm	30A(NV30-C(当社))※2	30A	20A(B種ヒューズ)	30A(NF30-C(当社))
	3.7kW	1.6mm	1.6mm	30A(NV30-C(当社))※2	30A	30A(B種ヒューズ)	30A(NF30-C(当社))
PFAV-P560WCM-E	3.7kW ※1	1.6mm	1.6mm	30A(NV30-C(当社))※2	30A	30A(B種ヒューズ)	30A(NF30-C(当社))
	5.5kW	5.5mm ²	5.5mm ²	75A(NV100-C(当社))※3	60A	50A(B種ヒューズ)	75A(NF100-C(当社))
PFAV-P670WCM-E	3.7kW ※1	1.6mm	1.6mm	30A(NV30-C(当社))※2	30A	30A(B種ヒューズ)	30A(NF30-C(当社))
	5.5kW	5.5mm ²	5.5mm ²	75A(NV100-C(当社))※3	60A	50A(B種ヒューズ)	75A(NF100-C(当社))
	7.5kW	8mm ²	5.5mm ²	100A(NV100-C(当社))※4	100A	75A(B種ヒューズ)	100A(NF100-C(当社))
PFAV-P800WCM-E	11kW	14mm ²	8mm ²	125A(NV125-C(当社))※4	100A	100A(B種ヒューズ)	125A(NF225-C(当社))
	5.5kW ※1	5.5mm ²	5.5mm ²	75A(NV100-C(当社))※3	60A	50A(B種ヒューズ)	75A(NF100-C(当社))
	7.5kW	8mm ²	5.5mm ²	100A(NV100-C(当社))※4	100A	75A(B種ヒューズ)	100A(NF100-C(当社))
PFAV-P800WCM-E	11kW	14mm ²	8mm ²	125A(NV125-C(当社))※4	100A	100A(B種ヒューズ)	125A(NF225-C(当社))

※1 標準仕様の電動機出力を示します。

※2 漏電遮断器は感度30mA 0.1s以下を使用してください。

※3 漏電遮断器は感度100mA 0.1s以下を使用してください。

※4 漏電遮断器は感度100~200mA 0.1s以下を使用してください。

(3) 制御配線の種類と許容長

制御線配線には、「伝送線」と「リモコン線」があり、システム構成により配線の種類および許容長が異なります。

また、伝送線が長い場合やノイズ源がユニットに近傍している場合は、ノイズ障害防止のためにユニット本体をノイズ源から離してください。

①伝送線（M-NET伝送線）

配線の種類	対象施設	全ての施設
	種類	シールド線 CVVS・CPEVS・MVVS
	線数	2心ケーブル
	線径	1.25mm ² 以上
室内外伝送線最遠長		最大200m
集中管理用伝送線および室内外伝送線最遠長 (室外ユニットを経由した最遠長)		最大500m *集中管理用伝送線に設置される伝送線用給電ユニットから 各室外ユニットおよびシステムコントローラーまでの配線長は 最大200m

②リモコン線

配線の種類	種類	MAスムーズリモコン (注1) VCTF,VCTFK,CVV CVS,VVR,VVF,VCT	M-NETリモコン (注2) シールド線 MVVS
	線数	2心ケーブル	2心ケーブル
	線径	0.3~1.25mm ² (注3)	0.5~1.25mm ² (注3) (0.75~1.25mm ²) (注4)
総延長		最大200m	10mを超える部分は、 室内外伝送線最遠長の内数としてください

(注1) MAスムーズリモコンとは、設備インバーターエアコン用MAスムーズリモコンを示します。

(注2) M-NETリモコンとは、MEリモコンおよびM-NETコンパクトリモコンを示します。

(注3) 作業上、0.75mm²までの線径を推奨します。

(注4) コンパクトリモコンの端子台へ接続する場合は、()内の線径としてください。

〈14〉 取付部品

(1) 取付可能部品表

(a) 室内ユニット適用表

床置PFAV形

標準用

室内ユニット形名		PFAV-P224WCM-E	PFAV-P280WCM-E	PFAV-P450WCM-E	PFAV-P560WCM-E
加湿器(注1)	透湿膜	PAC-CE32TF (3.0kg/h)	PAC-CE33TF (4.1kg/h)	PAC-CE39TF (6.0kg/h)	PAC-CE40TF (8.6kg/h)
	蒸気スプレー	PAC-CG03SS (4.0kg/h)	PAC-CG03SS (5.0kg/h)	PAC-CG09SS (6.0kg/h)	PAC-CG10SS (8.0kg/h)
	ペーパーパン	PAC-CG33VP (5.2kg/h)		PAC-CG40VP (7.8kg/h)	
風路部品	プレナム	PAC-CC82PL	PAC-CC83PL	PAC-CC84PL	PAC-CC85PL
	吸込ダクトフランジ	PAC-CE72DF	PAC-CE73DF	PAC-CE79DF	PAC-CE80DF
	外気取入フランジ	PAC-CG73GF		PAC-CG75GF	
エアフィルター	フレドノンフィルター	PAC-CJ72FF	PAC-CJ73FF	PAC-CJ79FF	PAC-CJ80FF
	予備フィルター	PAC-CF82YF	PAC-CF83YF	PAC-CF89YF	PAC-CF90YF
	高性能フィルター(NBS90%)	PAC-CF92AF	PAC-CF93AF	PAC-CF94AF	PAC-CF95AF
	中性能フィルター(NBS65%)	PAC-CF62AF	PAC-CF63AF	PAC-CF64AF	PAC-CF65AF
	中・高性能フィルターボックス	PAC-CC72TB	PAC-CC73TB	PAC-CC74TB	PAC-CC75TB
	クリーンルーム用フィルターユニット	PAC-CF22CLB	PAC-CF23CLB	-	-
	クリーンルーム用吹出ダクトフランジ	PAC-TS05FD	PAC-TS08FD	-	-
	HEPAフィルター(アルミセパレーター)	PAC-CF32CLFA	PAC-CF33CLFA	-	-
	HEPAフィルター(紙セパレーター)	PAC-CF32CLFP	PAC-CF33CLFP	-	-
	フィルターユニット(再生型オイルフィルター用)	PAC-CE12UTB	PAC-CE13UTB	PAC-CE19UTB	PAC-CE20UTB
	フィルターユニット(使い捨て型オイルフィルター用)	PAC-CE22UTB	PAC-CE23UTB	PAC-CE29UTB	PAC-CE30UTB
	オイルフィルター(ろ材交換用5枚入り)	PAC-CE02UF	PAC-CE03UF	PAC-CE09UF	PAC-CE10UF
	エリミネーター(ピニロック)	-			
エリミネーター(SUS)	-				
電気部品	設備用MAスームスリモコン	PAR-25MA-SE			
	サーミスター取付位置変更部品	PAC-SE40TS-W			
	進相コンデンサー	PAC-CP29~37CA			
	進相コンデンサー取付アタッチメント	PAC-CG85CAA			
	M制御遠方表示キット(注2)	PAC-CG92HK			
	遠方操作キット(注3)	PAC-CG93SK			
その他	木台	PAC-CQ31MD	PAC-CQ32MD	PAC-CG94MD	PAC-CG95MD

注1. 加湿器は暖房運転で加湿してください。冷房時の加湿はできません。

注2. M制御遠方表示キット使用時に、P450・560形の場合は2個使いとしてください。

注3. 遠方操作キット組込時はM制御遠方表示キット(冷媒系統毎)の同時組込みが必要です。

室内ユニット形名		PFAV-P670WCM-E	PFAV-P800WCM-E
加湿器(注1)	透湿膜	-	
	蒸気スプレー	PAC-CL35SS (15.2kg/h) (注2)	
	ペーパーパン	PAC-CM08VP (10.4kg/h)	
風路部品	プレナム	PAC-CC87PL	
	吸込ダクトフランジ	-	
	外気取入フランジ	-	
エアフィルター	フレドノンフィルター	受注対応	
	予備フィルター	PAC-CQ61YF	
	エリミネーター(ピニロック)	PAC-CM36EN	
	エリミネーター(SUS)	PAC-CM37EN	
電気部品	設備用MAスームスリモコン	PAR-25MA-SE	
	サーミスター取付位置変更部品	PAC-SE40TS-W	
	進相コンデンサー	PAC-CP29~37CA	
	進相コンデンサー取付アタッチメント	PAC-CP82CA	
	M制御遠方表示キット(注3)	PAC-CG92HK	
	遠方操作キット(注4)	PAC-CG93SK	
その他	木台	-	

注1. 加湿器は暖房運転で加湿してください。冷房時の加湿はできません。

注2. 必ずエリミネーター(PAC-CM36・37EN)を併用してください。

注3. M制御遠方表示キット使用時は3個使いとしてください。

注4. 遠方操作キット組込時はM制御遠方表示キット(冷媒系統毎)の同時組込みが必要です。

● 静風圧部品標準仕様表

床置標準タイプ						
室内ユニット形名	電動機	送風機ブリー	Vベルト	電動機ブリー	51F設定値 (過電流継電器)	
PFAV-P224WCM-E	1.5kW全閉外扇形	A224-20	A56	A可変24	6.5A	
PFAV-P280WCM-E	1.5kW全閉外扇形	A212-20	A55	A可変24	6.5A	
PFAV-P450WCM-E	2.2kW全閉外扇形	B250-32	B44	B118-28	9.0A	
PFAV-P560WCM-E	3.7kW全閉外扇形	2B236-32	B41	2B118-28	15A	
PFAV-P670WCM-E	3.7kW全閉外扇形	2B300-32	B53	2B125-28	15A	
PFAV-P800WCM-E	5.5kW全閉外扇形	2B300-32	B53	2B145-38	22.5A	

● 静風圧部品形名・仕様表 ※ブリーボス部の寸法は、設計・工事マニュアルを参照ください。

送風機ブリーセット

部品形名	ファンブリー	個数	ベルト	個数
PAC-CT01SP	A90-20	1		
PAC-CT02SP	A118-20	1		
PAC-CT03SP	A132-20	1		
PAC-CT04SP	A150-20	1		
PAC-CT06SP	A180-20	1	注3	
PAC-CT05SP	A224-20	1		
PAC-CT07SP	A250-20	1		
PAC-CT08SP	A280-20	1		
PAC-CV76SP	B315-32	1		
PAC-CV77SP	B400-32	1	B61	2
PAC-CC01SP	B165-32	1		
PAC-CC02SP	B170-32	1		
PAC-CC03SP	B180-32	1		
PAC-CC04SP	B190-32	1		
PAC-CC05SP	B200-32	1		
PAC-CC06SP	B212-32	1		
PAC-CC07SP	B224-32	1		
PAC-CC08SP	B236-32	1		
PAC-CC09SP	B250-32	1		
PAC-CC10SP	B280-32	1		
PAC-CC11SP	B300-32	1		
PAC-CC12SP	B315-32	1		
PAC-CC13SP	B355-32	1		
PAC-CC14SP	2B170-32	1		
PAC-CC15SP	2B180-32	1		
PAC-CC16SP	2B190-32	1		
PAC-CC17SP	2B200-32	1		
PAC-CC18SP	2B212-32	1		
PAC-CC19SP	2B224-32	1		
PAC-CC20SP	2B250-32	1		
PAC-CC21SP	2B280-32	1		
PAC-CC22SP	2B300-32	1		

Vベルト

部品形名	ベルト	個数
PAC-CJ14VB	A44	1
PAC-CJ15VB	A45	1
PAC-CJ16VB	A46	1
PAC-CJ17VB	A47	1
PAC-CJ49VB	A49	1
PAC-CJ50VB	A50	1
PAC-CJ51VB	A51	1
PAC-CJ52VB	A52	1
PAC-CJ53VB	A53	1
PAC-CJ54VB	A54	1
PAC-CJ55VB	A55	1
PAC-CJ56VB	A56	1
PAC-CJ58VB	A58	1
PAC-CJ59VB	A59	1
PAC-CC29VB	B35	1
PAC-CC30VB	B36	1
PAC-CC31VB	B37	1
PAC-CC32VB	B38	1
PAC-CC33VB	B39	1
PAC-CC34VB	B40	1
PAC-CC35VB	B41	1
PAC-CC36VB	B42	1
PAC-CC37VB	B43	1
PAC-CC38VB	B44	1
PAC-CC39VB	B45	1
PAC-CC40VB	B46	1
PAC-CC41VB	B47	1
PAC-CC42VB	B48	1
PAC-CC43VB	B49	1
PAC-CC44VB	B50	1
PAC-CC45VB	B51	1
PAC-CC46VB	B52	1
PAC-CC47VB	B53	1
PAC-CC48VB	B54	1
PAC-CC49VB	B55	1
PAC-CC50VB	B56	1
PAC-CC51VB	B57	1

2本入りVベルト

部品形名	ベルト	個数
PAC-CC29VBX2	B35	2
PAC-CC30VBX2	B36	2
PAC-CC31VBX2	B37	2
PAC-CC32VBX2	B38	2
PAC-CC33VBX2	B39	2
PAC-CC34VBX2	B40	2
PAC-CC35VBX2	B41	2
PAC-CC36VBX2	B42	2
PAC-CC39VBX2	B45	2
PAC-CC41VBX2	B47	2

電動機ブリーセット

部品形名	電動機ブリー	個数	ベルト	個数	電磁閉閉器	個数	備考
PAC-CT09MP	A可変-24	1			PAC-6JTH(6.5A)	1	標準仕様変更銘板(1.5kW用)
PAC-CT10MP	A可変-28	1			PAC-6JTH(9A)	1	標準仕様変更銘板(2.2kW用)
PAC-CV51MP	2B135-28	1	B54	2			
PAC-CV52MP	2B140-28	1	B54	2			
PAC-CV53MP	2B145-28	1	B54	2			
PAC-CV54MP	2B150-28	1	B55	2			
PAC-CV55MP	2B160-28	1	B55	2			
PAC-CV56MP	2B170-28	1	B56	2			
PAC-CV57MP	2B190-28	1	B57	2			
PAC-CV58MP	2B212-28	1	B58	2			
PAC-CV59MP	2B135-38	1	B53	2	PAK-26JTHC(22.5A)	1	
PAC-CV60MP	2B150-38	1	B53	2	PAK-26JTHC(22.5A)	1	
PAC-CV61MP	2B160-38	1	B54	2	PAK-26JTHC(22.5A)	1	
PAC-CV62MP	2B170-38	1	B54	2	PAK-26JTHC(22.5A)	1	
PAC-CV63MP	2B180-38	1	B55	2	PAK-26JTHC(22.5A)	1	
PAC-CV64MP	2B190-38	1	B56	2	PAK-26JTHC(22.5A)	1	
PAC-CV65MP	2B200-38	1	B56	2	PAK-26JTHC(22.5A)	1	
PAC-CV66MP	2B212-38	1	B57	2	PAK-26JTHC(22.5A)	1	
PAC-CV67MP	2B224-38	1	B57	2	PAK-26JTHC(22.5A)	1	
PAC-CV68MP	2B170-38	1	B54	2	PAK-35JTH-FC(30A)	1	
PAC-CV69MP	2B190-38	1	B56	2	PAK-35JTH-FC(30A)	1	
PAC-CV70MP	2B212-38	1	B57	2	PAK-35JTH-FC(30A)	1	
PAC-CV71MP	2B224-38	1	B57	2	PAK-35JTH-FC(30A)	1	
PAC-CC23MP	B125-24	1					
PAC-CC24MP	B125-28	1					
PAC-CC25MP	B145-28	1					
PAC-CC26MP	2B125-28	1					
PAC-CC27MP	2B118-38	1					
PAC-CC28MP	2B125-38	1					
PAC-CC65MP	2B145-38	1					

注1 ブリー仕様 A 150 - 20

注2 ベルト仕様 A 34
A形ベルト 1本掛 PCφ ポス内径
A形ベルト ベルト長さ34インチ

注3 PAC-CT01~08SPIに付属のベルトは使用できません。別途技術資料(静風圧部品選定表)を参照の上、上記PAC-CJ14~59VBをお買求めください。

(b) 室外ユニット適用表

室外ユニット形名	PUHV-HP224SCM-E	PUHV-HP280SCM-E
圧力計	PAC-KK65PG	PAC-KK65PG
集中ドレンパン	PAC-KK95DP	PAC-KK95DP
アクティブフィルター ※1	—	PAC-KK50AAC(本体)
	—	PAC-KK55FAC(取付部品)
防雪フード	吹出側	AGIT-KK75TD※4 / MOPAC-YE400T※3
	吹出側横用	AGIT-KK85SD※2※4 / MOPAC-YE400L/R※2※3
	吹出側後ろ用	AGIT-KK86SD※4 / MOPAC-YE400B※3

※1 経済産業省で定める「高圧又は特別高圧で受電する需要家の高調波抑制対策ガイドライン」において、高調波流出電流が高調波流出電流の上限値を越える場合に設備全体での対策と合わせ採用をご検討ください。アクティブフィルター組み込みは工場受注対応も可能です。

※2 集中設置時のユニット間は不要です。

(注)防雪フード・防雪ネットは下記にて取扱っておりますので、直接お問い合わせください。

●お問合せ 株式会社ヤブシタ(※3)

TEL : 011-624-0022 FAX : 011-624-0026

〒060-0006 北海道札幌市中央区北6条西23丁目1-12

■詳しくはホームページをご覧ください。

URL : <http://www.yabushita-kikai.co.jp>

三菱電機システムサービス株式会社(※4)

・北日本支社(022)353-7814 ・北海道支店(011)890-7515 ・東京機電支社(03)3454-5511

・中部支社(052)722-7602 ・北陸支店(076)252-9519 ・関西支社(06)6454-0281

・中四国支社(082)285-2111 ・四国支店(087)831-3186 ・九州支社(092)483-8208

■詳しくはホームページをご覧ください。

URL : <http://www.melsc.co.jp>

(c) 取付可能部品併用組込可能組合せ表

床置PFAV形

○…併用組込可能 ×…併用組込不可 —…対象外

		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	備考
加湿器 ※1	① 透湿膜加湿器		×	×	○	○	○	○	○	○	冷房加湿はできません
	② 蒸気スプレー加湿器	×		×	○	○	○	○	○	○	//
	③ ペーパーパン加湿器	×	×		○	○	○	○	○	○	//
風路	④ 吸込ダクトフランジ	○	○	○		○	○	○	○	×	
	⑤ ブレナム	○	○	○	○		○	○	※2	×	
	⑥ 外気取入フランジ	○	○	○	○	○		○	○	×	
フィルター	⑦ ファイレドンフィルター	○	○	○	○	○		○	○		
	⑧ 中、高性能フィルター	○	○	○	○	※2	○	○		×	
	⑨ HEPAフィルターユニット	○	○	○	×	×	×	○	×		P224・P280形のみ

※1 加湿器は暖房運転で加湿してください。冷房運転での加湿はできません。

※2 8、10馬力は×、16、20馬力は○となります。

※3 上表に記載のない別売部品については、基本的に併用組込み可能です。